



一橋大学機関リポジトリ

HERMES-IR

| | |
|--------------|---|
| Title | 『台湾統計協会雑誌』総目次 解題 |
| Author(s) | 高橋, 益代 |
| Citation | |
| Issue Date | 2005-05 |
| Type | Technical Report |
| Text Version | publisher |
| URL | http://hdl.handle.net/10086/13998 |
| Right | |



Discussion Paper Series

No.89

『台湾統計協会雑誌』総目次 解題

高橋益代

May 2005

**Hitotsubashi University Research Unit
for Statistical Analysis in Social Sciences**

A 21st-Century COE Program

Institute of Economic Research
Hitotsubashi University
Kunitachi, Tokyo, 186-8603 Japan
<http://hi-stat.ier.hit-u.ac.jp/>

『台湾統計協会雑誌』総目次 解題

§ 1. はじめに

台湾統計協会の機関誌である『台湾統計協会雑誌』は現地台湾では研究者の間では衆知のものであるが、日本では台湾研究関係者の間でも利用されることも話題にされることもないように見受けられる。しかしながら、明治 36 年 12 月から大正 9 年 10 月までと比較的短期間の命ながらその間台湾の主に行行政ベースではあるが、統計界の情報・状況を豊富に発信している雑誌として無視できない存在と筆者は考えている。

本誌の成り立ちについては補論の「『台湾統計協会雑誌』をめぐって」に記した。

§ 2. 『台湾統計協会雑誌』の構成と索引

本誌の刊行は明治 36 年 12 月の創刊から大正 9 年 10 月刊行の第 156 号まで、この内第 27 号、34 号、46 号、58 号、70 号、82 号、94 号、106 号、118 号、130 号、142 号、148 号、153 号の 13 冊は総督府刊行の『台湾統計摘要』の第二から第十四の市販版として小型版で出されている。ただし、このうち第 58 号から第 142 号には『台湾統計協会雑誌』（以下『雑誌』と省略）として「記述」「記表」「雑報」「会報」も載せている。（第 148 号および第 153 号は「会報」のみ）。

誌面の構成は記述（論文等）と記表（表）を本体に、「雑報」と称する各種情報・記事の紹介欄と「会報」として本会に係わる報告事項を載せる欄、そして号によってであるが、花房直三郎はじめ国内統計学者の講演や海外の統計学論文の翻訳紹介の連載、また臨時戸口調査の時期には戸口調査関係法規（疑義応答も含む）が「附録」として一括掲載されている。

本誌の記事索引（総目次）は『雑誌』の附録の形で統計協会が作製したものが三種ある。第一（第 1 号～第 34 号）、第二（第 35 号～第 107 号）総目次と大正 4 年から同 6 年分の各年別（第 108 号～第 119 号）（第 120 号～第 131 号）（第 132 号～第 143 号）で、第 144 号以降（大正 7 年から同 9 年）の 13 冊については編纂されていない。

総目次は分類索引で、土地・気象からはじまり戸口・教育・農・工・商・交通・衛生・学術等 20 項目と雑、これに「会報摘要」と附録で全 23 項目、各項目の中はさらに記述（述）記表（表）および雑報（雑）に細別される。掲載は号・頁順であるが、連載のものは一括掲載されている。ただし、第一ならびに第二総目次では記述・記表の執筆者名の記載がないし、雑の中の「新刊紹介」は新刊紹介とのみで採録の資料名は掲げられていない。

そこで第 144 号以降の総目次を作成するのに合わせて編年体で全巻の総目次を作成することとした。編年順の編成も歴史的・年次的にみる場合に参考になることと思う。（いずれ第 144 号以降を含めた戸口についての分類索引は作成したいと考えている）。

§ 3. 『雑誌』の収録内容

収録されている論文・記事等は統計という二字に係わることは大小を問わず各主題・各方面に涉っている。本邦の統計家・統計学者の論文をはじめとして海外統計学論文の翻訳、台湾島内での事項では統計関係に限らず学事（同化の問題を視座に）金融、財政、農事、

工業等。第 124 号（大正 5 年 5 月）の「台湾ノ富及生産力推定」（督府財務局員調査）は簡略表ながら日本の国富調査の先駆的試算といえる。もとより本誌の中核は台湾戸口調査関連事項であり、それを巡る準備から実施の状況（官制・諸法規から進捗状況）、戸口調査部の組織・実情は「雑報」で判り、大いに参考になる。また戸口調査をめぐる新聞記事や現地での反応も随時掲載されていて、現在日本国内では入手困難な当時現地発行の新聞の一端も窺うことが出来る。勿論国勢調査そのものについての諸説は「記述」に、内地帝国議会・学界での状況は「雑報」に逐一掲載されている。海外のセンサスについては比律賓島の第 1 回センサスの報告書についての詳細な翻訳紹介をしている他、花房直三郎・高橋二郎等による北米・独逸等におけるセンサスの紹介、「雑報」中には印度、新西蘭、南阿等も含め各国のセンサスについての情報をその都度掲載している。

また当時の内外の統計学界の動向・状況については当然であるが、「雑報」記事の中には戦時（日露戦役や第 1 次大戦）の戦時費とか軍艦のこともある。「新刊紹介」はその当時どのような資料が刊行されていたか本文の論文や記事と対照して興味あるし、現在入手不可能（所在不明）な資料の存在を知ることが出来る。

戸口調査と並んで統計事業の一方の柱である督府はじめ各庁の統計行政—督府報告例・各官衙・各庁報告例・統計規程から統計講習会記事およびそれらにかかわる各種会議の経過も逐次報告している。本誌は、いわゆる学術的論文は乏しいの感があるかも知れないが、かえって豊富な実勢報告・実情紹介で台湾についてはもとより、明治後期から大正期の日本内地や海外の今日では把握が難しい統計事情を把握する糸口となっていて、参考資料として大いに利用価値あるものではなかろうか。

補論

『台湾統計協会雑誌』をめぐる

—統治初期台湾統計事業（特に臨時台湾戸口調査）と水科七三郎—

§ 1. はじめに

以前日本領有期（台湾からみれば光復前）台湾の日本語による統計資料およびその関連文献の書誌を作成したことがある¹。その「解題」で台湾統計協会と水科七三郎について言及した。当時は同協会について、また水科についてはさらに調べる材料に乏しく、また時間的余裕も無く、それ以上のことは手付かずで、心残りのまま今日に至った。しかし領有期台湾の統計資料ならびに統計組織・制度については念頭を去ることなく、経済研究所の COE 作業が発足したのを機に現地調査を進めたり、情報の収集に努めて臚げながら形がみえてきた。これはその中間報告程度のものであるが発表させていただくことにした。

研究全体としては、

日治期台湾統計調査制度史

1 『日本帝国領有期台湾関係統計資料目録』（一橋大学経済研究所日本経済統計文献センター 1985）

序) 光復前台湾統計調査史断片

1) 台湾総督府による統計調査事業

a) 前史(「報告例」制度成立前)

b) 「報告例」による調査報告

c) 「臨時台湾戸口調査」(人口センサス)の実施

d) 大正9年日本全国に施行の国勢調査による内地への統合

e) 昭和4年「資源調査法」以降

2) 台湾統計協会と水科七三郎について

附.台湾統計協会と朝鮮統計協会との歴史比較

附. 『台湾総督府公文類纂』にみる「文書門」等の変遷

を構想しているが、手がかりとしての資料の提示という形で 2) の台湾統計協会と水科七三郎から報告する。

§ 2. 台湾統計協会の成立

台湾統計協会の成り立ちについては、同会機関誌『台湾統計協会雑誌』(以下『雑誌』と略す)第1号の「会報」に報告されている²。それによれば、明治35年の国勢調査法(法第49号)の成立を発端としていることが判る。

本国日本帝国議会にて明治35年2月、明治38年を期して国勢調査を日本全国に施行する法案が裁可公布された。明治35年10月内閣書記官柴田家門より民政長官宛にこの件につき台湾について「内地ト同一程度ノ調査執行難相成事情可有之ト存候」云々との照会があり、これに対し督府において関係部局協議の結果同年11月「別紙ノ如キ方法並程度ニテ調査執行可致見込ニ有之候」との回答を發した。明治36年に入って準備に入り、東京での統計講習会³への吏員の派遣や督府自体での統計講習会開設も議せられる機運となりそして明治36年(1903)8月5日(付)水科七三郎(当時海軍属)の台湾戸口調査および統計事務専任職員としての採用・赴任となる⁴。

台湾統計協会と水科との関係媒体は「臨時台湾戸口調査」といえる。

臨時台湾戸口調査→総督府統計講習会

↓ ↑ ↓

水科七三郎⇔台湾統計協会

2 第1号(明治36年12月)85頁。以下の記述については『臨時台湾戸口調査顛末』(台湾総督官房統計課 1908)参照。

3 この講習会は東京統計協会および統計学社の有志によるもので明治32年6月発足から同44年まで6回開催されている。(『総理府統計局八十年史稿』(同局 1951 189頁)による)

4 『台湾総督府公文類纂』「明治36年 追加13「第二門」中「三十六年八月五日 …又海軍属水科七三郎ハ専売局技師兼総督府技師七等九級俸ニ何レモ本日任命セラル 内務秘書官 総督府秘書官・民政長官宛」

『台湾総督府公文類纂』「明治36年 追加15「第二門」中「第一号 詞令案 総督府技師水科七三郎総督官房文書課勤務ヲ命ズ 明治三十六年九月一日付」

水科が赴任して間もなく 10 月 14 日督府職員中東京の共立統計学校の卒業生や東京での統計講習会の修了者等を中心とした懇親会の席上で協会の設立が企られ発起人会が結成された。当時の上司（民政長官）が後藤新平であったことも大いに幸いしたと云えよう。（後藤の統計思想については各研究者に取り上げられている）また、後藤が満洲へ去った後、民政長官となった祝辰巳の存在も考えられる。祝については早く死去したため台湾における行政上の役割、統計業務との関係は論じられることはほとんどないようであるが⁵。そしてまた、『雑誌』の執筆者たちをみていくと、多くがこの当時の関係者やその後の督府統計講習会修了者たちである。

協会発足の会合において幹事長には祝の指名で水科が選ばれ、爾後氏は 15 年近く一氏が台湾を去るときまで一その任にあり、行政府内にあつて台湾統計界の実務上の中心的役割を担っていた⁶。

§ 3. 水科七三郎のこと

筆者が「水科」の名に最初に出会ったのは、総理府（当時）統計局所蔵の国勢調査関係マニュアルの内の台湾関係資料の中であつた。書き込みに「大正四年四月十六日水科技術師持来」とあつたことである。「水科技術師」とは何者という興味をおこした。前述の『統計資料目録』の作業をすすめていく過程で、台湾における 2 度の人口センサスの実施における水科の役割や台湾統計協会の存在を知つた。しかし、当時は『統計集誌』や『統計学雑誌』以外関連記事の把握に乏しく、『台湾統計協会雑誌』の所蔵も一橋では図書館に第 1 号から第 48 号、経済研究所で第 108 号から第 154 号（欠号あり）と断片的にしかなく、かつ筆者にとっては重要な「雑報」「会報」が削除されていたりで十分な調査が出来なかつた⁷。

氏の経歴については台湾赴任前そして離台後⁸の状況がよく判らなかつた。その他でも前職は気象関係の仕事で、出身は東北ということ、杉の共立統計学校出身者という程度であつた⁹。特に台湾を離れて後囑託として内閣統計局に勤務し大正 9 年の人口センサスの

5 祝は第一次戸口調査の際（当時財務局長）、水科と共に戸口調査部主事に任じられている。また民政長官となつた後も水科の仕事には支援を惜しまなかつたようである。『台湾統計協会雑誌』（以下『雑誌』と略す）第 69 号（明治 44 年 10 月）に水科が祝を悼ぶ一文（89 頁「懐旧録」）を寄稿している。第 31 号（明治 41 年 7 月）「雑報」記事（95 頁）も参照。

6 『雑誌』第 147 号（大正 7 年 11 月）「雑報」記事「水科氏内地帰還」参照。

7 総務庁統計局図書館所蔵本も欠号あり。大学関係は Webcat を参照。

8 『台湾総督府公文類纂』「大正 6 年 永久進退（高）第 2 卷」に「水科七三郎 免官賞与」『府報』第 1238 号「叙任辞令」には「大正 6 年 3 月 31 日付 依願免本官」の記事あり。また『台湾総督府公文類纂』「大正 6 年 永久進退（判）第 3 卷-1（3 月分）」に「水科七三郎 統計ニ関スル事務ヲ囑託ス」、同「大正 7 年 永久進退（判）第 3 卷（3 月分）」に「囑託水科七三郎 退職」の文書あり。

9 『総理府統計局八十年史稿』の「共立統計学校の設立支援」の項中「卒業者」（107 頁）の中に水科の名がある。また『雑誌』第 146 号に水科が寄せている「杉先生逸話」（59 頁）

実施に関与した以後のことは全くわからなかった。しかし、近年その情報を入手しえた。それによれば、大正 13 年内閣統計局を辞した後（当時 60 歳）は拓殖大学の専門部で統計学の講師の職につき、昭和 10 年までその職にあった。昭和 15 年 4 月 16 日死去。氏の蔵書は拓殖大学に寄贈されたとある¹⁰。

今回『台湾総督府公文類纂』（台湾国史館分館台湾文献館所蔵）の「文書」「進退」等に編綴の文書をはじめとして現地の各種資料の調査により、台湾での戸口調査のはじまりにおける中央対台湾の関係や水科の役割について一応全体像が見えてきた。（『台湾総督府公文類纂』については別に報告する予定）。

考えてみると、台湾の人口センサス事業はどうみても水科の存在を抜きにしては語れない思いにとらわれる。氏一個人の力量に負っているという感が否めないのである。一上司後藤・祝そして周辺の杉亨二をはじめ花房直三郎・高橋二郎（のち勝弘と改名）や新渡戸稲造等の協力があつたにしても一¹¹。しかし一方センサスのような大事業（そして調査作業は成立し、さらに成功したと評価されている）が一たとえ台湾がひとつの‘島’に過ぎないとしても一しかも“本邦嚆矢”の事業が個人の力で動かしえるものでもないという思いも抜き難い。

水科の台湾における 15 年間（1903-1918。40 歳で渡台）の東奔西走の跡を『雑誌』の「雑報」「会報」欄をはじめ、『台湾総督府公文類纂』中の人事関係文書および『（台湾総督府）府報』の「辞令」「彙報」欄で追ってみて¹²、そして氏が台湾を去った後の協会の衰退？から消滅（と思う）をみるとき¹³、氏は 40 代から 50 代の壮年期、人生の盛りの時を、台湾統計事業の育成・確立に捧げたともいえる。通常の官吏は職場を転々とするのが

という一文で共立学校時代のことに触れている。

10 石村義典・石村桜「水科七三郎ノート（覚書）」（『拓殖大学論集（212）人文・自然科学 12-3』（1994 年 12 月）143-195 頁）この情報は栗原純教授のご教示による。記して謝意にかえたい。なお、同論文は水科の北海道時代や気象観測に携わっていた頃が対象で、台湾および日本統計学界・業界での仕事にはほとんど触れていない。

11 花房・高橋は『雑誌』に論文・翻訳等度々寄稿している。新渡戸については明治 38 年の『臨時台湾戸口調査記述報文』英訳版は、内外でその企画は高く評価されているが、その序文によれば、「本書英訳ニ関シテハ農学博士法学博士新渡戸稲造氏ニ其ノ全権ヲ委任シテ完成スルコトヲ得タリ」云々と。（『雑誌』第 42 号（明治 42 年 8 月）「雑報」）

また祝より水科宛の手簡（記念絵ハガキに採用）に「英訳ノコトハ新渡戸博士ト協議…」とある。

12 明治 36 年第 1 回から 44 年の第 6 回までの台湾総督府統計講習会での講師・幹事役をはじめそれらに続く各庁での講習会（特に明治 37～38 年に、また第二次調査前の明治 44～大正 4 年にかけて）には必ず講師として、また督府警察官及司獄官練習所での講師嘱託や内地官庁との連絡のための度々の上京、島内出張では赴任して早々の各地への視察、中には 1 ヶ月近く全島を視察して巡ったこともある。（『雑誌』第 93 号（大正 2 年 10 月）「十年前ト八年前」に所載の復命書（147 頁）参照）その後も枚挙にいとまない巡視等々。

13 『雑誌』の刊行状況他は「総目次」および附録 2、3 の「会員数・発行部数」「年譜」や『雑誌』の「会報」「会告」の記事参照。

ならいであるのに対し、氏は終始戸口調査部・官房統計課だけに勤務し、学者にもならず一生を一統計官僚それも現場一筋で終えた人生¹⁴。台湾における氏の、満洲における壮年期の美濃部洋次の活躍¹⁵を越えるような活躍。しかし美濃部の痕跡は旧満洲国国務院官舎の建物に残されているが、水科の痕跡は台湾にもない。

センサス（人口調査）はベネディクト・アンダーソンの『想像の共同体』（改訂版）以降植民地統治の一翼を担うものと位置付けられてきており、台湾はその日本における嚆矢の場となったわけであるが、台湾における日本統治の実像は解明されたとは云いきれない。欧米各国の植民地統治との差異、そして日本自体においても後発の朝鮮との実態での相違。当時における日本の、台湾のそして世界史的な一般的状況の中で当事者たる〈生きた人間〉の問題—統治するものとされるものの関係は未だ十二分には明かでない状態といえる。ただその中で本島人（台湾現地住民）の“文化”意識は決して低くはなかったというのが認識されてきている¹⁶。

水科はどんな人だったのだろう。水科が縁故もない台湾へ赴任し 15 年も住むことになった具体的背景—何がそこまで彼をして台湾統計事業にのめりこませたか—の十分なデータ（公文書・私文書共）はまだ把握出来ていない。

14 上記「十年前ト八年前」の末尾近くに「当時ハ本邦破天荒ノ「せんさす」実施ノ秋ニシテ事務ノ繁多ハ云フ迄モナキコトナガラ一種ノ快感ヲ以テ職ニ服シ聊カ努力スル所アリシハ吾人ノ今猶大ニ光栄トスル所ナリ」（155 頁）云々とある。

15 美濃部洋次の満洲時代については『美濃部洋次満洲関係文書目録』（一橋大学経済研究所 2000）の「解題」参照。

16 陳培豊『「同化」の同床異夢』（三元社 2001）参照。

附録 1

《台湾統計協会 会員数・雑誌発行部数》

| 会 期 | 会員数 (期末) | 会誌発行部数 (各号/年間) |
|--------------------------|----------|----------------|
| 明治 36 年 10 月 発会時 | 603 名 | |
| 37 年 3 月 | 1514 名 | |
| 4 月 | | 2000 部 |
| 第一期 (37 年末) | 1692 名 | 2000 部 |
| 二期 (38 年末) | 1765 名 | |
| 三期 (39 年末) | 1600 名 | 2000 部 |
| 四期 (40 年末) | 1497 名 | 1900 ~ 1800 部 |
| 五期 (41 年末) | 1422 名 | 1800 ~ 1500 部 |
| (41 年 戸口調査部官制廃止 → 統計課新設) | | |
| 六期 (42 年末) | 1270 名 | |
| 七期 (43 年末) | 1390 名 | |
| 八期 (44 年末) | 1321 名 | 1500 部 |
| 九期 (大正 1 年末) | 1304 名 | 1500 部 |
| 十期 (2 年末) | 1263 名 | 1500 部 |
| 十一期 (3 年末) | 1444 名 | 1500 ~ 1700 部 |
| 十二期 (4 年末) | 1460 名 | 1600 ~ 1650 部 |
| 十三期 (5 年末) | 1420 名 | 1650 ~ 1600 部 |
| 十四期 (6 年末) | 1321 名 | 1600 ~ 1500 部 |
| (大正 7 年 幹事長 交代) | | |
| 十五期 (8 年 3 月) | 1120 名 | 1500 ~ 1300 部 |
| 十六期 (9 年 3 月) | 1191 名 | 1300 部 |

「本会十年小史」(菊池義郎 『雑誌』第 94 号所載) および「会報」記事による。

附録 2

《台湾統計講習会》 関係記事

明治 36 年（1903）9 月 12 日（訓令第 173 号） 台湾総督府統計講習会規程

第一回 明治 36 年 10 月 20 日～11 月 24 日（定員百名）

講師 持地六三郎・水科七三郎・新倉蔚・竹村諫・永野俊吾・都筑能悌

講習員 （成績順位第一位）窪田貞二他

第二回 明治 37 年 10 月 1 日～11 月 7 日

講師 水科七三郎・竹村諫・都筑能悌・森山（囑託）・永山（囑託）

講習員 （同）堤一馬他

桃仔園庁統計講習会 明治 37 年 7 月 15 日～8 月 4 日

8 月 13 日、14 日 桃園街に於いて国勢調査の实地試験調査を実施

（第八号附録に結果の報告あり）

第三回 明治 39 年 7 月 21 日～8 月 27 日

講師 水科七三郎・竹村諫・阪本（属）・濱田（属）・古橋（事務官）・

永山（囑託）

講習員 （同）石渡栄吉他

第四回 明治 41 年 1 月 27 日～2 月 29 日

講師 水科七三郎・竹村諫・阪本（属）・濱田（属）・古橋（事務官）・

永山（囑託）

講習員 （同）池上八三郎他

第五回 明治 42 年 9 月 14 日～10 月 18 日

講師 水科七三郎・福田眞鷹（属）・堤一馬（属）・立川連（事務官）・

竹田唯四郎（囑託）

講習員 （同）中野堅吉他

第六回 明治 44 年 1 月 16 日～2 月 18 日

講師 水科七三郎・福田眞鷹（属）・堤一馬（属）・立川連（事務官）・

阿部（事務官）竹田唯四郎（囑託）

講習員 [氏名一覧なし] [証書授与式における答辞者は風間佐登美]

以降督府主催の講習会は開催なく、各庁主催となる。明治 44 年嘉義庁～大正 8 年宜蘭庁まで、『雑誌』『雑報』欄に記事あり。

附録 3

《水科七三郎 台湾統計関係略年譜》

| 年 次 | 水 科 | 台 湾・日 本 |
|-------------------|--|--|
| 1863 (文久 3 年) | 仙台にて出生 (士族出身) | |
| 1881 (明治 14 年) | 仙台宮城中学校卒業、 地理局雇 (野蒜測候所勤務) | |
| 1883 | 上京、共立統計学校入学 (傍聴生) | |
| 1886 | 1 月 卒業 (22 歳) 12 月 北海道庁へ任官 (根室支庁) | |
| 1895 | | 4 月 台湾領有 |
| 1896 | 8 月 道庁殖民課技師 | 8 月 台湾住民戸籍調査規則 |
| 1898 | 7 月 非職 / 12 月 依願免官 | 3 月 後藤新平民政局長就任 土地調査・慣習調査事業開始 10 月 内閣統計局設置/花房直三 郎局長就任 11 月 台湾総督府報告例公布 |
| 1899 | 離道→上京 (補) | 5 月 『第一総督府統計書』刊行 |
| 1900 | 海軍省経理局第一課勤務 (海軍属) (1901 (兼) 海軍主計官練習所教官) | |
| 1903 | 8 月 台湾総督府へ赴任 (40 歳) 9 月 文書課勤務 (技師) | 祝財務局長 / 新渡戸殖産局長心得 9 月 第一回台湾統計講習会 11 月 台湾統計協会発会式 12 月 『台湾統計協会雑誌』創刊 |
| 1904 | 4 月 警察官及司獄官練習所講師 | 8 月 桃園庁桃園街にセンサス実 地試験調査 |
| 1905 (明治 38 年) | | 1 月 国勢調査の無期延期可決 5 月 臨時台湾戸口調査部官制 9 月 台湾人口動態報告規程 10 月 第一次戸口調査実施 |
| 1906 | 11 月 臨時台湾戸口調査部庶務課 長兼務 | 11 月 後藤民政長官依願免官、 祝殖産局長民政長官に任用 |
| 1907 | 5 月～台湾戸口調査結果報告刊行は じまる ¹ | 7 月 『台湾人口動態統計 明治 38 年』刊行 |
| 1908 | 5 月 民政部通信局兼務、通信事務 | 5 月 祝長官帝国議会出席のため |

| | | | |
|----------------|--|--------|-----------------------|
| | 練習所統計教授方嘱託 | | 上京中死去（後任は大島久満次） |
| | 7月 総督官房統計課長（臨時台湾戸口調査部廃止、官房に統計課新設） | | |
| 1909 | 11月 「臨時台湾戸口調査ノ際尽力候ニ付銀杯一組ヲ賜フ」 | 1月～ | 『台湾統計協会雑誌』月刊 |
| 1910 | 8月 ドレスデン万国衛生博覧会委員ヲ命ス | 8月 | 韓国併合／9月 朝鮮総督府設置 |
| 1911 | 10月 民政部土木局兼通信局海事課兼務 | | |
| 1914 | 6月 臨時台湾戸口調査部分掌命令戸口調査部主事 | | |
| 1915 (大正4年) | | 10月 | 第二次戸口調査実施 |
| 1917 | 3月 依願免本官、統計事務嘱託 | | |
| 1918 | 3月 退職 ² 、内地帰還（55歳） →内閣臨時国勢調査局へ出仕 | 4月～10月 | 『台湾統計協会雑誌』一時休刊／以降不定期刊 |
| | 5月 「第二次台湾戸口調査…功勞甚少カラス仍テ銀杯一組ヲ賜フ」 | 5月 | 臨時国勢調査局官制公布 |
| 1920 (大正9年) | | 10月 | 第一回国勢調査実施（除く朝鮮） |
| | | 10月～ | 『台湾統計協会雑誌』停刊 →廃刊？ |
| 1924 | 解嘱（国勢調査作業終了） | | |
| 1940 | 4月 死去（享年78歳） | | |

- 1) 台湾統計講習会関係は附録2参照。
- 2) 水科の昇叙・叙勲等および出張関係の記事は省略。

注1 明治38年報告書（全7冊）1907年5月～1908年8月刊行。『記述報文』は1908年3月刊。『記述報文』の漢訳版は1909年、英訳版は1910年配布あり。

第1次センサスは、多くは後藤の事業として紹介されているが、氏が参与したのは計画・実施段階までで、その後の整理・編成から刊行は祝の時代のこととなる。

- 2 大正4年報告書（全7冊）1917年9月～1918年9月刊行。『記述報文』は1918年3月刊。これをもって水科は退職する。

補記 「水科七三郎ノート（覚書）」では水科の上京から台湾赴任までの時期について東京統計協会勤務と推測での記述をしているが、赴任当時の官職から『職員録』で調査したところ1900年版～1903年版に海軍属で経理局第一課所属で記載されている。ちなみに「杉先生逸話」のなかで北海道へ赴任の際の挨拶に「今夏海軍少主計ノ試験ニ応ジシタルモ入選スルヲ得ザリシ」云々とある。海軍就職は水科の夢だったのかも。

凡 例

『台湾統計協会雑誌』については、前述の如く日本国内では完全本を所蔵している機関少なく、また所蔵している分（号）に不完全なものなどしているため、まず手始めとして刊行の判明している全冊の完全総目次を作成することとした。

総目次は（Ⅰ）～（Ⅲ）にわかれる。その理由は各編の始めに注記してある。それ以外全冊にかかわる基準について説明する。

1) 当初は各号の表紙目次を基準に作業してみたが、論題・記事名および頁付記載に誤りがあることが、さらに表紙目次に頁記載が欠落している号があったりするので、全冊本文への照合確認を行い、本文の論題・記事名を採用することとした。定期刊行物は合冊製本の際表紙・奥付を外されることもあるので、この方が向後件名索引等を作成するに際しても有効であると考えた。

2) 「雑報」「会報」欄の記事順序は本文通りに正して記載した。

3) 「雑報」欄中の「新刊紹介」記事は第 1 号から第 33 号までは表紙目次では項目のみで内容が掲載されていないので、本文の記載順通りに新しく追加記入した。また「会報」欄も第 1 号から第 5 号まで「数件」とのみなので、本文から内容を起こして記入した。

4) 以上の手順を整理した上で、

記載の方式は、

①原則として、論題・記事名は本文記載のまま（カタカナ・ひらがなも原文通り）

1) 論題名／執筆者名／頁の順。

2) 「雑報」「会報」の記事は本文記載順で一括記入。各記事間は/で区切り、「新刊紹介」の図書・資料名間は・で区切る。

②表紙目次になく本文から筆者が起こした部分は [] で、原本文には記載なく表紙目次にあって、参考となるものと思った場合は [] で記入。

③執筆者の肩書きは原則はずしたが、研究者や督府官吏外で参考となる肩書きのものは () で執筆者名の後に記入した。

④その他注記事項はポイントを落として該当箇所に記入した。

『台湾統計協会雑誌』 総目次

明治36/37年

第一号（明治36年11月）

| | |
|--|----|
| 発刊ノ辞 | 1 |
| 発刊ヲ祝ス 大島久満次 | 2 |
| 台湾総督府統計講習会開会式ニ於ケル演説 後藤新平 | 3 |
| 台湾総督府統計講習会開会式ニ於ケル式辞 祝辰巳 | 8 |
| 台湾総督府統計講習会開会式ニ於ケル祝詞 加藤尚志 | 11 |
| 台湾総督府統計講習会開会式ニ於ケル演説 持地六三郎 | 13 |
| 台湾統計協会発会式ノ辞 祝辰巳 | 22 |
| 台湾統計協会発会式ニ於ケル演説 後藤新平 | 24 |
| 台湾統計協会発会式ニ於ケル演説 新渡戸稲造 | 27 |
| 台湾統計協会ノ発会式ヲ祝ス 木村匡 | 36 |
| 祝詞 大内丑之助 | 40 |
| 台北ノ温度及雨量統計 近藤久次郎 | 41 |
| 統計人類学 伊能嘉矩 | 43 |
| 台湾現住人ノ出生ニ就テ 新倉蔚 | 49 |
| 台湾ニ「せんさす」ヲ行フニハ旧慣ニ依ルヤ否 小川義郎 | 51 |
| 台湾金融事情（三十五年分） 永野俊吾 | 55 |
| 台湾ニ於ケル統計ノ沿革一斑 竹村諫 | 62 |
| 数位切方ニ就テノ批評 水科七三郎 | 64 |
| 本島風俗ノ観察 窪田貞二 | 68 |
| 台湾ニ於ケル統計家 山崎永太郎 | 71 |
| 計牌法応用ノ一実験ニ就テ 松浦直三 | 74 |
| 雑報 | 77 |
| 祝電/民政長官ノ演説/米国ノ「せんさす」/日本ノ「せんさす」問題/米国ノ人口/香港ニ於ケル諸統計/工場ニ於ケル死亡数/台湾総督府統計講習会記事/新刊批評〔明治三十五年末街庄別調査台湾現住戸口統計・宜蘭庁勸業統計表（第一回）〕/発会式ニ於ケル演説 | |
| 会報 | 85 |
| [本会成立ノ顛末/会告/寄附金及会費/会員名簿] | |

第二号（明治37年1月）

| | |
|---------------------------------|----|
| 新年ノ辞 | 1 |
| 台湾統計協会発会式ニ於ケル演説 柳生一義 | 2 |
| 台湾統計協会発会式ニ於ケル演説 鹿子木小五郎 | 5 |
| 台湾統計協会発会式ニ於ケル演説 木下新三郎（台湾日々新報主筆） | 8 |
| 台湾統計協会発会式ニ於ケル演説 中村啓次郎（台湾民報社理事） | 11 |

| | | |
|--|-------------|----|
| 台湾統計協会発会式ニ於ケル祝詞 | 大内丑之助 | 15 |
| 台湾統計協会発会式ニ於ケル祝辞 | 中島重三郎 | 16 |
| 祝辞 | 山中政太 | 17 |
| 台湾総督府統計講習会証書授与式ニ於ケル告辞 | 祝辰巳 | 18 |
| 台湾総督府統計講習会証書授与式ニ於ケル訓示 | 大島久満次 | 19 |
| 台湾総督府統計講習会証書授与式ニ於ケル祝詞 | 佐藤友熊 | 21 |
| 台湾総督府統計講習会証書授与式ニ於ケル答辞 | 窪田貞二 | 23 |
| 本島人口ノ疎密行政区画ト吏員配置ノ比例及面積比例 | 小川義郎 | 24 |
| 社会物理学 | 水科七三郎 | 29 |
| 台湾ハ農ヲ以テ立タザルヘカラサル乎 | 貝原恒太 | 31 |
| 統計実務談 | 竹村諫（中川庸章筆記） | 34 |
| 統計学トハ何ソヤ | 中村寿太郎 | 38 |
| 本島財務ノ進歩 | 水野俊吾 | 39 |
| 雑報 | | 47 |
| 折疊机/農業統計ノ目録式/地図表/国勢調査委員会/東京統計協会臨時總會ノ決議/宜蘭ノ「まらりや」患者/深坑庁ノ小票/宜蘭統計講習会/国勢調査ニ関スル宿題/台湾統計協会証書授与式/講師及講習生懇親会/会員ノ増加/書籍寄贈〔台湾館・各国参照国勢調査法〕 | | |
| 会報 | | 57 |
| 〔祝会長ノ帰台/本会役員ノ出張/幹事ノ辞任/帰国/会告/入会者/寄附金及会費〕 | | |
| 〔附録 | | |
| 統計講演筆記 統計大意 花房直三郎〕 | | |
| 第三号（明治37年3月） | | |
| 「すたちすちつく」ノ話 | 杉亨二 | 1 |
| 統計材料蒐集ノ難易 | 呉文聡 | 11 |
| 戦時財政ニ就テ | 祝辰巳 | 31 |
| 土俗測定上ニ於ケル統計的知識ノ応用 | 伊能嘉矩 | 40 |
| 台湾鉄道 | 福井公 | 46 |
| 本島風俗ノ観察ニ就テ | 日下野直 | 48 |
| 台湾現住人ノ出生ニ就テ（承前） | 新倉蔚 | 51 |
| 統計実務談（承前） | 竹村諫（中川庸章筆記） | 57 |
| 推算ト空想 | 水科七三郎 | 66 |
| 世界七大海軍力一斑 | 村上常蔵 | 70 |
| 金銀両貨国ニ対スル本島貿易ノ趨勢 | 相良熊三 | 71 |
| 台湾銀行券ニ対スル銀紙交換高・台湾銀行開業以来銀行券発行額・台湾産金額 | | |
| 上田省三 | | 74 |
| 雑報 | | 79 |
| 台東恒春宜蘭各庁統計事務取扱手續/宜蘭統計講習会概況/台北庁統計講習会/阿猴庁統計講習会/講習会試験問題/阿片吸食者死亡病類別/台湾ノ死産/五大姓ノ勢力範囲/ | | |

門牌ト異動届/新竹ノ天気/蚊ト温度/台中ノ漢文字修得者/全国米実収高/戦争ト犯罪/
支那ノ「せんさす」/婦人ノ産児力/仏国人口増加率ノ減少/報告会/嘉義読書会ニ於
ケル統計談/新刊紹介〔日本帝国第二十二統計年鑑・日本帝国人口動態統計（明治
三十三年原表ノ部）宮城県統計協会々報・台北庁治一斑（明治三十六年十月出版）〕/
正誤

会報 96

〔会員出張/幹事分担変更/委員ノ変更/幹事会/雑誌発刊数/交換雑誌/統計年鑑減価ニ
関スル往答/寄附金/入会者/会費領収〕

〔附録

統計講演筆記 統計大意 花房直三郎〕

第四号（明治37年5月）

| | |
|--|----|
| 一千八百九十五年独逸帝国職業調査 花房直三郎 | 1 |
| 戦争ト統計 横山雅男 | 24 |
| 国勢調査ノ実用 森孝三 | 35 |
| 阿片統計概観 加藤尚志 | 40 |
| 統計史ノ一節ニ就テ 館森鴻 | 51 |
| 台湾鉄道（承前） 福井公 | 54 |
| 統計ノ応用ニ就テ 永野俊吾 | 58 |
| 統計実務談（承前） 竹村諫（中川庸章筆記） | 63 |
| 家ト国ノ本 水科七三郎 | 68 |
| 台湾ノ雨量 近藤久次郎 | 79 |
| 阿猴庁廢疾及不具者（明治三十六年九月一日現在） 石橋正光 | 83 |
| 阿猴庁本島人学齡兒童竝就学者及不就学者（明治三十六年十二月三十一日 現在） 津山秀五郎 | 83 |
| 阿片烟膏吸食特許及同死亡廢烟者年齢別（明治三十六年） 古賀嘉一郎 | 84 |
| 最近十年間帝国歳出 菊池義郎 | 85 |
| 雜報 | 87 |

台湾ニ於ケル国勢調査ノ実行/統計ニ関スル民政長官ノ通達ト統計主任ノ通牒/総督
府内統計主務協議会/基隆庁統計講習規程/同上講習会/台北庁統計講習会/台湾總督
府鉄道部統計規程/台北庁街庄長報告例/田畑ノ則別/気温ノ観測/數位切方ニ就テ/数
字ノ書法/北米合衆国農業統計図表/北米合衆国ノ住家ト所帯数/警監練習所ト殖民行
政学校ノ統計学/恒春地方ノ教育程度/甘蔗收穫ノ標準/原因探究ノ注意/台湾軍事衛
生成績/三十二歳口齒訣/新刊紹介〔第十八回日本帝国統計摘要・統計講習会第五回
報告・台南庁第一回統計書明治三十五年〕/正誤

会報 95

〔会員帰府/幹事ノ異動/委員ノ異動/幹事会/本会会計仮規程/本会雑誌寄贈/寄附金/雜
誌発行数/入会者/会費領収〕

附録

花房統計局長講演（人口統計概説）

第五号（明治37年7月）

| | | |
|--|-------------|----|
| 一千八百九十五年独逸帝国職業調査（承前） | 花房直三郎 | 1 |
| 阿片統計概観(承前) | 加藤尚志 | 25 |
| 独逸殖民地人口統計ニ関スル新規則 | 斎藤愛二 | 35 |
| 印度産業ノ發達 | 上田省三 | 47 |
| 統計上ヨリ觀タル台湾ノ暴風 | 近藤久次郎 | 51 |
| 推算ト坪刈 | 江口形太郎 | 53 |
| 統計実務談（承前） | 竹村諫（中川庸章筆記） | 56 |
| 台湾ノ不具者ニ就テ | 水科七三郎 | 60 |
| 桃仔園庁管内一箇年間生産高（明治三十六年中） | 竹内卷太郎 | 67 |
| 三十六年中台湾ト内地及外国間竝ニ本島内為替出合月別表 | 台湾銀行調査 | 70 |
| 明治三十六年末台湾現住人口 | 何松猪六 | 71 |
| 丈量完結地積（明治三十六年十二月三十一日） | 福田真鷹 | 72 |
| 雜報 | | 75 |
| 国勢調査ニ関スル諮問/統計上ニ関スル注意/基隆庁統計講習会/深坑庁統計講習会/ 塩水港庁統計講習会規程/桃仔園庁統計講習会/練習生卒業/土蕃教化ノ統計/台湾ト 琉球/統計短信/めるりあむ氏ノ日本国勢調査觀/大砲ノ音響/複産/新刊紹介〔世界年 鑑・明治三十六年米作表・第三次台湾金融事項参考書・台湾総督府第六統計書・明 治三十五年台湾外国貿易概況〕/正誤 | | |
| 会報 | | 85 |
| 〔会長帰府及兼任/會員彙報/幹事会/寄附金/委員ノ異動/入会者/会費領収〕 | | |
| 附録 | | |
| 花房統計局長講演（人口統計概説） | | |
| 高橋統計局審査官講演（人口統計ノ話） | | |

第六号（明治37年9月）

| | | |
|--------------------------|-------|--------------|
| 一千八百九十五年独逸帝国職業調査（承前） | 花房直三郎 | 1 |
| 阿片統計概観(承前) | 加藤尚志 | 44 |
| 稲作坪刈ノ実験ニ就テ | 丹野英清 | 53 |
| 氣象統計談 | 水科七三郎 | 57 |
| 台湾重要物産へ放資ノ状況 | 川北幸寿 | 65 |
| 最近五年間台湾人口ノ消長 | 永山嘉一 | 68 |
| 国勢調査上所帶ニ於ケル妾ノ地位竝ニ縁事上ノ身分 | 小川義郎 | 70 |
| 桃仔園庁ニ於テ施行セラレタル試験的国勢調査ニ就テ | 福田真鷹 | 72 |
| 台湾全島稲作付及收穫（明治三十六年） | 相澤常雄 | 74 |
| 桃仔園庁管内茶業調査（明治三十七年六月調） | 竹内卷太郎 | 77 |
| 台湾屠畜（明治三十六年） | 日高義夫 | 79 |
| 台湾銀行為替ノ収支（明治三十七年上半季） | 川北幸寿 | 80 |
| 台湾ノ初等教育（明治三十六年末調） | 二瓶士子治 | 81 |
| 和漢洋年号対照年数一覽 | 村上常蔵 | [折込表でノンブルなし] |

| | |
|--|----|
| 雑報 | 85 |
| 国勢調査実地試験/総督府第二回統計講習会/桃仔園庁統計講習会/嘉義庁統計講習会/新竹庁統計講習会/斗六庁街庄長例会ニ於ケル統計事項/土語通ノ職員/常設国勢調査局/千九百年十二月三十一日澳地利國人口調査ノ結果/清國ノ面積及人口/統計熱心ノ本島人/統計短信/新刊紹介〔台湾総督府学事第一年報（明治三十五年度）・明治三十六年台湾外国貿易年表・臨時台湾土地調査局第三回事業報告・東京市現住戸口表・明治三十五年秋田県統計書〕/正誤 | |

| | |
|---|-----|
| 会報 | 100 |
| 幹事会/幹事ノ異動/委員ノ異動/元幹事へ謝状/会員彙報/入会/寄付金/会費領収 | |

第七号（明治37年11月）

| | |
|----------------------------------|----|
| 発刊一周年ノ辞 | 1 |
| 一千八百九十五年独逸帝国職業調査（承前） 花房直三郎 | 2 |
| 第二回台湾総督府統計講習会開会式ニ於ケル訓示 石塚英蔵 | 21 |
| 第二回台湾総督府統計講習会開会式ニ於ケル告辞 祝辰巳 | 22 |
| 第二回台湾総督府統計講習会開会式ニ於ケル演説 水科七三郎 | 23 |
| 第二回台湾総督府統計講習会講習証書授与式ニ於ケル訓示 大島久満次 | 26 |
| 第二回台湾総督府統計講習会講習証書授与式ニ於ケル告辞 祝辰巳 | 27 |
| 第二回台湾総督府統計講習会講習証書授与式ニ於ケル演説 鈴木宗言 | 28 |
| 第二回台湾総督府統計講習会講習証書授与式ニ於ケル祝辞 佐藤友熊 | 34 |
| 第二回台湾総督府統計講習会講習証書授与式ニ於ケル答辞 堤一馬 | 35 |
| 町村統計ニ就テ 森孝三 | 36 |
| 台湾通貨現在高推定 川北幸寿 | 44 |
| 歴史の統計ニ就テ 安江正直 | 62 |
| 統計上ヨリ観タル各庁行政実績比較図解 小川義郎 | 65 |
| 北米合衆国国勢調査調査事項ノ変遷 水科七三郎 | 71 |
| 最近台湾現住戸口 村上常蔵 | 72 |
| 警察官署ニ於テ兼掌手当ヲ受クル土語通 都筑能悌 | 73 |
| 雑報 | 74 |

| | |
|---|--|
| 統計事務規定中改正/報告例改正/第二回統計講習会開会式/第二回統計講習会講習証書授与式/第二回統計講習会会務報告/新竹庁街庄長報告例/新竹庁統計講習会修業証書授与式ニ於ケル水科技師ノ演説/新竹攻学会/地方庁ノ統計事務規程/鳳山庁統計講習会規程/塩水港庁統計講習会/彰化台中両庁統計講習会/台湾総督府来年度予算/警務課長会議ト統計/警務課長会議ト国勢調査ノ準備/震災被害数/蛮人ト愛農/統計講習関係者有志懇親会/新刊紹介〔台湾総督府医学校一覽・東京市統計年表（第二回）〕/正誤 | |
|---|--|

| | |
|--|----|
| 会報 | 87 |
| 第一回定期総会記事/同上事務報告/終身会員/幹事会/委員ノ異動/会員彙報/入会/会費領収 | |

附録

明治38年

第八号（明治38年1月）

| | |
|---|----|
| 明治三十八年ヲ迎フ | 1 |
| 一千八百九十五年独逸帝国職業調査（承前）花房直三郎 | 3 |
| 台湾統計協会總會ニ於ケル演説 大島久満次 | 30 |
| 台湾ト四国トノ比較 木村匡 | 33 |
| 国勢調査ト他ノ統計（人口ノ静態調査対動態調査） 水科七三郎 | 35 |
| 最近五年間ニ於ケル台湾人口ノ消長（二）（承前） 永山嘉一 | 37 |
| 統計年中行事 松浦直三 | 40 |
| 明治三十七年十一月七日台湾南部震災被害調 平賀安太郎 | 43 |
| 道府県本籍及現住人口（明治三十六年十二月三十一日） 村上常蔵 | 43 |
| 北米合衆国定期国勢調査ニ関スル要計表 水科七三郎 | 45 |
| 国勢調査ニ於ケル問答録（地方会員） 小川義郎 | 46 |
| 台湾慈恵救済実績 大橋毅 | 47 |
| 雑報 | 67 |
| 台湾総督府戸口調査費/基隆庁統計事務規程/阿猴庁統計事務規程/彰化庁統計講習会/台中庁統計講習会/阿猴庁統計講習会/宜蘭庁ノ国勢調査準備/台北庁戸口大調査/彰化庁街庄行政事務練習/台中庁街庄区長会議/新刊紹介〔内外統計略史・經濟大意図解・国勢調査法・製表心得・台湾総督府鉄道部第五年報〕 | |
| 会報 | 88 |
| 幹事会/委員ノ異動/会員彙報/入会人名/会費領収/正誤/会員官衙別 明治三十七年十二月三十一日現在〔1表〕 | |
| 附録 | |
| 人口統計概説（承前）花房直三郎 | |
| 桃園街ニ於ケル試験的国勢調査ノ結果 | |

第九号（明治38年3月）

| | |
|-----------------------------------|----|
| 明治三十五年法律第四十九号中改正法律案修正ノ議 柳澤保恵 | 1 |
| 国勢調査ノ話 花房直三郎 | 16 |
| 衛生ト經濟 高木友枝 | 21 |
| 新西蘭ノ人民調査及人民ニ付テノ統計報告ノ蒐集ニ関スル法律 高橋二郎 | 25 |
| 〔第十号正誤に執筆者は小笠原金三郎（法学士）とあり〕 | |
| 台湾財力ノ進歩 川北幸寿 | 34 |
| 統計実務談（承前）竹村諫 | 39 |
| 金融統計一束 川北幸寿 | 43 |
| 桃仔園庁田園ニ関スル民力調査 竹内卷太郎 | 49 |
| 震災御下賜金及義捐金ノ配与実況 大橋毅 | 50 |

| | | |
|---|---------------|----|
| 公共埤圳調査（明治三十六年） | 小川義郎 | 51 |
| 塗葛堀支庁管内不具者調査表・同上死亡出生及現住人口月別（明治三十七年） | | |
| 瀧澤豊吉 | | 60 |
| 内地電報ノ基隆ニ到着スル経過時間・電気通信ト健康・基隆港気象及波浪表 | | |
| 亀井守 | | 61 |
| 雑報 | | 66 |
| 戸口調査ノ準備/戸口調査ノ機関/各庁戸口調査ノ準備/花房統計局長/国勢調査法改正/嘉義庁統計事務取扱規程/宜蘭庁統計講習会/恒春庁第一回統計講習会/柳澤伯ト幹事長ノ往答/徴兵検査成績/独身巡查生計費概算/我が海軍ノ死傷統計/全国ノ図書館総数/新刊紹介〔基隆郵便電信局統計書・台南庁第二統計書・宜蘭庁第一回統計摘要〕 | | |
| 会報 | | 74 |
| 臨時講演会/会員彙報/寄附金/本会出版者変更/入会人名/正誤/会費領収 | | |
| 附録 | | |
| 人口統計概説 | 内閣統計局長 花房直三郎 | |
| 人口統計ノ話 | 内閣統計局審査官 高橋二郎 | |

第十号（明治38年5月）

| | | |
|---|--------------|----|
| 開会ノ辞〔臨時講演会〕 | 祝辰巳 | 1 |
| 国勢調査に就て | 花房直三郎 | 2 |
| 明治十二年末甲斐国現在人別調顛末 | 高橋二郎 | 33 |
| 国勢調査ハ困難ナリヤ | 水科七三郎 | 54 |
| 最近五年間ニ於ケル台湾人口ノ消長（三）（承前） | 永山嘉一 | 56 |
| 本島通信ノ発達ヲトス | 藤村幸之進 | 59 |
| 統計実務談（承前） | 竹村諫 | 61 |
| 医院治療患者病類及年齢別表調製ニ計牌法ノ応用実験ニ就テ | 橘寅藏 | 67 |
| 英国ノ家ト人 | 水科七三郎 | 71 |
| 台湾貿易ト其決済 | 川北幸寿 | 72 |
| 阿片烟膏吸食特許者及死亡 | 菊池義郎 | 76 |
| 塗葛堀支庁管内各庄人口及不具者（明治三十七年十二月末日現在） | 瀧澤豊吉 | 77 |
| 本島産玄米分析試験成績表（専売局調査） | | 78 |
| 雑報 | | 81 |
| 台湾国勢調査準備事務ノ進程/臨時戸口調査準備委員会/万国統計協会/烏龍茶ノ分析/高度ト距離/戦闘時間/欧州諸国帝王ノ在位年数/人名ノ統計/阿緞庁街庄長報告例/宜蘭庁第二回統計講習員/杉博士ノ近況/新刊紹介〔第二十次農商務統計表・台北郵便電話局統計一覽（第一編）〕 | | |
| 会報 | | 84 |
| 終身会員/元幹事へ謝状/幹事ノ異動/委員ノ異動/会員彙報/会費領収 | | |
| 附録 | | |
| 人口統計概説 | 内閣統計局長 花房直三郎 | |

第十一号 (明治38年7月)

| | |
|---|----|
| 臨時戸口調査委員諸君ニ望ム | 1 |
| 臨時台湾戸口調査諸規則講習会ニ於ケル演説 後藤新平 | 2 |
| 臨時台湾戸口調査諸規則講習会ニ於ケル訓告 大島久満次 | 6 |
| 臨時台湾戸口調査諸規則講習会ニ於ケル演説 祝辰巳 | 12 |
| 台湾戸口調査に就て 花房直三郎 | 22 |
| 比律賓島第一回国勢調査報告摘要 (紐育すた一つつあいつんぐ所載) | |
| 水科七三郎 | 54 |
| 本島通信ノ発達ヲトス (承前) 藤村幸之進 | 61 |
| 竹村諫氏ノ統計実務談ヲ読ム 窪田貞二 | 64 |
| 新竹庁ニ於ケル本島人職業名称 東恩納盛益 | 68 |
| 本島現住戸口 (明治三十七年十二月三十一日) 村上常蔵 | 74 |
| 警察官署及警察官吏等 (明治三十八年五月一日) 菊池義郎 | 75 |
| 台湾茶輸出累年比較 菊池義郎 | 76 |
| 雑報 | 77 |
| 臨時台湾戸口調査部/戸口調査部職員/第二回戸口調査準備委員会/戸口調査評議員会 /統計事務嘱託/戸口調査ニ関スル諸規則/参加章/戸口調査機関ノ郵便/戸口調査ニ関 スル訓練会/地方官会議/戸口調査ト税務課長会議/警務課長会議/戸口調査ト台北庁 巡查/学校教員講習会/練習所生徒/練習所試験問題/本島ノ官公吏/戸口調査ノ好時機 /統計ノ研究/本年ノ麦作予想/誤解調査戸口旨趣/世界經濟拡張万国会議ト統計/英国 人ノ發展/朝顔ト天候/臨時戸口調査部員ノ懇親会/新刊紹介 [日本帝国人口動態統計 (明治三十四年原表ノ部)・英文財政經濟年報・統計大意・明治三十六年台湾外国 貿易概覽・所帶票記入例・台湾親戚図・年齢早見表] | |
| 会報 | 86 |
| 寄附金/委員ノ異動/会員彙報/本会雑誌ノ寄贈箇所/入会人名/会費領収/正誤 | |
| 附録 | |
| 臨時台湾戸口調査諸規則 [附目次] | |

第十二号 (明治38年8月)

| | |
|------------------------|----|
| 臨時刊行ノ趣旨 | 1 |
| 地方官会議ニ於ケル総督代理後藤民政長官ノ訓示 | 2 |
| 警務課長会議ニ於ケル後藤民政長官ノ訓示 | 3 |
| 総務課長会議ニ於ケル演説 大島久満次 | 5 |
| 警務課長会議ニ於ケル演説 祝辰巳 | 6 |
| 山梨県現在人別調緒言 杉亨二 | 19 |
| 台湾国勢調査ニ就テ 阪谷芳郎 | 23 |
| 台湾戸口調査ニ就テ (承前) 花房直三郎 | 25 |
| 台湾戸口調査ニ関スル所感 寺田勇吉 | 50 |
| 台湾ノ戸口調査ニ就テ 高橋二郎 | 51 |

| | | |
|---|-----------|----|
| 台湾ノ戸口調査ニ就テ希望ヲ述フ | 相原重政 | 52 |
| 台湾ノ戸口調査当局者ニ対スル希望 | 河合利安 | 57 |
| 台湾戸口調査ニ就テ | 伊東祐毅 | 59 |
| 台湾ノ戸口調査実行ヲ羨ミ帝国々勢調査施行ノ延期ニ就キ一言ノ愚痴ヲ漏ラス | | |
| 石川惟安 | | 62 |
| 旧政府時代に於ける台湾の戸口調査 | 伊能嘉矩 | 68 |
| 現住戸口ノ調査ト警察ノ戸口調査簿 | 江口形太郎 | 75 |
| 北米合衆国ニ於ケル第十二回「せんさす」局官制等 | 森山守次 | 78 |
| 台湾ノ人口動態調査ニ就テ | 水科七三郎 | 82 |
| 国勢調査ノ趣旨ヲ述ヘテ道路ノ謬説ヲ解ク | 永山嘉一 | 85 |
| 敢テ臨時台湾戸口調査調査委員諸君ニ告グ | 阪本敦 | 87 |
| 雑報 | | 90 |
| 統計図天覧/臨時戸口調査準備ノ進捗/行政区画数/臨時戸口調査ノ区画数及調査人員/警務課長会議/総務課長会議/教員夏期講習会/通訳/送致箱/国勢調査弁疑/新渡戸博士ト統計学講座/女子集計員/電気計算機/統計学社副社長世良太一氏ノ書翰/梅の屋〔君の近信〕/新刊紹介〔臨時台湾旧慣調査会第二部調査経済資料報告・台湾総督府第七統計書・台湾総督府学事第二年報・台湾外国貿易年報〔マ、〕明治三十七年・クエスランド統計書・戸口調査用語〕 | | |
| 会報 | | 94 |
| 寄附金/委員ノ異動/会員彙報/入会人名/会告/正誤 | | |
| 附録 | | |
| 臨時台湾戸口調査諸法規〔附目次〕 | | |
| 第十三号（明治38年9月） | | |
| （マイル及ジョン子氏ノ言） | | 1 |
| 臨時戸口調査ニ就テ | 水科七三郎 | 2 |
| 金子茂樹氏ノ所帯票ノ観察及其記入例ニ就テヲ読ム | 福田眞鷹 | 43 |
| 英国々勢調査ノ沿革〔英蘭及威西ニ於ケル第十一回報告抄訳〕 | 森山守次 | 47 |
| 台湾主要物産ノ現況及将来 | 川北幸寿 | 56 |
| 再ビ稲作坪刈ノ実験ニ就テ | 丹野英清 | 66 |
| 藝臺ニ就テ | 呉文聡 | 72 |
| 実務統計ニ関スル著書ヲ紹介シ併テ所感ヲ述ブ | 竹村諫 | 75 |
| 台北庁稲米播収（明治三十八年第一期作） | 佐藤友熊 | 80 |
| 台北庁第一期水稻坪刈成績 | 佐藤友熊 | 80 |
| 最近十年間各国商船ノ増加 | 永山嘉一 | 83 |
| 台湾外国貿易輸出入品価額九年間比較 | 台湾総督府税務課調 | 84 |
| 雑報 | | 86 |
| 統計書献上/戸口調査簿ノ検査/戸口調査用語研究/臨時戸口調査ニ対スル冷熱/有吉台湾課長/成功/十月初三日間ノ天気/所帯/台北監獄試験調査/調査部員/台北委員長ノ訓練/諭告文頒布/国勢調査ノ影響/台湾ノ人口動態調査/煙草消費高/ぶりすばんノ気 | | |

象/新刊紹介〔臨時台湾戸口調査諸法規問答録・台北庁職業名報告・台湾職業名予察報文・戸籍用語〕/正誤

会報 91

終身委員/委員ノ異動/入会人名/会費領収/附録

附録

臨時台湾戸口調査諸法規〔附目次〕

第十四号（明治38年11月）

会告（総督府台湾統計協会ニ資金ヲ賜ウ）

発刊二周年ノ辞 1

台湾統計協会第二回總會ニ於ケル演説 後藤新平 2

台湾統計協会第二回總會ニ於ケル開会ノ辞 祝辰巳 11

道德統計 高橋二郎 14

人口動態統計ニ関スル一ノ注意 水科七三郎 26

台湾ニ於ケル人口動態統計ノ話 阪本敦 29

最近五年間台湾人口ノ消長（四）（承前） 永山嘉一 35

全島戸口調査結果一覽表 [折込表でノンブルなし]

雑報 39

臨時戸口調査実査ノ完了/臨時戸口調査費/臨時戸口調査ニ要セシ印刷物/調査課ノ事務分掌/人口動態調査/警務課長会議/医院長会議/臨時戸口調査雜観/臨時戸口調査ノ鉄道乗客及貨物ニ及ボシタル影響/戸口調査ニ対スル祝電/佳賓/高橋審査官招待会/明日ノ戸口調査/台東庁統計講習会/熱心ト義侠/宜蘭委員部ノ〔戸口調査実況〕繪葉書/新刊紹介〔基隆庁第一統計書・第四次台湾金融事項参考書・台湾統治志・国民所得ノ推定〕/戸口調査（俳歌）

会報 51

第二回定期總會/同事務報告/幹事会/委員ノ異動/總會委員/寄附金/入会人名/本誌ノ寄贈/人口動態調査ニ関スル諸法規及記入例/正誤/会費領収

附録

臨時台湾戸口調査諸法規〔附目次〕

人口統計概説 花房直三郎

明治 39 年

第十五号（明治39年1月）

新年ノ辞 1

明治三十八年十月一日台湾詮察斯視察談 高橋二郎 2

刑事ノ統計ニ就テ 尾立維孝 34

本島将来ノ産米ニ就テ 藤原銀次郎 + 44

工業ト統計ノ関係 平岡寅之助 59

英帝国 水科七三郎 65

台湾産金ノ趨勢 川北幸寿 67

| | |
|--|-----|
| 臨時台湾戸口調査一般の結果ノ概要 永山嘉一 | 74 |
| 台湾ニ於ケル人口動態統計ノ話 (承前) 阪本敦 | 80 |
| 税務統計ニ就テ 出淵勝郎 | 83 |
| 明治三十七年台北庁管内生産物一覽表 佐藤友熊 | 86 |
| 各庁人口動態小票報告 (明治三十八年十月分) 濱田文之進 | 89 |
| 雜報 | 91 |
| 戸口調査雜観 (二) /所帶票検査功程/戸口規則/人口動態小票ニ関スル注意/各委員ノ慰勞金/保正街庄長ニ賞状/臨時戸口調査ニ対スル悪声/火災ト統計材料/倉庫係事務規程/報告係製表規程/台北庁街庄長報告例改正/恒春庁統計事務取扱手續/電気集計機ノ發明/吳文聡君/世界ノ金銀産額/戸口調査ノ結果/臨時戸口調査ノ利用/新刊紹介 [戦後経営人口政策 [吳文聡著]・人口動態小票記入例・台湾總督府鉄道部第六年報・塩水港庁第一統計要覽] | |
| 会報 | 110 |
| 會員大臣トナル/會員陞叙/會員出張/委員ノ異動/入会人名/寄附金/会費領収 | |

第十六号 (明治39年3月)

| | |
|--|----|
| 台湾ノ職業調査ニ就テ 水科七三郎 | 1 |
| 最近十年間台湾進歩ノ実勢 永山嘉一 | 16 |
| 台湾ニ於ケル人口動態統計ノ話 (承前) 阪本敦 | 31 |
| 最近十箇年間ニ於ケル輸入砂糖国別 藤井米八郎 | 35 |
| 台湾ニ於ケル国語教育ノ發達 二瓶士子治 | 38 |
| 明治三十八年度検察局執務概要 尾立維孝 | 42 |
| 桃園庁管内ニ於ケル明治三十七年度ノ生産額及負担額 竹内卷太郎 | 44 |
| 塩水港庁管内ニ於ケル明治三十七年度ノ生産額及負担額 長澤達彦 | 48 |
| 關東州現在戸口ニ就テ 永山嘉一 | 54 |
| 自第一回至第五回国庫債券応募高及募入高累計表 永井信達 | 59 |
| 明治三十八年十一月末現在台湾警察職員種類及出身地別一覽表 足達市之助 | 60 |
| 本邦ト交通頻繁ナル海外各国通信事業比較 通信省通信局調 | 64 |
| 雜報 | 71 |
| 戸口調査雜観 (三) /統計主任ノ更迭/柳澤伯等ノ渡台/本島人ノ年中祭祀費/写真版寄贈/京都統計協会/台湾センサス祝賀会/転住票作成ノ標準/所帶票検査成績/検査係事務規程/写字生採用試験/写字生規程及単名票謄写心得/「台湾十年間之進歩」ノ配布/昨年ノ雜 [本] 誌配布数/赤鉛筆/土地ノ面積/農事通信 [手續] /戸口調査部員 [慰勞] 招宴/新刊紹介 [第二十四統計年鑑・台湾總督府第八統計書・大阪市統計書・台湾十年間之進歩・始末書ト調査誌 [台北および南投委員部の報告書]・台湾總督府医学校一覽] | |
| 会報 | 91 |
| 本会資金千円ヲ越ユ/副会長ノ榮転/終身會員/會員出張/委員ノ異動/入会人名/会費領収/正誤 | |

第十七号 (明治39年5月)

| | |
|--|----|
| 台湾ノ職業調査ニ就テ (承前) 水科七三郎 | 1 |
| 台湾ニ於ケル人口動態統計ノ話 (承前) 阪本敦 | 15 |
| 戦時及戦後ノ台北物価 川北幸寿 | 19 |
| 再台湾鉄道ニ就テ 福井公 | 25 |
| 比律賓島最近輸出砂糖統計 藤井米八郎 | 32 |
| 丙午ノ年ニ就テ 宮本基 | 34 |
| 震災ノ纏足ニ及ホシタル影響 水科七三郎 | 37 |
| 本邦ニ対スル米国四十年間ノ貿易 菊池義郎 | 40 |
| 臨時事件公債募集応募高及募入高表 永井信達 | 42 |
| 雑報 | 45 |
| 戸口調査雑観 (四) /統計書献納/調査部ノ移転/調査部ノ執務時間/調査部ノ特別賞 与/単名票/単名票作成完結/所帯単位票謄写心得/転住小票改正/小包料金後納廃止/統 計事務担任者等ノ手当/蕃地報告/宮入博士等渡台/広部学士ノ来信/嘉義地方ノ震災/ 麗正門ノ三十分 (娛苦老) /台湾「せんさす」紀念祝賀会景況/統計学社創立三十年 紀念会/奥羽三県ノ米作/東京市勢調査/清人生計ノ一斑/新刊紹介〔第二十一次農商 務統計表・明治三十七年台湾外国貿易概覽・台湾総督府学事第三年報・深坑庁第一 統計書〕 | |
| 会報 | 60 |
| 後藤長官授爵/終身会員/幹事ノ異動/入会人名/会費領収/正誤 | |
| 附録 | |
| 人口統計概説 (承前) 花房直三郎 | |
| 表ノ色々 水科七三郎 | |
| 第十八号 (明治39年7月) | |
| 日本人ノ結婚年齢ニ就テ 水科七三郎 | 1 |
| 台湾在住内地人ノ死亡数 永山嘉一 | 5 |
| 台湾ニ於ケル人口動態統計ノ話 (承前) 阪本敦 | 19 |
| 台湾農産物ノ外国貿易趨勢 (輸出) 藤井米八郎 | 24 |
| 国語普及ノ地方的程度 二瓶士子治 | 28 |
| 内地ト台湾ニ於ケル死亡原因類別ノ異同 斎藤民治 | 36 |
| 阿緞庁警察職員ノ貯蓄 冶家利雄 | 42 |
| 塩水港管内行政一斑 長澤達彦 | 45 |
| 田畑面積階級別街庄社数 牧野斌 | 48 |
| 明治三十八年十月臨時台湾戸口調査調査区各委員人員表 小倉信一 | 51 |
| 雑報 | 61 |
| 戸口調査雑観 (五) /総督府第三回統計講習会/統計講習会規則等/統計主任更迭/臨 時戸口調査部ノ移転/三十八年度戸口調査費/集計係事務規程/岸「どくとる」ノ聾啞 研究/「台湾十年間之進歩」ノ論評/東京ニ於ケル統計講習会/杉法学博士病ム/京都 府下舞鶴ノ小「せんさす」/有志懇話会/台北ノ高気温/新刊紹介〔財海・台湾総督府 国語学校一覽・桃園庁志・袖珍世界年鑑・明治三十七年東京府統計書・明治三十七 | |

| | |
|-------------------------------|----|
| 年秋田県第二十二回統計書] | |
| 会報 | 79 |
| 会長欧米出張/終身会員/委員ノ異動/入会者/会費領収/正誤 | |
| 附録 | |
| 人口統計概説（承前）（完） 花房直三郎 | |
| 表ノ色々（承前） 水科七三郎 | |

第十九号（明治39年9月）

| | |
|--|----|
| 十月一日 | 1 |
| 第三回統計講習会開会式ニ於ケル式辞 中村是公 | 3 |
| 第三回統計講習会開会式ニ於ケル訓示 鹿子木小五郎 | 4 |
| 第三回統計講習会開会式ニ於ケル演説 斎藤参吉 | 6 |
| 第三回統計講習会開会式ニ於ケル演説 水科七三郎 | 7 |
| 第三回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル告辞 中村是公 | 10 |
| 第三回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル祝辞 長谷川謹介 | 12 |
| 第三回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル演説 宮尾舜治 | 13 |
| 第三回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル祝辞 横澤次郎 | 22 |
| 第三回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル答辞 石渡栄吉 | 23 |
| 領台後十年間ノ郵便及電信ノ統計ニ就テ 鹿子木小五郎 | 24 |
| 北米合衆国人口動態統計ヲ読ム 水科七三郎 | 45 |
| 台湾人口動態統計（明治三十八年） 村上常蔵 | 58 |
| 台湾農産物ノ外国貿易趨勢（輸入及輸出対照） 藤井米八郎 | 62 |
| 雑報 | 67 |
| 第三回統計講習会始末/戸口調査部ノ近況/戸口調査部員/戸口調査紀念日/死因記入方/台湾ノ人口統計表/台湾内務報告例改正/人口調査実施ノ噂/樟脳統計台帳調製規程/杉博士ノ近況/広部学士ノ近信/市統計/滿韓氣候概覽/年齢ノ階段/北米合衆国ノ死因類別/新刊紹介〔第五次台湾金融事項参考書・台湾外国貿易年表明治三十八年分〕/ | |
| 正誤 | |

| | |
|----------------------------|----|
| 会報 | |
| 後藤名誉会員/幹事ノ異動/委員ノ異動/入会/会費領収 | 81 |
| 附録 | |
| 人口統計ノ話（承前） 高橋二郎 | |
| 表ノ色々（承前） 水科七三郎 | |

第二十号（明治39年11月）

| | |
|---------------------------|----|
| 衛生上ヨリ觀タル台湾 高木友枝 | 1 |
| 似タモノト違タモノ 水科七三郎 | 16 |
| 台湾ニ於ケル自殺ニ就テ 竹田唯四郎 | 18 |
| 最近五年間ニ於ケル台湾人口ノ消長（承前） 永山嘉一 | 24 |
| 台湾ニ於ケル人口動態統計ノ話（承前） 阪本敦 | 30 |
| 銀価ノ騰貴及其ノ原因 川北幸寿 | 35 |

| | |
|--|----|
| 台湾農産物ノ内地貿易趨勢 藤井米八郎 | 40 |
| 最近二年間ニ於ケル台北ノ米価 佐藤友熊 | 46 |
| 明治三十八年十月一日現在住居数、所帯数及人口各庁別 永山嘉一 | 53 |
| 明治三十八年十二月末現在算定現住人口各庁別 濱田文之進 | 54 |
| 支庁及街庄役場並堡里街庄数各庁別 明治三十八年十一月十日現在 大橋毅 | 55 |
| 明治三十八年自十月一日至十二月三十一日人口動態各庁別 濱田文之進 | 57 |
| 雜報 | 60 |
| 台湾総督府統計摘要/練習所ノ統計学/台湾ノ高山大川/台湾人ノ賭博/臨時戸口調査 記念日/東京市市勢調査/後藤長官ノ統計論/本会雑誌ノ要求/大蔵省ノ稅務統計台帳/ 宮城県ノ盲人ト其原因/英仏老年者ノ結婚/比律賓ノ死亡率/娼妓ノ原因/朝顔ト天候 (再)/新刊紹介〔明治三十八年台湾外国貿易概覽・分量的ニ觀察シタル脚氣・台 湾法務十年統計〕/正誤 | |
| 会報 | 65 |
| 第三回会務報告/幹事会/委員ノ異動/入会人名/後藤名誉會員/祝会長/竹島特別會員/会 費領収 | |
| 附録 | |
| 人口統計ノ話(承前) 高橋二郎 | |
| 表ノ色々(承前) 水科七三郎 | |

明治40年

第二十一号(明治40年1月)

| | |
|---|----|
| 新年ノ辞 | 1 |
| 地方機関ノ統計事務ニ対スル一般ノ心得 花房直三郎 | 3 |
| 臨時戸口調査ニ対スル所感 高野岩三郎 | 36 |
| 富ノ集中度計量法 村重俊槌訳 | 43 |
| 統計上ヨリ觀タル彩票 竹田唯四郎 | 56 |
| 本島人ノ銀行預金ニ就テ 木崎莊一郎 | 63 |
| 台湾ノ鉄道ト貨物 尾辻哲三 | 69 |
| 統計ニ映シタル羊 竹村諫 | 75 |
| 人口五千人以上ヲ有スル市街庄住居、所帯及人口(明治三十八年十月一日) | |
| 福田真鷹 | 79 |
| 稻ノ作付及收穫(明治三十八年) 村上常蔵 | 85 |
| 雜報 | 87 |
| 本島ノ統計機関及組織/臨時台湾戸口調査ノ顛末/結果係事務規程/動態係ト倉庫/臨 時台湾戸口調査部長ノ訓示/高野博士/臨時台湾戸口調査部ノ紀念写真/有志懇話会/ 京都大学ノ統計学/塩務統計台帳/北海道統計協會及雑誌/馬尼拉ノ死亡者/新刊紹介 〔台湾第一統計摘要・台湾法務十年統計・台湾総督府鉄道部第七年報明治三十八年 度・台南庁第三統計書・宜蘭庁第二統計概要・蕃諸・庁第一統計書・比律賓ノ「せ んさす」報告書〕 | |

| | |
|--|----|
| 会報 | 95 |
| 祝会長/入会者/会費領収 | |
| 第二十二号（明治40年3月） | |
| 臨時戸口調査ニ対スル所感（承前） 高野岩三郎 | 1 |
| 比律賓ノ「せんさす」ニ顯ハレタル大和民族 水科七三郎 | 10 |
| 台湾ニ在ル内地人ノ寿命 竹田唯四郎 | 16 |
| 台南庁下ノ出生死亡ニ就テ 窪田貞二 | 23 |
| 本島ノ蕃人教化ノ状態 二瓶士子治 | 26 |
| 甲斐国現在人別調ヲ讀ミテ所感ヲ記ス 窪田貞二 | 32 |
| 台湾ノ警察官及司獄官教育ニ就テ 竹下定千代 | 37 |
| 台湾ノ職業人口（明治三十八年十月一日） 福田真鷹 | 43 |
| 雑報 | 48 |
| 動態係事務規程/第一回過剩員ニ対スル告別ノ辞/臨時台湾戸口調査部事業ノ進程/蕃薯・庁ノ種族別/北海道ノ詮査ス/果樹ノ年齢/新刊紹介〔台湾総督府民政部事務成績提要第十一編明治三十八年分・台湾総督府学事第四年報明治三十八年・第二十五統計年鑑・司法省第三十一刑事統計年報・三十九年世界年鑑・司法省第十九登記統計年報・明治三十八年度大蔵省年報〕 | |
| 会報 | 60 |
| 會員彙報/委員ノ異動/入会者/会費領収/正誤 | |
| 附録 | |
| 人口統計ノ話（承前） 高橋二郎 | |
| 表ノ色々（承前） 水科七三郎 | |
| 第二十三号（明治40年5月） | |
| 国勢調査ニ就テ（国家学会雑誌所載） 高野岩三郎 | 1 |
| 日本ノ統治ニ於ケル台湾ノ進歩 竹村諫 | 14 |
| 台湾ニ於ケル電雷及其被害 近藤久次郎 | 21 |
| 世界棉花ノ生産及消費ノ趨勢ト南部台湾棉花栽培ノ将来ニ就テ 藤井米八郎 | 24 |
| 本島ニ於ケル新教育ノ普及ニ就テ 江口形太郎 | 30 |
| 再ヒ彩票ニ就テ 竹田唯四郎 | 33 |
| 自殺ト仏教 窪田貞二 | 37 |
| 最近ノ仏国詮査スニ就テ 竹村諫 | 42 |
| 噫！ペすと 永山嘉一 | 50 |
| 台湾ニ於ケル各種族ノ状勢 堤一馬 | 55 |
| 斗六庁地租額及納租人員等級別（明治三十九年十二月末日現在） 磯貝武平 | 72 |
| 明治三十九年深坑庁ニ於ケル月別天気日数 今村鐵太郎 | 75 |
| 雑報 | 77 |
| 集計原表調製順序（一）/最近ノ戸口調査部職員/戸口調査部事務ノ進程/新竹庁ノ戸口/統計事務官/内地昨年ノ産米/全国ノ人口/府県統計書ノ分刊/東京通信/東京市宅地売買価格/厘位切捨/杉法学博士八十ノ賀誕/海軍大学ニ於ケル戸口調査講話/水科氏 | |

ノ慰勞会/新刊紹介〔台湾總督府第九統計書・明治三十七年彰化庁勸業年報・基隆
庁第二統計書・第二十二次農商務統計表〕

会報 87

会長及幹事長/竹村幹事/岩田幹事/後藤幹事/委員ノ異動/入会者/会費領収

附録

人口統計ノ話（承前） 高橋二郎

表ノ色々（承前） 水科七三郎

第二十四号（明治40年7月）

印度ノ「センサス」ト台湾ノ臨時戸口調査（国民經濟雜誌所載） 高野岩三郎 1

本島人ノ風俗ノ變遷如何 水科七三郎 15

日本ノ統治ニ於ケル台湾ノ進歩（承前） 竹村諫 20

貿易ノ針路移転ニ就テ 川北幸寿 27

女性ト犯罪 岡野才太郎 32

基隆港移出ノ本島産米 田中徳吉 41

台湾ニ於ケル各種族ノ状勢（二） 堤一馬 43

雑報 66

集計原表調製順序（二）/第九統計書献納/統計主務ト統計事務/統計主務補助/本島
ノ耕地及森林/台湾館ノ統計図/所帯票ノ処分/学生ト犯罪/新刊紹介〔戸口調査要計
表・人口動態統計（明治三十八年）・台湾外国貿易十年対照表・深坑庁第二統計書
・第四回東京市統計年表・国勢調査要談〔宮本基著〕・法院月報〕

会報 77

会長及幹事長/福田幹事/委員ノ異動/入会者/会費領収/正誤

附録

人口統計ノ話（承前）（完）〔附目次〕 高橋二郎

表ノ色々（承前） 水科七三郎

第二十五号（明治40年10月）臨時台湾戸口調査紀念号

〔紀念繪葉書（1組）〈内容不明〉〕

佐久間總督閣下ノ寄書 1

所感 祝辰巳 3

清国ト統計 斎藤参吉 5

臨時戸口調査ノ結果ニ就テ 水科七三郎 9

体性ニ就テ 竹田唯四郎 15

職業人口ニ就テ 永山嘉一 22

教育ノ程度ニ就テ 堤一馬 32

不具ニ就テ 福田真鷹 39

不具者中特ニ盲者ニ就テ 江口形太郎 46

阿片煙膏吸食者ニ就テ 竹村諫 63

人口ノ最近距離算出方ニ就テ 村重俊槌 69

南部台湾ノ工業ト消費石炭 福井公 72

| | |
|---|-----|
| 台湾ノ教育費ニ就テ 二瓶士子治 | 78 |
| 世界綿花ノ生産及消費ノ趨勢ト南部台湾棉花栽培ノ将来ニ就テ (前々号ノ続) 藤井米八郎 | 84 |
| 明治三十九年末現住人口 濱田文之進 | 90 |
| 明治三十九年動態人口 濱田文之進 | 92 |
| 台湾ニ於ケル各種族ノ状勢 (三) 堤一馬 | 95 |
| 雜報 | 126 |
| 臨時台湾戸口調査紀念日/練習所試験問題/台東俱樂部ノ演説/府県制市町村制規定ノ 人口/臨時市勢調査局ノ組織/東京市勢調査費/杉法学博士ニ対スル賀詞/柳澤伯ノ渡 欧/広部学士ノ訃音/田舎新聞ト統計/世界銅採掘額/新刊紹介〔台湾現住人口統計 (明 治三十九年末)・犯罪統計 (明治三十八年)・台北庁第一回統計書・台南庁第四統 計書・宜蘭庁第三統計概要・台湾氣象報文 (第四)・四十年袖珍世界年鑑・東京府 職業別死亡統計表 (明治三十七年)〕 | |
| 会報 | 133 |
| 幹事長及幹事/幹事会/名誉会員ノ推薦/資金定期預/総督閣下ノ寄附金/藤原銀次郎氏 ノ寄附金/委員ノ異動/入会者/会費領収/正誤 | |
| 第二十六号 (明治40年11月) | |
| 開会ノ辞 (〔本会〕總會ニ於テ) 祝辰巳 | 1 |
| 酒ニ関スル数字 長尾半平 | 2 |
| 台湾經濟ノ發達ニ就テ 下坂藤太郎 | 8 |
| 監獄統計鑽談 手島兵次郎 | 26 |
| 植民政策ノ根本問題 (上) 木下新三郎 | 40 |
| 日本ノ統治ニ於ケル台湾ノ進歩 (第二十四号ノ続) 竹村諫 | 45 |
| 職業人口ニ就テ (承前) 永山嘉一 | 52 |
| 不具ニ就テ (承前) 福田真鷹 | 62 |
| 阿片煙膏吸食者ニ就テ (承前) 竹村諫 | 74 |
| 明治三十九年中ニ於ケル本島人ノ結婚者ニ就テ 江口形太郎 [本文和太郎につくる。 誤りと推定す] | 80 |
| 住友別子鉱業所一覽摘要 (明治三十九年) 鈴木敬治 | 95 |
| 桃園庁管内人民明治三十九年生産額及明治三十九年度負担額 関亀次郎 | 102 |
| 台湾ニ於ケル各種族ノ状勢 (四) 堤一馬 | 107 |
| 雜報 | 116 |
| 戸口調査部ノ昨今/第四回統計講習会/統計書ト統計摘要/陳氏ト幹事長ノ往答/家ノ 貧富ト子供ノ体格/新刊紹介〔第五台湾鉱業統計便覽・彰化庁治一斑・第六次台湾 金融事項参考書・大阪府職業別死亡統計表・再版国勢調査要談〕 | |
| 会報 | 118 |
| 第三回定期總會/第三回總會事務報告/祝會長ノ上京/前副會長へ謝状/名誉会員ノ推 薦/終身会員/寄附金/入会者/会費領収/正誤 | |
| 附録 | |

表ノ色々 (承前) 水科七三郎

第二十七号 (明治40年12月)

『台湾第二統計摘要』

明治41年

第二十八号 (明治41年1月)

| | |
|--|-----|
| 新年ノ辞 | 1 |
| 本邦結婚統計一斑 高野岩三郎 | 2 |
| 世界經濟發展ノ現況 高橋二郎訳述 [いなま・すてるねっぐ『萬國經濟雜誌』 掲載] | 22 |
| 植民政策ノ根本問題 (下) (承前) 木下新三郎 | 33 |
| 本島人ノ初婚ニ就テ 水科七三郎 | 40 |
| 台湾鉄道ト内地鉄道 福井公 | 46 |
| 阿片煙膏吸食者ニ就テ (承前) (第二十六号ノ続) 竹村諫 | 54 |
| 不具ニ就テ (承前) 福田真鷹 | 59 |
| 再台湾ノ教育費ニ就テ 二瓶士子治 | 76 |
| 「ツー、セリース」ニ就テ 村重俊槌 | 82 |
| 論統計 (申報所載) [漢文] | 90 |
| 台湾ニ於ケル各種族ノ状勢 (五) 堤一馬 | 92 |
| 雜報 | 118 |
| 口絵/臨時増刊/第四回統計講習会/戸口調査部近況/小票台紙/人口調査ノ統一/東京市 勢調査/四十年末人口/宮本氏ノ誤解/新刊紹介 [戸口調査職業名字彙・戸口調査集計 原表・台湾第二統計摘要・台湾総督府鉄道部第八年報] | |
| 会報 | 123 |
| 永山幹事/幹事ノ異動/委員ノ異動/寄附金/入会者/会費領収 | |

第二十九号 (明治41年3月)

| | |
|-----------------------------|----|
| 第四回統計講習会開会式ニ於ケル訓示 大島久満次 | 1 |
| 第四回統計講習会開会式ニ於ケル演説 水科七三郎 | 2 |
| 第四回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル告辞 大島久満次 | 4 |
| 第四回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル祝辞 石井常英 | 6 |
| 第四回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル演説 森孝三 | 7 |
| 第四回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル演説 加藤尚志 | 11 |
| 第四回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル答辞 池上八三郎 | 14 |
| 台湾糖業ノ将来 (上) 川北幸寿 | 15 |
| 不具ニ就テ (承前) (完) 福田真鷹 | 21 |
| 婚姻期間ト当事者ノ年齢 堤一馬 | 34 |
| 本島住民ノ生殖力ニ就テ 竹田唯四郎 | 41 |
| 明治三十九年死亡統計概観 堤一馬 | 45 |
| 本島ニ於ケル死亡原因 (明治三十九年) 堤一馬 | 66 |

| | |
|--|----|
| 雑報 | 81 |
| 臨時台湾戸口調査史略/戸口調査部ノ刊行物/第四回統計講習会/第十統計書/蕃地ノ死傷累年比較/日露戦争前後ノ負担額其ノ他/本邦輸出入額/関東州現住戸口/花房統計局長/各官衙統計主務及各庁戸口主務/新刊紹介〔台湾総督府第十統計書・戸口調査結果表・蕃蕃・庁第二統計書・日本帝国国勢一斑（第二十六回）・明治三十九年警視庁統計書・第一次統監府統計年報・明治四十一年世界年鑑〕 | |

| | |
|--------------------------|----|
| 会報 | 97 |
| 副会長洋行/幹事長上京/幹事会/入会者/会費領収 | |

第三十号（明治41年5月）

| | |
|--------------------------------|----|
| 酒ニ関スル数字〔第二十六号ノ続〕 長尾半平 | 1 |
| 統計略地図調製に關するどくとる、まいゑつと氏の報告 相原重政 | 16 |
| 社会ノ人口（ぎっぢんぐ氏） 本会訳 | 25 |
| 臨時戸口調査ノ結果ノ利用ヲ望ム 水科七三郎 | 34 |
| 台湾糖業ノ将来（下） 川北幸寿 | 37 |
| 公学校生徒増加ノ趨勢如何 二瓶士子治 | 44 |
| 幼児ノ死亡ニ就テ 竹田唯四郎 | 49 |
| 統計上ヨリ見タル台湾ノ農業 山田靖 | 55 |
| 貯金事務ト統計 松村保 | 67 |
| 月ト人口動態 堤一馬 | 73 |
| 雑報 | 79 |

| | |
|---|--|
| 戸口調査部ノ閉鎖/戸口調査部ノ紀念品/長官ノ招宴/共愛会ノ解散ト謝状/台湾ノ官吏ハ如何ニ病ミツ、アルカ/嘉義庁ノ統計事務取扱規程ト統計講習会規程/鳳山庁街庄行政事務講習会/蕃蕃・庁ノ統計講話/阿緞庁ノ生産死亡及死産/送別会/東京市市勢調査条例/神戸市ノ市勢調査/昨年ノ麦作/黄白人種/世界大都会ノ人口/新刊紹介〔臨時台湾戸口調査記述報文・台湾総督府学事第五年報（明治三十九年）・深坑庁第三統計摘要・阿緞庁第一統計書明治三十九年・明治三十九年台北郵便局業務統計概要・明治三十七年同三十八年日本帝国人口動態統計第一表中台湾樺太及国境外死亡細別・第二十三次農商務統計表・統計要義〔政岡亨著〕〕 | |
|---|--|

| | |
|---------------------------------------|----|
| 会報 | 90 |
| 幹事長/竹村幹事/二瓶士幹事/幹事会/委員ノ異動/入会者/寄附金/会費領収 | |

附録

| | |
|---------------------|--|
| 表ノ色々（第二十六号ノ続） 水科七三郎 | |
|---------------------|--|

第三十一号（明治41年7月）

| | |
|-----------------------|----|
| 祝会長を悼む | 1 |
| 統計上ニ於ケル余ノ所感 花房直三郎 | 3 |
| 本邦出生統計一斑 高野岩三郎 | 15 |
| 我邦犯罪ノ現状 大場茂馬 | 28 |
| 社会ノ人口（ぎっぢんぐ氏）（承前） 本会訳 | 44 |
| 人口動態小票作製上ノ注意(上) 堤一馬 | 60 |

| | |
|---|----|
| 打狗港ノ形勢 出淵勝郎 | 74 |
| 公学校明治四十一年度予算 大橋毅 | 83 |
| 雑報 | 87 |
| 戸口調査部官制ノ廃止/統計課ノ新設/統計課長/警察本署ニ戸口係ヲ置ク/祝会長ノ卒去/嘉義庁第二回統計講習会/阿里港ノ出生死亡ト学校生徒ノ疾患/内地留学ノ本島人/警監練習所ノ統計学試験問題/通信局乙科講習生/故祝会長ヨリ贈与ノ紀念品ニ就テ/西澤島ノ概況/高野博士ノ来信/口開統計/清国ノ阿片吸食/新刊紹介〔宜蘭庁第四統計概要・日本帝国統計摘要（第二十二回）〕 | |
| 会報 | 99 |
| 幹事長/川北幹事/幹事会/臨時總會/委員ノ異動/入会者/正誤/会費領収 | |
| 附録 | |
| 表ノ色々（第三十号ノ続） 水科七三郎 | |
| 第三十二号（明治41年10月）臨時台湾戸口調査紀念号 | |
| 〔紀念繪葉書（2葉）（刊行物倉庫収納狀況・祝長官より水科氏宛手簡）〕 | |
| 紀念日ノ感懷 | 1 |
| 臨時戸口調査ニ現ハレタル台湾（上） 高野岩三郎 | 3 |
| 東京市市勢調査ニ就テ 水科七三郎 | 12 |
| 社会ノ人口（ぎっぢんぐ氏）（承前） 本会訊 | 14 |
| 奢侈ニ関スル統計 川北幸寿 | 26 |
| 本島ニ於ケル小学校教育ノ發達 二瓶士子治 | 29 |
| 地方庁ニ於ケル産業統計ノ調査ハ如何ニス可キヤ 江口形太郎 | 34 |
| 職業ニ依ル死亡ノ差異 竹田唯四郎 | 43 |
| 人口動態小票作製上ノ注意（下） 堤一馬 | 47 |
| 保存登記筆数調 土井通義 | 75 |
| 明治四十年ノ出生 土井薰太郎 | 76 |
| 雑報 | 80 |
| 臨時台湾戸口調査紀念ト繪端書/臨時戸口調査ノ来歴/戸口調査委員長ト現庁長/官房統計課処務規程/統計事務規程及統計講習規程中改正/報告例別冊中改正/統計課長/民勢調査神聖ノ保障/東京市市勢調査/神戸市市勢調査/大学ノ統計学試験問題/文官職員ノ原籍/稻作坪刈成績/全島製糖高/毒蛇咬傷/布哇日本人繁殖/新刊紹介〔臨時台湾戸口調査顛末・三十九年動態統計記述報文・台湾第二回犯罪統計書・嘉義庁第一統計書・第五回東京市統計年表〕 | |
| 会報 | 94 |
| 大島会長/水科幹事長/福田幹事/委員ノ異動/入会者/会費領収 | |
| 第三十三号（明治41年11月） | |
| 臨時戸口調査ニ現ハレタル台湾（下） 高野岩三郎 | 1 |
| 東京市勢調査の沿革 柳澤保恵 | 12 |
| 社会ノ人口（ぎっぢんぐ氏）（承前） 本会訊 | 36 |
| 打狗港ノ形勢（補遺） 出淵勝郎 | 59 |

| | | |
|--|-------|----|
| 自明治三十二年同四十年台湾重要品生産価額 | 川北幸寿 | 63 |
| 台湾ニ於ケル明治四十年ノ死亡 | 堤一馬 | 70 |
| 明治四十年度公学校歳入歳出決算 | 藤原好太郎 | 73 |
| 雑報 | | 77 |
| 報告例改正ノ議/恒春庁統計事務取扱手續/深坑庁蕃地仮住者戸口事務取扱手續/紀念 繪葉書配布/我人口ハ幾千/東京市ノ人口/神戸市ノ人口/神戸市勢調査/内地来賓ト統 計書/伊東祐毅氏/統計書ト正誤/新刊紹介〔台湾総督府鉄道部第九年報・台湾農家便 覧・嘉義庁第二統計摘要（明治四十年）台湾総督府台北医院第十一年報（明治四 十年）・台湾産業及金融統計摘要〕 | | |
| 会報 | | 87 |
| 第五回会務報告/会長等/寄附金/委員ノ異動/入会者/会費領収 | | |
| 附録 | | |
| 表ノ色々 水科七三郎 | | |
| 第三十四号（明治41年12月） | | |
| 『台湾第三統計摘要』 | | |

明治42年

第三十五号（明治42年1月）

| | | |
|---|--------|----|
| 描画図（人口増加率） | | |
| 新年ノ辞 | | 1 |
| 本邦離婚統計一斑 | 高野岩三郎 | 3 |
| 家族統計（上） | 高橋二郎訳述 | 9 |
| 台北市街ノ發達 | 加藤尚志 | 16 |
| 無題録 | 河合利安 | 19 |
| 台湾ノ貿易品中移輸出農産ノ将来（一ノ上） | 藤井米八郎 | 23 |
| 家族ニ就テ | 櫻井齊 | 26 |
| 刑事統計論（一） | 水科七三郎 | 30 |
| 統計（でいくしよなり、おぶぼりちかるゑこのみ一所載） | 本会訳 | 35 |
| 本島行政区画ノ沿革略 | 大橋毅 | 39 |
| 本島生産率及死亡率比較（明治四十年） | 堤一馬 | 40 |
| 台湾総督府職員俸給及加俸算出表 | 村上常蔵 | 41 |
| 全島公学校財産調（明治四十一年三月三十一日現在） | 藤原好太郎 | 44 |
| 内地人学齡兒童（明治四十年） | 二瓶士子治 | 47 |
| 雑報 | | 49 |
| 報告例中改正/年報報告方/賭博ト犯罪票/犯罪即決有罪ノ解釈/内務報告例中改正/統 計区画ノ廃止/臨時増刊/神戸市ノ人口/昨年ノ全国米実収高/麦実収高/帝大卒業生ノ 状況/衆議院ノ党派/清国ノ人口/香港ノ貿易/新刊紹介/（袖珍世界年鑑・京都府郡市 区町村別人口及戸数・台北庁治便覧・通信事業一覽・台湾現住人口統計・台湾第三 統計摘要）/正誤 | | |

| | |
|--------------------------------------|----|
| 会報 | 56 |
| 会長/幹事会/寄附金/終身会員/委員ノ異動/入会者/会費領収 附録 | |

 刑法犯ノ罪名及特別法犯ノ種類 司法省調査

第三十六号（明治42年2月）

| | |
|----------------------------------|----|
| 描画図（死因百分比例） | |
| 本邦離婚統計一斑（承前） 高野岩三郎 | 1 |
| 家族統計（中） 高橋二郎訳述 | 9 |
| 台北市街ノ發達（承前）（完） 加藤尚志 | 13 |
| 台湾ノ貿易品中移輸出農産ノ将来（一ノ中） 藤井米八郎 | 15 |
| 家族ニ就テ（承前） 櫻井齊 | 18 |
| 刑事統計論（二） 水科七三郎 | 21 |
| 統計（承前） 本会訳 | 27 |
| 比律賓群島国勢調査ノ顛末（比律賓群島国勢調査報告）（一） 本会訳 | 30 |
| 人ノ多ク死スル病氣 堤一馬 | 34 |
| 本島ノ結婚統計ニ顕ハレタル現象 塩田次三郎 | 44 |
| 宮城県ニ於ケル田畑所有者ノ分配 老山賢吉 | 47 |
| 罪名及地方別検挙人員 右田留造 | 50 |
| 雑報 | 51 |

 報告例改刷/刑事犯人票記入心得/刑事犯人票記入方ニ関スル往答/転住調査ニ関スル
 通牒/統計課ノ印刷物/私設鉄道統計報告規程/工事部報告例/最近統計年鑑ニ於ケル
 台湾/嘉義庁統計事務取扱規程/嘉義庁ノ農作物調査方法/五千人以上ノ現住地/在台
 内地人ノ人口/檳榔子/我海軍力/監獄統計報告様式/韓国ノ戸口/比律賓ト合衆国/印度
 ノ農期/印度ノ鉱産/新刊ノ紹介（日本帝国第二十七統計年鑑・日本帝国国勢一斑・
 隆熙三年日用便覧）/正誤

| | |
|----------------|----|
| 会報 | 61 |
| 川北幹事/委員ノ異動/入会者 | |

第三十七号（明治42年3月）

| | |
|--------------------------------------|----|
| 描画図（各庁人口一万ニ対スル検挙人員罪名別百分比例） | |
| 自殺論（未完） 遠藤隆吉 | 1 |
| 国勢調査ノ調査事項 財部静治 | 8 |
| 家族統計（下）（完） 高橋二郎訳述 | 13 |
| 札幌区區勢調査 高岡熊雄 | 22 |
| 台湾ノ貿易品中移輸出農産ノ将来（一ノ下） 藤井米八郎 | 35 |
| 家族ニ就テ（承前） 櫻井齊 | 39 |
| 刑事統計論（三） 水科七三郎 | 42 |
| 地方別検挙人員ニ就テ 竹田唯四郎 | 47 |
| 台湾ニ於ケル特別法犯（一） 塩尻彌太郎 | 52 |
| 台湾縦貫鉄道全通後ニ於ケル運輸成績（自四十一年四月至同年九月） 尾辻哲三 | 55 |

雑報 59

第十一統計書献上/台東庁ノ戸口及人口動態取扱手續/刑事犯人票調製ニ付質疑応答/民事統計ノ改善/鉄道部ノ統計/台北庁街庄長事務講習会ノ統計刑事犯人票記入ニ関スル通知/統計課員ノ遠足/国勢調査ニ関スル質問/新刊紹介（台湾総督府第十一統計書・台湾人口動態統計 明治三十九年〔第三十八号正誤に四十年の誤りとあり〕（原表之部）・漢訳臨時台湾戸口調査記述報文・深坑庁第四統計摘要 明治四十年・海外各地在留本邦人職業別表明治四十年十二月末日現在 外務省通商局・第九回名古屋市統計年報明治四十年）/正誤

会報 63

委員ノ異動/入会者

第三十八号（明治42年4月）

描画図（始政以来台湾ノ歳入及歳出）
自殺論（承前） 遠藤隆吉 1
国勢調査ノ調査事項（承前）（完） 財部静治 9
札幌区区勢調査（承前）（完） 高岡熊雄 18
台湾ノ貿易品中移輸出農産ノ将来（二） 藤井米八郎 26
転住票ノ作製 堤一馬 32
比律賓群島国勢調査ノ顛末（比律賓群島国勢調査報告）（二） 本会訳 47
台湾ニ於ケル特別法犯（二） 塩尻彌太郎 51
始政以来台湾ノ歳入及歳出 二瓶士子治 53
本島人学齡児童（明治四十年） 二瓶士子治 54
雑報 56

本島石炭ノ分析/街庄書記ニ対スル統計ノ試験問題/各庁輸賃/国勢調査ノ実行ニ関スル質問演説/東亜經濟調査局ノ統計/新刊紹介（公共埤圳歳入出決算明治四十年度・蕃薯・庁第三統計書・司法省第三十三刑事統計年報・司法省第九回監獄統計年報・第二次統監府統計年報明治四十年・関東都督府第二統計書・学齡計数器・熊本市職業統計）/正誤

会報 64

幹事長/竹田幹事/委員ノ異動/入会者

第三十九号（明治42年5月）

描画図（月別生産、死亡、結婚及離婚）
自殺論（承前） 遠藤隆吉 1
札幌区区勢調査現在人口概数ト戸籍人口 高岡熊雄 6
台湾ノ貿易品中移輸出農産ノ将来（三） 藤井米八郎 9
清国労働者ノ来住往往 岡野才太郎 15
戸口規則ト人口動態報告 堤一馬 23
比律賓群島国勢調査ノ顛末（三） 本会訳 28
台湾ニ於ケル特別法犯（三） 塩尻彌太郎 34
四季及月別生産、死亡、結婚及離婚（描画図説明） 堤一馬 40

| | |
|---|----|
| 雑報 | 42 |
| 報告例中改正/統計課ノ近況/子ヲ持テル内地人ノ注意/京都ニ於ケル台湾戸口調査ノ講演/国勢調査樂觀/国勢調査実行ニ関スル政府ノ答弁/国勢調査実行準備ニ関スル貴族院ノ建議/東京市勢調査ノ進程/如是我聞/稍旧聞/札幌区勢調査主任/札幌区勢調査例規/坪内博士ノ自殺観/辞典ノ統計解/新刊紹介（台湾総督府第三回犯罪統計書・三十九年日本帝国人口動態統計・三十九年日本帝国死因統計・大日本帝国内務省第二十三回統計報告・第二十四次農商務統計表・神戸市勢調査顛末） | |

| | |
|--------------------------------------|----|
| 会報 | 60 |
| 大島会長/小林副会長/幹事長及幹事/幹事会/矢野書記/委員ノ異動/入会者 | |

附録

統計原論（一） 高橋二郎訳（ゑみーる、るうゝはすーる著）

第四十号（明治42年6月）

| | |
|-------------------------|----|
| 描画図（島内各銀行預金及貸出金年末残高対照） | |
| 自殺論（承前） 遠藤隆吉 | 1 |
| 刑事統計論（四） 水科七三郎 | 8 |
| 本島人ノ銀行取引 川北幸寿 | 11 |
| 人ノ多ク死スル年齢 堤一馬 | 15 |
| 戸口異動届整理簿ノ必要ニ就テ 窪田貞二 | 19 |
| 沖縄県ニ於ケル多子免税制度ノ沿革 金城永本 | 24 |
| 比律賓群島国勢調査ノ顛末（四） 本会訳 | 26 |
| 台湾ニ於ケル特別法犯（四）（完） 塩尻彌太郎 | 39 |
| 地方及罪種別検挙件数（明治四十一年） 右田留造 | 45 |
| 雑報 | 47 |

注意事項/統計主務会議/台東庁ノ管轄区域/練習所ノ統計学試験問題/新竹医院ノ「カード」式計算/金産出高/今期砂糖ノ産額/台湾銀行券発行毎週平均高/台湾北部ノ強震/本島人ノ信仰/札幌区ノ人口動態/柳澤伯ノ渡欧/高野博士ノ欧米行/伝染病者結婚禁止/瑞典国ノ唾/船舶現在数/内閣統計局ノ移転/吾亦無他意/新刊紹介（第二十三回日本帝国統計摘要・京都府統計ノ機関及其ノ事業・熊本市民年齢及縁事身分別一覽表）

| | |
|--------------------------|----|
| 会報 | 55 |
| 故祝会長ノ一周忌/副会長帰台/入会者/委員ノ異動 | |

附録

統計原論（二） 高橋二郎〔訳〕

第四十一号（明治42年7月）

| | |
|--------------------|----|
| 描画図（台湾内地ノ小学児童發育比較） | |
| 統計研究上ヨリ憲法ニ就テ 花房直三郎 | 1 |
| 統計ノ勢力 小林丑三郎 | 10 |
| 統計ノ活用 持地六三郎 | 18 |
| 独逸国ノ職業統計 田原禎次郎 | 22 |

| | |
|---|----|
| 中央統計機関ニ望ム 政岡亨 | 25 |
| 八重山島多子免税ニ関スル旧記 (一) 岩崎卓爾 | 30 |
| 比律賓群島国勢調査ノ顛末 (五) 本会訳 | 34 |
| 深坑庁中等以下生活費 (明治四十二年五月調) 丹野英清 | 36 |
| 街庄長及役場書記国語普及ノ程度 (明治四十二年三月末現在) 大橋毅 | 38 |
| 台北市場ノ物価 (上) 木崎莊一郎 | 39 |
| 台湾内地ノ小学児童發育比較 二瓶士子治 | 44 |
| 雜報 | 46 |
| 統計主務會議ニ於ケル長官ノ訓示/地方庁統計主務會議/統計講習会/澎湖島人ノ出稼 /各製糖会社ノ資本及圧搾力/砂糖移出高/台湾銀行券發行及流通高/銀塊及為替相場/ 金塊買入高/統計課員ノ義務貯金/茶話会/懇親会/全国統計協議会/横浜人口ノ今昔/濟 南府ノ独逸人/独逸ノ負債/普魯西ノ納稅者/澳都卜独逸人/英国石炭ノ将来/發明品ノ 多寡/ろーすちゃいゝどノ富/新刊紹介 (台湾總督府學事第六年報・台湾外国貿易年 表明治四十一年・台湾總督府專売局事業第六年報明治三十九年・鳳山庁第一統計書 ・東京市市勢調査概数表・石垣島案内記) | |
| 会報 | 56 |
| 第四回定期総会/名誉會員推薦/規則改正追認/第六回会務報告/幹事会/寄附金/委員ノ 異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 統計原論 (三) 高橋二郎 [訳] | |

第四十二号 (明治42年8月)

| | |
|---|----|
| 描画図 (台湾一甲平均米ノ收穫 (籾米)) | |
| 統計研究上ヨリ憲法ニ就テ (承前) 花房直三郎 | 1 |
| 統計ノ勢力 (承前) (完) 小林丑三郎 | 4 |
| 家畜統計ニ就テ 田原禎次郎 | 8 |
| 台湾ニ於ケル地名ノ淵源 (上) 伊能嘉矩 | 14 |
| 茶話会開会ノ辞 小林丑三郎 | 18 |
| 澎湖列島ノ形勢ニ就テ 折田虎彦 | 19 |
| 石崗蜜柑ニ就テ 呼子一之 | 24 |
| 恒春地方ノ概況 田中正毅 | 26 |
| 八重山島多子免税ニ関スル旧記 (二) 岩崎卓爾 | 31 |
| 比律賓群島国勢調査ノ顛末 (六) 本会訳 | 32 |
| 人ノ多ク死スル時節 堤一馬 | 34 |
| 台北市場物価 (下) 木崎莊一郎 | 40 |
| 台湾米平年作 村上常蔵 | 44 |
| 雜報 | 47 |
| 小票記入心得中改正/小票作製ニ関スル通牒/行政報告ノ改正/統計講習会規則ト時間 割/統計講習会職員及講師/講師会/澎湖庁統計事務取扱規程/英訳戸口調査記述報文 ノ序文/漢訳戸口調査記述報文/漢訳戸口調査記述報文ニ対スル感想/高等官統計/韓 | |

国統計局新設/支那ノ人口/豪州ノ人口/巴奈馬堀割工事/世界最大ノ鉛塊/伯林市ノ財産/駝鳥毛ノ騰貴/新刊紹介（犯罪原因調査参考書・台湾土地登記集計表・文部省第三十五年報・第十一回万国統計協会会議、第十四回万国衛生並民勢会議概況報告書・南満洲鉄道会社明治四十年年度統計年報）

| | |
|------------------|----|
| 会報 | 60 |
| 会長及副会長/委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 統計原論（四） 高橋二郎訳 | |

第四十三号（明治42年9月）

| | |
|----------------------------|----|
| 描画図（阿片烟膏吸食特許者） | |
| 統計研究上ヨリ憲法ニ就テ（承前）（完） 花房直三郎 | 1 |
| 自殺論（接第四十号） 遠藤隆吉 | 7 |
| 花柳病ニ就テ（上） 田原禎次郎 | 13 |
| 台湾ニ於ケル地名ノ淵源（下） 伊能嘉矩 | 25 |
| 刑事統計論（五）（完） 水科七三郎 | 36 |
| 比律賓群島国勢調査ノ顛末（七） 本会訳 | 40 |
| 阿片癮者ニ就テ 竹田唯四郎 | 48 |
| 雑報 | 52 |

第五回統計講習会開会/報告例改正案/人口動態小票番号記入方ニ関スル通達/戸口届書職業欄ノ記入方ニ関スル通牒/統計会議録/鳳山庁小公学校児童通減/塩水港庁統計講習会/窪田貞二氏/統計学校設置/京大法科ノ統計学試験問題/本邦海運界ノ発達/福岡ノ落雷/世界最健康国/米国工業ノ犠牲/欧州ノ早婚傾向/米国ノ離婚数増加/本年上半期ノ世界巨船新造数/索遜王国ノ犬肉消費/新刊紹介（明治四十年台湾総督府稅務年報・桃園庁第一統計摘要・實際統計学・世界年鑑・犯罪統計表〔三重県〕）

| | |
|----------------|----|
| 会報 | 58 |
| 委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 統計原論（五） 高橋二郎訳 | |

第四十四号（明治42年10月） 記念号

| | |
|-------------------------------|----|
| 記念絵はがき（総督ノ諭告ト人口ノ動静） | |
| 記念号発刊ノ辞 | 1 |
| 福建人ト内地語 附とえんに一す博士ノ比較法 花房直三郎 | 3 |
| 第四回記念日ノ所感 大津麟平 | 20 |
| 台湾詮査斯第四記念期ニ際シ感ヲ書ス 高橋二郎 | 22 |
| 台湾国勢調査第四回記念日ノ所感 村上先 | 29 |
| 戸口調査ノ記念日ニ就テ 伊東祐毅 | 30 |
| 追懐ト希望 加藤尚志 | 33 |
| 戸口調査当時ノ回想 丹野英清 | 35 |
| 臨時戸口調査ニ関スル所感 北原種忠 | 38 |

| | |
|---|----|
| 記念日ニ臨ミ述懐 岡田信興 | 40 |
| 所感ノママ 小松吉久 | 41 |
| 臨時戸口調査ヲ回想シテ 山田寅之助 | 42 |
| 記念日ノ所感 宮田乙馬 | 44 |
| 「せんざす」略史 田原禎次郎 | 45 |
| 臨時台湾戸口調査ヲ追想シテ所感ヲ述ブ 窪田貞二 | 54 |
| 台湾戸口調査記述報文ヲ読ミテ 伊能嘉矩 | 58 |
| 諭告文ノ由来 水科七三郎 | 62 |
| 本島人口ノ密度 竹田唯四郎 | 64 |
| 台湾「せんざす」ノ過去ト将来 福田眞鷹 | 66 |
| 内地人ノ土語 堤一馬 | 70 |
| 国勢調査ト教育ノ程度 二瓶士子治 | 74 |
| 前年末人口 菊地義郎 | 77 |
| 雑報 | 81 |
| 祝電/記述報文ニ対スル本島人ノ感想（上）/第五回統計講習会開会/第五回統計講習 会終了/村重俊槌氏逝ク/白痴ノ原因/韓国民籍調査進捗/人口統計上ノ奇現象/香港ノ 人口ト日本人数/露国ノ独逸人/玖巴共和国ノ人口統計/埃及ノ人口/仏国ノ徴兵忌避 数/各国ノ癌腫死亡者/新刊紹介（統計会議録・第七次台湾金融事項参考書） | |
| 会報 | 89 |
| 委員ノ異動/入会者 | |

第四十五号（明治42年11月）

| | |
|---|----|
| 職業別犯罪者百分比例 | |
| 自殺論（接第四十三号） 遠藤隆吉 | 1 |
| 植民政策ノ概念（一） 持地六三郎 | 7 |
| 第五回統計講習会証書授与式ニ於ケル告辞 小林丑三郎 | 13 |
| 第五回統計講習会証書授与式ニ於ケル演説 大津麟平 | 14 |
| 第五回統計講習会証書授与式ニ於ケル祝辞 加藤尚志 | 17 |
| 第五回統計講習会証書授与式ニ於ケル答辞 中野賢吉 | 18 |
| 花柳病ニ就テ（中） 田原禎次郎 | 19 |
| 八重山島多子免税ニ関スル旧記（承前）（完） 岩崎卓爾 | 25 |
| 台湾ニ於ケル日射病 眞倉民治 | 31 |
| 職業ト犯罪（描画図説明） 堤一馬 | 34 |
| 公学校女子生徒纏足及天然足種族別（明治四十二年六月末調査） 二瓶士子治 | 36 |
| 雑報 | 38 |
| 官制改正ト統計課/報告例別冊中改正/通信報告規程ノ制定/第五回統計講習会経過/ 統計講習証書授与式/統計講習会雜観/記述報文ニ対スル本島人ノ感想（下）/直轄及 支庁管轄ノ異動/台中庁統計事務取扱規程/明治四十一年末現住人口/本邦ノ通貨/本 邦ノ金産額/麦ノ消費高/雷鳴ト落雷統計/澳国死亡者死因分類/米国来年ノ戸口調査/ 世界ノ独逸人/倫敦ノ貧民/独逸国民ノ国債負担額/本年度ノ世界海軍費/「くるっぷ」 | |

| | |
|---|----|
| 製鋼所ノ現状/独逸ノ自動車数/新刊紹介（四十年人口動態記述報文・四十一年現住人口統計・台湾総督府第四回犯罪統計書・新竹庁第一統計摘要）/正誤 | |
| 会報 | 55 |
| 大島会長/堤幹事/名誉会員ノ推薦/委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 統計原論（六） 高橋二郎訳 | |
| 第四十六号（明治42年12月） | |
| 『台湾第四統計摘要』 | |
| 第四十七号（明治42年12月） | |
| 描画図（交通機関ノ発達） | |
| 自殺論（承前） 遠藤隆吉 | 1 |
| 統計学ノ独立存在ニ就テ 財部静治 | 9 |
| 植民政策ノ概念（二） 持地六三郎 | 16 |
| 花柳病ニ就テ（下） 田原禎次郎 | 21 |
| 台湾産金ノ趨勢 川北幸寿 | 28 |
| 死因欄ノ記入 堤一馬 | 32 |
| 比律賓群島国勢調査ノ顛末（八） 本会訳 | 36 |
| 交通機関ノ発達 老山賢吉 | 43 |
| 雑報 | 44 |
| 報告例改正/通信報告規程/薑ノ産額/農家ノ生活状態/札幌区勢調査ノ進程/村重俊植氏ノ略伝/英国ノ親族結婚/米国ノ印度人増加/あるぜりやノ人口増加/花ノ統計/魚ノ年齢測定/新刊紹介（台湾第四統計摘要・台湾総督府鉄道部第十年報明治四十一年度・通信事業一覽（第二回）） | |
| 会報 | 48 |
| 臨時増刊/堤幹事/委員ノ異動/入会者/会員ノ異動 | |
| 附録 | |
| 統計原論（七） 高橋二郎訳 | |

明治43年

第四十八号（明治43年1月）

| | |
|-----------------------|----|
| 描画図（粗製茶累年比較） | |
| 迎新ノ辞 | 1 |
| 植民政策ノ概念（三） 持地六三郎 | 3 |
| 最近各国詮査ス及中央統計局ノ経費 高橋二郎 | 9 |
| 統計学ノ独立存在ニ就テ（承前） 財部静治 | 15 |
| 酒ノ統計（一） 田原禎次郎 | 25 |
| 台湾ニ於ケル結婚ト職業ノ関係 水科七三郎 | 29 |
| 台湾茶ノ産額 染川郁次郎 | 35 |
| 学齡児童及其ノ就学ノ状況ニ就テ 二瓶士子治 | 37 |

| | |
|---|----|
| 比律賓群島国勢調査ノ顛末（九）（完） 本会訳 | 45 |
| 雑報 | 51 |
| 台湾総督府報告例/臨時戸口調査ノ行賞/日英博出品ノ統計図/新高山ノ標高/医院長 会議/精神病者調査/四阪島ノ「せんさす」/匈牙利ノ独逸人/世界ノ最大貸本屋/「か らつと」ニ就テ/新刊紹介（明治四十一年下半期産業状況・臨時台湾糖務局第七年 報・嘉義庁統計摘要・東京市勢調査原表・町村是調査綱要） | |
| 会報 | 57 |
| 幹事会/三幹事ノ出張/入会者 | |
| 附録 | |
| 統計原論（八） 高橋二郎訳 | |

第四十九号（明治43年2月）

| | |
|--|----|
| 描画図（四十一年麻刺利亜ノ死亡） | |
| 自殺論（承前） 遠藤隆吉 | 1 |
| 植民政策ノ概念（四） 持地六三郎 | 5 |
| 酒ノ統計（二） 田原禎次郎 | 11 |
| 台湾ニ於ケル結婚ノ継続期間ニ就テ 水科七三郎 | 17 |
| 内地人職員ノ健否ニ就テ 竹田唯四郎 | 22 |
| 四十一年麻刺利亜ノ死亡（描画図説明） 堤一馬 | 26 |
| 内地人ノ往来 石村元吉 | 37 |
| 台湾ニ於ケル各種学校（明治四十二年十二月末日現在） 二瓶士子治 | 38 |
| 蕃地ニ於ケル各蕃族ノ每方里人口（明治四十一年末） 原田倭 | 41 |
| 雑報 | 43 |
| 報告例別冊中改正/刑事犯人票記入例ニ関スル件/動態小票進達期限/台中庁統計事務 取扱規程/新刑法施行前後比較/渡台証明書下付人員/統計課員ノ遠足/市勢調査継続/ 札幌出農学士ノ職業別/在韓邦人/清国戸籍調査状況/悠久ノ時間/南京兎ノ大輸入/米 国ノ棉花収穫/偽探険者ノ錢儲/仏国人口減少ノ理由/仏国ノ葡萄収穫/新刊紹介（英 訳臨時戸口調査記述報文・台湾人口動態統計四十一年・台湾之米作統計）/正誤 | |
| 会報 | 52 |
| 幹事長出張及幹事上京/委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 統計原論（九） 高橋二郎訳 | |

第五十号（明治43年3月）

| | |
|---------------------|----|
| 描画図（強窃盜及詐欺取財件数） | |
| 植民政策ノ概念（五） 持地六三郎 | 1 |
| 各国最近詮査ス費ノ内容 高橋二郎 | 6 |
| 犯罪ノ統計ニ就テ（一） 横山雅男 | 12 |
| 酒ノ統計（三） 田原禎次郎 | 22 |
| 最近時台湾人口動態統計概観 水科七三郎 | 26 |
| 教育ト犯罪トノ關係ニ就テ 二瓶士子治 | 30 |

| | |
|-------------------|----|
| 家禽統計 千葉県 | 34 |
| 本島ニ於ケル麵類ニ就テ 染川郁次郎 | 44 |
| 強窃盜及詐欺取材件数 竹田唯四郎 | 47 |
| 雜報 | 50 |

献本/報告例中改正/報告例中取扱方/嘉義庁統計事務取扱規程改正/新竹庁報告手續/墨山仙史ノ来翰/遠藤博士ノ菓園塾/国債額/銀行現在調/漢堡ノ人口/加奈陀ノ人口/伯林ノ滞在外国人/欧州諸国ノ国債/独逸ノ国債/伯林ノ遺失物/はりまん未亡人ノ投機/土龍捕営業/新刊紹介(台湾総督府第十二統計書・明治四十一年台湾人口動態統計記述報文・明治四十年台湾貿易概覽)/正誤

| | |
|------------------|----|
| 会報 | 57 |
| 梶原書記死去/委員ノ異動/入会者 | |

第五十一号 (明治43年4月)

| | |
|-------------------------|----|
| 描画図 (転住ノ方向 明治四十一年) | |
| 植民政策ノ概念 (六) 持地六三郎 | 1 |
| 犯罪ノ統計ニ就テ (二) 横山雅男 | 9 |
| 道德統計学ノ独立存在否定論 財部静治 | 22 |
| 台史片々 (統計資料) 伊能嘉矩 | 31 |
| 台湾産頭花植物ノ数 川上瀧彌 | 34 |
| 教育ト犯罪トノ關係ニ就テ (承前) 二瓶士子治 | 40 |
| 島内豆類ノ生産 染川郁次郎 | 46 |
| 台湾ノ家畜 (明治四十一年末) 日高義夫 | 47 |
| 雜報 | 49 |

報告例中改正/嘉義庁報告例/人口動態票職業欄記載方/国勢調査準備委員会費/各国国勢調査事業視察ニ関スル建議/国勢調査施行期限ニ関スル建議/統計技師/札幌勢調査ノ進程/全国壮丁ノ「とらほ一む」患者/韓国ニ於ケル文部省指定ノ小学校/人ノ爪ノ生長/欧米ノ電話数/世界ノ猶太人数/各国語ノ發達/伯林ノ墺匈人/百十三歳ノ独逸婦人死ス/欧州牧羊業ノ退歩/あるぜんちんノ發達/普国小学校教員ノ年齢

| | |
|-------------------------|----|
| 会報 | 54 |
| 幹事長及幹事ノ出張/幹事会/委員ノ異動/入会者 | |

附録

統計原論 (一〇) (完) 高橋二郎訳

第五十二号 (明治43年5月)

| | |
|--|----|
| 描画図 (台湾外国間輸出入価額 明治四十二年) | |
| 植民政策ノ概念 (七) (完) 持地六三郎 | 1 |
| 千九百七年希臘国詮査スノ結果 高橋二郎 | 4 |
| 犯罪の統計に就て (三) 横山雅男 | 8 |
| 道德統計学ノ独立存在否定論 (承前) 財部静治 | 12 |
| 英国ノ養老恩給制度ト其統計 (上) 田中太郎 | 16 |
| 公務及自由業就中教育ニ関スル有業者ノ死ニ就テ (一) (国家医学会ニ於ケル講 | |

| | |
|---|----|
| 演) 二階堂保則 | 20 |
| 花柳病蔓延ノ状況調査 長谷川佐太郎 (岩手県技師) | 28 |
| 台湾鉄道一斑 (上) 福井公 | 35 |
| 教育ト犯罪トノ関係ニ就テ (承前) (完) 二瓶士子治 | 43 |
| 職業欄ノ記入 堤一馬 | 49 |
| 台湾外国間輸出入価額 (描画図説明) 眞倉民治 | 56 |
| 雑報 | 59 |
| 犯人票記入方ニ関スル通牒/通信報告規程別冊中改正/土木部報告例制定/諸学校児童 身体検査規程/府内統計主務協議/練習所ノ統計学試験/国勢調査施行建言/生産調査 会/百歳以上ノ不在者/一戸ノ租税負担額 | |
| 会報 | 61 |
| 会長帰任/副会長退官/後藤幹事/委員ノ異動/入会者 | |

第五十三号 (明治43年6月)

| | |
|--|----|
| 描画図 (道府県生産額百分比例 明治四十年) | |
| 道徳統計学ノ独立存在否定論 (承前) (完) 財部静治 | 1 |
| 国勢調査ノ準備ニ就テ 横山雅男 | 6 |
| 英国ノ養老恩給制度ト其統計 (下) 田中太郎 | 7 |
| 公務及自由業就中教育ニ関スル有業者ノ死ニ就テ (承前) 二階堂保則 | 16 |
| 世界ニ於ケル石炭ノ産額ト其重要産出国 大浦元三郎抄訳 | 25 |
| 台史片々 (統計資料) 伊能嘉矩 | 30 |
| 台湾鉄道一斑 (下) 福井公 | 33 |
| 道府県生産額比較 竹田唯四郎 | 41 |
| 雑報 | 44 |
| 庁長会議ト統計/刑事犯人票ノ不備事項/桃園庁ノ茶価/国勢調査準備委員会官制並其 職員/酒ノ世界/新刊紹介 (台湾総督府民政事務成績提要 (第十四編)・嘉義庁第四 統計摘要 (明治四十二年)・東京市市勢調査原表 (第五卷)・全国土地人口及生産 比較統計附地方富力) /正誤 | |
| 会報 | 49 |
| 委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 統計学理論 高橋二郎訳 (仏 ジャック・ベルション著) | |

第五十四号 (明治43年7月)

| | |
|----------------------------------|----|
| 描画図 (台湾及内地中学校生徒卒業後ノ状況比較百分比例) | |
| 千九百年十二月三十一日勃耳加里国詮査スノ結果 高橋二郎 | 1 |
| 統計ト数学トノ関係 財部静治 | 4 |
| 犯罪ノ統計ニ就テ (四) 横山雅男 | 11 |
| 公務及自由業就中教育ニ関スル有業者ノ死ニ就テ (三) 二階堂保則 | 20 |
| 水力事業ニ対スル国家ノ優先権 大浦元三郎訳 (まいえる氏稿) | 28 |
| 臨時台湾戸口調査ト帝国国勢調査 水科七三郎 | 32 |

| | |
|---|----|
| 恩給上ヨリ觀タル在台官吏ノ寿命 和泉初次郎 | 38 |
| 台湾及内地中学校生徒卒業後ノ狀況比較（描画図説明） 二瓶士子治 | 47 |
| 明治四十三年度公学校歳入出予算 大橋毅 | 50 |
| 雜報 | 53 |
| 英訳記述報文ノ批評/新竹庁区長報告例/練習生卒業試験問題/高等女学校生徒卒業後ノ狀況/本島ノ電燈供給/博物館ノ觀覽人/本島ノ蕃害/国勢調査準備委員会事務所設置/国勢調査準備委員会職員/ 国勢調査準備委員会/法科大学ノ試験問題/ 二階堂保則氏/室蘭町町勢調査/福州ニ於ケル東瀛学堂生徒/南滿洲ノ小学校/独逸領植民地及保護国ニ於ケル郵便局ノ現況/大同盟罷工ニ就テ/新刊紹介（台湾外国貿易年表（明治四十二年）・明治四十二年上半期産業狀況・台湾銀行十年志）/正誤 | |
| 会報 | 60 |
| 幹事長ノ上京/二幹事ノ歸台/幹事会/委員ノ異動/入会者 | |

第五十五号（明治43年8月）

| | |
|--|----|
| 描画図（平均寿命 内地・本島） | |
| 現行万国統計協会規則 高橋二郎 | 1 |
| 統計ト数学トノ關係（承前）（完） 財部静治 | 6 |
| 水力事業ニ対スル国家ノ優先権（続）（完） 大浦元三郎訳 | 18 |
| 台史片々（統計資料）（続） 伊能嘉矩 | 21 |
| 臨時台湾戸口調査ト帝国国勢調査（承前）（完） 水科七三郎 | 25 |
| 公学校經濟ノ膨脹（上） 二瓶士子治 | 31 |
| 平均寿命（描画図説明） 石村元吉 | 39 |
| 明治四十二年ノ出生、死亡 土井薰太郎 | 40 |
| 雜報 | 44 |
| 戸口及人口動態小票作製事務ニ関スル通牒（其一）/ 戸口及人口動態小票作製事務ニ関スル通牒（其二）/犯人票作製事務ニ関スル通牒/犯罪統計原表/台湾ノペすと/本島人ノ職員/中毒患者及死亡者/国勢調査方針/本年度列強海軍予算額比較 | |
| 会報 | 50 |
| 會長退官/ 二瓶幹事/ 委員ノ異動/入会者 | |

附録

白氏統計学理論（二） 高橋二郎訳

第五十六号（明治43年9月）

| | |
|-----------------------|----|
| 描画図（日本帝国ノ面積及人口ノ密度） | |
| けてれ一氏ノ統計学ニ於ケル位置 新渡戸稻造 | 1 |
| 現今水利法改良ニ関スル三大主義 大浦元三郎 | 9 |
| 高齢者ニ就テ 江口形太郎 | 12 |
| 内地貿易ノ仕向地及仕出地別 川北幸寿 | 29 |
| 公学校經濟ノ膨脹（下） 二瓶士子治 | 32 |
| 日本帝国ノ面積及人口ノ密度 竹田唯四郎 | 44 |
| 雜報 | 47 |

本年ノ産金額/銀行券ノ平均発行高及流通高/全島製糖高/全国師範学校生徒父兄ノ職業並資産/内地及本島ニ於ケル医師ト人口ノ割合/高野博士帰朝/新渡戸博士ノ近信/田原氏ノ来信/東京通信/新刊紹介（台湾鉄道統計月報/神戸臨時市勢調査人口及職業統計表）

| | |
|--------------|----|
| 会報 | 50 |
| 幹事長ノ帰台/入会者 | |
| 附録 | |
| 統計行政論（一） 本会編 | |

第五十七号（明治43年10月）記念号

| | |
|--|----|
| 記念絵はがき（2葉）（元戸口調査部庁舎・台湾之人口増加） | |
| 記念号発刊ノ辞 | 1 |
| 国勢調査ニ就テ 阪谷芳郎 | 3 |
| 国勢調査ノ結果 花房直三郎 | 13 |
| けてれ一氏ノ統計学ニ於ケル位置（承前） 新渡戸稻造 | 19 |
| 戸口調査部第五回記念号発刊ノ祝詞 手島兵次郎 | 24 |
| 台湾詮査斯第五年ノ感 高橋二郎 | 25 |
| 台湾戸口調査五週年記念ニ就テ 木村匡 | 27 |
| 統計概要 横山雅男 | 29 |
| 戸口調査ノ規則ニ就テ 加福豊次 | 35 |
| 本島人口管見 今井周三郎（台湾日々新報代表） | 41 |
| 英国ノ物産調査法 田中太郎 | 45 |
| 統計雑感 河合利安 | 52 |
| 世界ノ人口動態 大浦元三郎 | 56 |
| 戸口調査施行後ノ效果 窪田貞二 | 60 |
| 臨時戸口調査前ニ於ケル警察ノ準備ト土民ノ流言 岡野才太郎 | 62 |
| 第一次臨時台湾戸口調査ニ就テノ感想 宮得三 | 69 |
| 臨時台湾戸口調査回顧録 出淵勝郎 | 70 |
| 所謂国勢調査ニ就テ 水科七三郎 | 74 |
| 経済的統計ノ誤謬ニ就テ 川北幸寿 | 78 |
| 在台内地人ノ職業別人口ニ就テ 竹田唯四郎 | 81 |
| 内地人ノ死亡原因 堤一馬 | 84 |
| 公学校教員ノ俸給ニ就テ 二瓶士子治 | 89 |
| 雑報 | 95 |
| 絵葉書ノ説明/花房博士ノ祝電/横山氏ノ祝詞/統計熱心ノ巡查/京大の試問問題/室蘭町勢調査/紐育ノ現在人口/蘇士運河通航船舶/新刊紹介（英文台湾総督府学事第六年報・台湾総督府稅務年報明治四十一年・台湾総督府土木部第一年報明治四十一年） | |
| 会報 | 97 |
| 臨時総会/幹事会/名誉会員ノ推薦/寄附金/入会者 | |

第五十八号（明治43年11月）

| | |
|---|----|
| 巴里統計協会ノ沿革 高橋二郎 | 1 |
| 独逸帝国ノ最大財産ハ人口増加ニ在リ 本会訳 | 13 |
| 各庁重要果物一本当平均斤量表 (明治四十二年) 島田彌市 | 18 |
| 雑報 | 19 |
| 第六回統計講習会/高岡学士ノ来信/国勢調査準備案/新刊紹介 (台湾第五統計摘要・明治四十二年自七月至十二月下半期産業状況・札幌区区勢調査原表前編) | |
| 会報 | 29 |
| 統計摘要ノ翻刻/第六回会務報告/第七回会務報告/会長上京/幹事出張/名誉会員ノ推薦/入会者 | |

『台湾第五統計摘要』

第五十九号 (明治43年12月)

| | |
|---|----|
| 描画図 (都鄙別人口ノ分配 明治四十二年末) | |
| 国勢調査ニ就テ(承前) (完) 阪谷芳郎 | 1 |
| 統計概要 (承前) 横山雅男 | 14 |
| 北米合衆国ニ於ケル小麦産額ノ将来 小川運平 | 21 |
| 台湾米ノ将来 (上) 長崎常 | 35 |
| 土地所有ノ分配ニ就テ 出淵勝郎 | 41 |
| 都鄙別人口ノ分配 (描画図説明) 堤一馬 | 43 |
| 台湾総督府及所属官衙判任官竝判任待遇者俸給及加俸算出表 村上常蔵 | 45 |
| 雑報 | 49 |
| 第六回統計講習会職員及講師/司獄官協議会ト統計/専売品台湾内地比較/宅地ノ大小上野台治氏〔室蘭町長〕ノ書翰/新刊紹介 (台中庁治一斑・南投庁第一次統計摘要・明治四十二年度通信事務統計概要・世界各国植民地一覽図) | |
| 会報 | 51 |
| 幹事出張/入会者/正誤 | |
| 附録 | |
| 白氏統計学理論 (三) 高橋二郎訳 | |
| 統計行政論 (二) 本会編 | |

明治44年

第六十号 (明治44年1月)

| | |
|---|----|
| 描画図 (本島内地豚肉消費量ノ比較) | |
| 新年ノ辞 | 1 |
| 我国農家ノ負債 高岡熊雄 | 3 |
| 中数私議 財部静冶 | 7 |
| 統計概要 (承前) 横山雅男 | 14 |
| 台湾米ノ将来 (中) 長崎常 | 19 |
| 今期製糖高ト其消費 川北幸寿 | 27 |
| 英独国運ノ消長 (日独郵報所載独逸キール大学教授博士チ・ハルムスノ説) 大浦元三郎 | 33 |

| | |
|---|----|
| 台湾総督府及所属官衙勅奏任官俸給及加俸算出表 村上常蔵 | 36 |
| 雑報 | 44 |
| 統計講習会/衛生博覧会へ出品ノ統計図表/監獄統計小票様式及記入心得/台南庁区長報告例/生命保険会社ノ死亡数/清国ノ予算/列国ノ電話拡張費/仏国ノ少年犯罪/米国人ノ人口/田原氏ノ短信/赤穂義士ノ年齢/新刊紹介 (台湾総督府鉄道部第十一年報・新竹庁第二統計摘要・熊本市職業調査ノ結果・札幌区区勢調査原表 (中編)) 袖珍世界年鑑/正誤 | |
| 会報 | 48 |
| 会長ノ帰府及上京/幹事ノ出張/委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 白氏統計学理論 (四) 高橋二郎訳 | |
| 統計行政論 (三) 本会編 | |

第六十一号 (明治44年2月)

| | |
|--|----|
| 描画図 (本島人学齡兒童百人中就学者各庁比較 明治四十二年度) | |
| 第六回統計講習会開会式ニ於ケル訓示 高田元治郎 | 1 |
| 第六回統計講習会開会式ニ於ケル訓告 亀山理平太 | 4 |
| 統計或問 財部静治 | 8 |
| 千九百十年独逸戸口調査 田原禎次郎 (在伯林) | 14 |
| 台湾米ノ将来 (下) 長崎常 | 31 |
| 国民ノ所得高計算法ニ就テ 竹田唯四郎 | 36 |
| 本島人学齡兒童就学ノ状況 (描画図説明) 二瓶士子治 | 41 |
| 雑報 | 45 |
| 第六回統計講習会/庁分課規程施行細則準則中改正/宜蘭庁区長報告例/台南庁定期報告事務処理規程/阿緞庁報告事務処理規程/阿里山ノ樹木/台湾銀行券発行高/昨年中ノ砂糖移出及輸出高/本島人ノ預金及貸出金/島内勸業資金貸出高/本会雑誌配布数/内地昨年ノ米実収高/盲卜唾ノ収入/横山氏ノ短信/普魯西ノ人口/各国一人当砂糖消費高/新刊紹介 (恒春種畜場事業報告第一回・日本帝国第二十九統計年鑑・第七回東京市統計年表) /正誤 | |
| 会報 | 48 |
| 幹事ノ出張/委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 白氏統計学理論 (五) 高橋二郎訳 | |
| 統計行政論 (四) 本会編 | |

第六十二号 (明治44年3月)

| | |
|---------------------------------|---|
| 描画図 (千八百九十一年乃至千八百九十九年欧州各国人民ノ動態) | |
| 第六回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル式辞 亀山理平太 | 1 |
| 第六回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル演説 加福豊次 | 2 |
| 第六回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル演説 野口有国 | 5 |
| 第六回統計講習会講習証書授与式ニ於ケル答辞 風間佐登美 | 7 |

| | |
|---|----|
| 欧州各国出生死亡ノ關係 高橋二郎 | 8 |
| 犯罪ノ統計ニ就テ (五) (接第五十四号) (完) 横山雅男 | 15 |
| 英、独国運ノ消長 (接第六十号) (完) 大浦元三郎 | 40 |
| 雑報 | 46 |
| 第十三統計書献納/第六回統計講習会証書授与式/第六回統計講習会経過/全国壮丁ト花柳病/吃ノ統計/統計ト統計学/外国ノ悪例/独逸ノ戸口調査/墨国人口統計/強大国民所得/昔ノ渡欧/新刊紹介 (台湾総督府第十三統計書・明治四十一年台湾貿易概覽・戦後之出生・統計集誌記念号) /正誤 | |
| 会報 | 54 |
| 委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 白氏統計学理論 (六) 高橋二郎訳 | |
| 第六十三号 (明治44年4月) | |
| 描画図 (台湾犯罪統計一斑 明治四十二年) | |
| 日本帝国中央統計機関ノ沿革 高橋二郎 | 1 |
| 統計概要 (接第六十号) (完) 横山雅男 | 23 |
| 独逸ノ人口調査 (再ビ) 田原禎次郎 | 35 |
| 北米合衆国ノ国勢調査ニ現ハレタル盲ニ就テ (上) 水科七三郎 | 40 |
| 本島農作物ノ変遷及其将来を論ズ (上) 尾立茂 | 45 |
| 台湾犯罪統計一斑 (巻首ノ描画図) 竹田唯四郎 | 55 |
| 雑報 | 59 |
| 人口動態小票注意事項/宜蘭庁区書記事務講習会/阿片煙吸食特許者廢煙ノ減少/各種学校卒業者/蕃界警察官吏駐在所ノ番童教育/自殺ノ一新例/罹災民北海道移住/統計学雑誌記念号/新刊紹介 (台湾人口動態統計記述報文明治四十二年・花蓮港庁第一統計摘要・台湾総督府専売局事業第八年報・臨時台湾糖務局第八年報・明治四十二年度公共埤圳歳入出決算附埤圳現在表・台湾気象報文 第五・東京市々勢調査原表 (第二卷乃至第四卷) | |
| 会報 | 64 |
| 委員ノ異動/入会者 | |
| 第六十四号 (明治44年5月) | |
| 描画図 (台湾内地ノ中学校及高等女学校生徒發育比較) | |
| 各国中央統計局定期統計一覽 高橋二郎 | 1 |
| 独逸人ノ米国ニ於ケル勢力 田原禎次郎 | 13 |
| 北米合衆国ノ国勢調査ニ現ハレタル盲ニ就テ (下) 水科七三郎 | 24 |
| 本島農作物ノ変遷及其将来を論ズ (下) 尾立茂 | 33 |
| 台湾内地ノ中学校及高等女学校生徒ノ發育比較 (描画図説明) 二瓶士子治 | 46 |
| 四十三年末本島人口推定 老山賢吉 | 48 |
| 雑報 | 49 |
| 蕃地仮住者ニ対スル戸口事務取扱方/蕃地仮住者ニ対スル人口動態小票作製方/嘉義 | |

庁統計講習会/国語学校入学志願者ノ学歴/本島糖生産予想高/甘蔗改良種ノ作付増加/国勢調査ノ訓示/文部省学事年報改正/国債負担額/朝鮮総督府統計主任/統計ノ詩/女権論者ノ人口調査妨害/蝙蝠ノ喰フ蚊/新刊紹介(台湾総督府土木部第二年報・統計手簿・明治四十一年末人口静態統計・明治四十一年人口動態統計・明治四十一年死因統計・第二十六次農商務統計表・統計通論)

会報 54

会長帰府/幹事長出張/幹事出張/委員ノ異動/入会者

附録

白氏統計学理論(七) 高橋二郎訳

統計行政論(五) 本会編

第六十五号(明治44年6月)

描画図(台湾小児ノ死亡)

支那人口統計論稿 財部静治 1

桃園庁ニ於ケル解纏足 小島弟助 21

独逸都市統計会議(独逸中央統計雑誌所載) 後藤改平 24

小児死亡ニ就テ 水科七三郎 27

鉄道遭難に就テ 竹田唯四郎 37

児童ノ發育ニ就テ 本会訳 39

全島職員及俸給年額毎五年比較 村上常蔵 43

明治四十四年度公学校歳入出予算 二瓶士子治 44

雑報 47

統計課事務概況/統計局ニ技手ヲ置ク/内地ノ盲/壮丁ノ「とらほ一む」/三十年前ノ産業小統計/英国人口/蘭国千九百九年十二月末日詮査スノ結果/京都通信/伯林通信/新刊紹介(台湾総督府事務狀況一斑・台湾総督府学事第七年報・台湾総督府専売局事業第八年報・日本帝国統計摘要第二十五回)

会報 53

会長出張/幹事出張/入会者

附録

白氏統計学理論(八) 高橋二郎訳

統計行政論(六) 本会編

第六十六号(明治44年7月)

描画図(台湾ノ賭博犯人 明治四十二年)

英国せーる氏日本統計ノ概要 高橋二郎 1

台湾土匪及生蕃討伐卜靖国神社祭神 横山雅男 10

支那人口統計論稿(中)(承前) 財部静治 12

伯林市ノ統計 田原禎次郎 16

独逸都市統計会議(中) 後藤改平 21

本島人ノ向学思想ニ就テ 出淵勝郎 25

台湾ノ賭博犯人(描画図説明) 竹田唯四郎 26

| | |
|-------------------|----|
| 人口動態報告事務詳説（上） 堤一馬 | 30 |
| 雑報 | 64 |

嘉義庁第三回統計講習会/桃園庁ノ茶業調査/一日一食ノ民/朝鮮ノ戸口/英国ノ人口/
 豪州ノ人口/仏国ノ死生統計/倫敦ノ「せんさす」/ぶれんく氏退職祝/新刊紹介（台
 湾犯罪統計・台南庁第五回統計書・嘉義庁第五統計摘要・日本帝国統計摘要・神戸
 市々勢調査ノ結果/札幌区々勢調査原表（後編）・府県統計書ノ総評・けとれーノ研
 究・統計大意）

| | |
|----|----|
| 会報 | 72 |
|----|----|

副会長ノ出張/幹事長ノ帰省/幹事ノ出張/入会者

第六十七号（明治44年8月）

描画図（公学校卒業生累年比較附卒業後ノ状況 明治四十二年度）

| | |
|--------------------------------|----|
| 支那人口統計論稿（下） 財部静治 | 1 |
| 小児死亡ニ就テ（接第六十五号） 水科七三郎 | 10 |
| 独逸都市統計会議（下） 後藤改平 | 14 |
| 公学校卒業生累年比較附卒業後ノ状況（描画図説明） 二瓶士子治 | 17 |
| 人口動態報告事務詳説（下） 堤一馬 | 19 |

| | |
|----|----|
| 雑報 | 65 |
|----|----|

本島各地ノ米価/京大ノ試問問題/柳澤伯ノ渡欧/本邦ノ華族/宮城県統計講習会及宮
 城、千葉両県ノ生産調査/田原氏ノ短信/各国民砂糖消費高/世界ノ飛行家/新刊紹介
 （日本帝国文部省第三十七年報・〔朝鮮総督府〕学事統計）/正誤

| | |
|----|----|
| 会報 | 69 |
|----|----|

副会長ノ帰府/委員ノ異動/入会者

第六十八号（明治44年9月）

描画図（港別重要輸出入品価額 明治四十三年）

| | |
|------------------------|----|
| 我国ニ於ケル土地所有権ノ移動ニ就テ 高岡熊雄 | 1 |
| 福澤諭吉先生ト統計学 光岡安芸 | 13 |
| 十年後ニ於ケル台湾ノ監獄 松本助太郎 | 20 |
| 再ビ本島人ノ銀行預金ニ就テ 木崎荘一郎 | 24 |
| 明治四十三年ノ出生、死亡 土井薫太郎 | 33 |
| 米ノ作付面積及収穫 村上常蔵 | 38 |
| 港別重要輸出入品価額（描画図説明） 堤一馬 | 39 |

| | |
|----|----|
| 雑報 | 44 |
|----|----|

報告例別冊中改正/人口動態ニ関スル通牒/戸口ニ関スル通牒/戸口ニ関スル往答/統
 計課事務成績/高等文官ノ原籍/宜蘭袋米品評会ト統計図/宜蘭庁区書記会議/国勢調
 査費/統計講習ト国勢調査ノ準備/東大試験問題/「とらほ一む」講習会ニ於ケル講演/
 海陸戦ノ死傷割合/一人当食料米/財部氏ノ留学/財部氏ノ新著/高橋氏ノ改名/万国統
 計協会副会長、うゝはゆーる氏ノ訃音/仏国死亡率ノ減少/世界ノ大汽船/列国ノ鉄
 道/各国ノ郵便/電話機一箇ニ対スル人口/新刊紹介（台湾鉱業統計明治四十三年・台
 湾総督府専売局事業第九年報・宜蘭庁第五統計書・衛生統計ニ関スル描画図ノ説明

| | |
|-------------------------------------|-----|
| ・泰西社会事業視察記) | |
| 会報 | 54 |
| 会長ノ上京/幹事長帰府/ 幹事会/入会者 | |
| 附録 | |
| 白氏統計学理論 (九) 高橋勝弘訳 | |
| 第六十九号 (明治44年10月) 記念号 | |
| 記念絵葉書 (1 葉) [38 年調査時種族風俗・實査状況] | |
| 第六回記年号発行ニ就テ | 1 |
| 祝電 中村是公 (南満州鉄道会社総裁) | 5 |
| 記念号発行ニ際シテ 花房直三郎 | 5 |
| 台湾戸口調査ノ記念 小林丑三郎 | 6 |
| 第二次ノ台湾「せんさす」ニハ蕃地ニ於ケル蕃人ヲ如何ニスベキヤ 大津麟平 | 8 |
| 台湾犯罪統計ヲ読ム 手島兵次郎 | 9 |
| 統計趣味ノ養成ニ就テ 木村匡 | 14 |
| 民理学ノ要義 高橋勝弘 | 16 |
| 臨時台湾戸口調査第六回記念号ノ発刊ニ就テ 相原重政 | 19 |
| 臨時台湾戸口調査記念号ニ就テ 横山雅男 | 21 |
| 述懐 財部静治 | 22 |
| 祝辞 河合利安 | 23 |
| 台湾戸口調査施行上ノ功績如何 宮本基 | 26 |
| 所感 井村大吉 | 31 |
| 臨時台湾戸口調査ニ関スル所感 津田毅一 | 32 |
| 戸口調査ニ就テ 枝徳二 | 35 |
| 余ノ従事シタル臨時台湾戸口調査 石橋亨 | 36 |
| 戸口調査第六回記念 小松吉久 | 41 |
| 第二次調査ノ時期ニ就テ 加藤尚志 | 42 |
| 余ノ所感 岡本武輝 | 43 |
| 記台湾国勢調査第六週年 村上先 | 44 |
| 第二回調査ニ対スル希望 丹野英清 | 45 |
| 独国ゑあふると市ノ教育 三好重彦 | 46 |
| 台湾研究ノ胚模トシテノ四書全書 伊能嘉矩 | 57 |
| 臨時戸口調査ト戸口規則 岡野才太郎 | 69 |
| 第六回臨時台湾戸口調査記念号ニ寄ス 窪田直人 | 72 |
| 本島酒造業ノ将来 菅元規 | 77 |
| 台湾国勢調査ノ将来ニ就テ 森田高一郎 | 87 |
| 懐旧録 (故祝部長閣下ヲ憶フノ一節) 水科七三郎 | 89 |
| 台湾ト内地及朝鮮トノ金利比較 川北幸寿 | 92 |
| 臨時戸口調査追懐 堤一馬 | 95 |
| 婦人ノ職業トシテノ教員ニ就テ 二瓶士子治 | 100 |

| | |
|---|-----|
| 記念絵葉書説明ニ就テ 竹田唯四郎 | 105 |
| 雑報 | 107 |
| 元戸口調査部職員/刑事犯人票記入ニ関スル通牒/暴風雨被害/内地米作予想/物価騰貴ノ原因/電信事業発展/清国ノ戸口/万国衛生統計会議/新刊紹介（新竹庁第三統計摘要・台湾産業及金融統計摘要・日本之糖業） | |
| 会報 | 113 |
| 会長出張/委員ノ異動/入会者 | |

第七十号（明治44年12月）

| | |
|---|----|
| 内地人ノ注意 堤一馬 | 1 |
| 独逸重要農作物作付調査 本会訊 | 12 |
| 明治四十三年中ノ犯罪 下茂民夫 | 14 |
| 雑報 | 21 |
| 統計図表審査/官営移民/台湾糖税卜水害/京都市臨時人口調査/千葉県生産調査/新刊紹介（台湾外国貿易年表明治四十三年・台湾法務形勢一覽（本年七月調）・宜蘭庁統計一覽（明治四十三年）・台中庁治一斑（明治四十三年）・第六回世界年鑑） | |
| 会報 | 23 |
| 統計摘要ノ翻刻/第八回会務報告/会長及副会長上京/委員ノ異動/入会者/本号発刊日『台湾第六統計摘要』 | |

第七十一号（明治44年12月）

| | |
|--|----|
| 描画図（教育費經常部累年比較） | |
| 仏国学士会院、學術協会其他教育界ニ於ケル統計学ノ研究又ハ教程 高橋勝弘 | 1 |
| 我国貿易ノ大勢並南清南洋貿易事情 清水孫秉 | 3 |
| 本邦ノ生産調査ニ就テ（一） 水科七三郎 | 22 |
| 職業ヨリ観タル在郷軍人 平野熊蔵 | 31 |
| 教育費經常部累年比較（描画図説明） 二瓶士子治 | 36 |
| 台湾果実生産期 島田彌市 | 37 |
| 明治四十三年度公学校歳入出決算 二瓶士子治 | 39 |
| 雑報 | 42 |
| 故祝長官銅像除幕式/在本島内地人学齡児童ノ就学/本島人学齡児童ノ就学/国勢調査準備委員会会長/国勢調査費/気候卜煙草/財部学士ノ端信/朝鮮ノ勞銀/恐ロシキ都会/新刊紹介（好耳氏統計論・社会統計論綱・明治四十三年度公共埤圳及公共埤圳聯合会歳入出決算） | |
| 会報 | 45 |
| 幹事ノ出張/幹事会/委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 白氏統計学理論（一〇） 高橋勝弘訳 | |
| 統計行政論（七）（完） 本会編 | |

明治45年/大正元年

第七十二号（明治45年1月）

| | |
|---|----|
| 描画図（人口増加率） | |
| 新年ノ辞 | 1 |
| 死産国際比較ノ困難 高橋勝弘 | 3 |
| 我が統計界ノ福音 横山雅男 | 9 |
| 我国貿易ノ大勢並南清南洋貿易事情（二） 清水孫秉 | 15 |
| 世界各国電話發達比較 大浦元三郎 | 52 |
| 本邦ノ生産調査ニ就テ（二） 水科七三郎 | 57 |
| 人口増加率（描画図） 土井薫太郎 | 67 |
| 雜報 | 68 |
| 民事訴件票中記入方ノ件/名誉賞状送附/統計描画図映写/宜蘭庁区書記事務講習/嘉義庁ノ工業調査/死亡表調査ニ対スル褒賞/柳澤伯ノ帰朝/「トラホーム」講習会ニ於ケル講演/陸軍ノ犯罪/高知県ニ於ケル労働者生活費調査/樺太夏冬ノ人口/北米ノ黑人/新刊紹介（台湾總督府鉄道部第十二年報・第四回逡信事業一覽・南投庁第二次統計摘要・台東庁第二庁勢一斑・第八次台湾金融事項参考書・千葉県勢要覽図表） | |
| 会報 | |
| 会長及副会長ノ帰府及上京/幹事長出張/入会者 | 72 |

第七十三号（明治45年2月）

| | |
|--|----|
| 描画図（台湾各官衙職員平均毎月ノ患者累年比較） | |
| 我国貿易ノ大勢並南清南洋貿易事情（三）（終） 清水孫秉 | 1 |
| 本邦ノ生産調査ニ就テ（三） 水科七三郎 | 14 |
| 指紋ト統計（一） 岡野才太郎 | 20 |
| 壬子ト忌辰 堤一馬 | 26 |
| 本島ニ於ケル書房ノ衰替 二瓶士子治 | 33 |
| 台北水道ト衛生 菊池義郎 | 38 |
| 墺国人口動態統計記述ノ一斑 本会訳 | 42 |
| 台湾各官衙職員平均毎月ノ患者累年比較（描画図説明） 竹田唯四郎 | 47 |
| 風水害統計 竹田唯四郎 | 48 |
| 雜報 | 52 |
| 台湾ノ統計事務/明治四十四年末台湾人口/区勢一斑/区書記事務講習ト統計/未登録田畑/花房統計局長陞叙/学生生徒身体検査規程中改正/仏国中央統計局俸給表/印度ノ国勢調査/新刊紹介（明治四十三年台湾人口動態統計（原表ノ部）・阿緞庁第四統計書・日本帝国第三十統計年鑑・袖珍世界年鑑） | |
| 会報 | 59 |
| 委員ノ異動/入会者 | |
| [附録 | |
| 白氏統計学理論（一一） 高橋勝弘訳] | |

第七十四号（明治45年3月）

| | |
|---------------|--|
| 描画図（度器普及累年比較） | |
|---------------|--|

| | |
|--|----|
| 支那人口統計 木村増太郎 | 1 |
| 台湾ノ衛生ヲ論ジテ出生死亡ニ及ブ 水科七三郎 | 5 |
| 指紋ト統計 (二) 岡野才太郎 | 24 |
| 清国ノ国債 大浦元三郎 | 36 |
| 本邦ノ生産調査ニ就テ (四) 水科七三郎 | 40 |
| 高等小学読本中ニ統計ノ一課ヲ設ケタルコトニ就テ 竹田唯四郎 | 46 |
| 雑報 | 50 |
| 卷首ノ描画図/高等女学校生徒ノ出身地方/小、公学校生徒/本島米収穫高/博物館観 覽人員/本島ニ於ケル毒蛇傷被害/下阪藤太郎氏/西洋画ノ發展/音楽ハ女子ノ職業/失 明ノ原因/肉食進歩ノ趨勢/財部氏ノ近信 | |
| 会報 | 54 |
| 委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 白氏統計学理論 (一二) 高橋勝弘訳 | |

第七十五号 (明治45年4月)

| | |
|--|----|
| 描画図 (台湾及九州面積比較) | |
| 種族衛生ト人口問題 高木友枝 | 1 |
| 我国ノ国勢調査沿革 (一) 横山雅男 | 20 |
| 漢口ノ過去ト将来 大浦元三郎 | 27 |
| 指紋ト統計 (三) (完) 岡野才太郎 | 33 |
| 犯罪統計ト未知数 武田嘉太郎 | 38 |
| 統計失敗経験録 (一) 石渡栄吉 | 42 |
| 嘉義庁ニ於ケル工業調査ニ就テ 江口形太郎 | 47 |
| 雑報 | 58 |
| 卷首ノ描画図/第十四統計書献納/報告例別冊中改正/人口動態小票作製ニ関スル通牒 /台南市死亡統計/国勢調査ノ施行ニ関スル質問及答弁/露国婦人ノ職業/詔勅ノ図表/ 地方官ノ出身別/在監外国人/我植民地ノ統計事業/世界鉱物産出額/正誤/新刊紹介 (台 湾総督府第十四統計書・台湾統計要覧・台湾統計図表) | |
| 会報 | 66 |
| 委員ノ異動/入会者/副会長帰府/幹事出張 | |

第七十六号 (明治45年5月)

| | |
|---------------------------------|----|
| 描画図 (電信線路、電話線路、水底電信線路) | |
| 刑事統計ニ関スル万国協会ノ決議 高橋勝弘 | 1 |
| 我国ノ国勢調査沿革 (二) 横山雅男 | 3 |
| 統計的研究法ニ依ル細民調査ノ実質及其先例 (禁転載) 田中太郎 | 8 |
| 支那貿易統計 木村増太郎 | 17 |
| 台湾ノ気象ト人生生活 水科七三郎 | 24 |
| 統計失敗経験録 (二) 石渡栄吉 | 30 |
| 内地人本島人間ノ婚姻ニ就テ 出田虎武 | 35 |

| | | |
|--|-------|----|
| 台湾ノ電信線路、電話線路、水底電信線路（巻首描画図説明） | 田中倬 | 38 |
| 胃病ト腸病 | 堤一馬 | 41 |
| 公学校児童退学問題ノ研究並各学年修了者ノ割合（一） | 二瓶士子治 | 46 |
| 統計材料ノ杜撰ニ就テ | 村上常蔵 | 49 |
| 台湾ニ於ケル児童發育ノ統計 | 右田留造 | 52 |
| 雑報 | | 64 |
| <p>巻首ノ描画図/警務課長会議ノ諮問事項並注意事項/日台両文通俗統計学大意ノ序文/英国生産調査報告/木村法学士ノ端信/勃耳加里国国勢調査ノ結果（高橋勝弘君報）/伊国各市聯合統計年鑑（高橋勝弘君報）/欧州諸港ノ發展/世界ノ電話機/新刊紹介（台湾人口動態記述報文明治四十三年・台湾犯罪統計明治四十三年・台湾総督府事務狀況一斑・第二十七次農商務統計表・東京市市勢調査比例篇・明治四十四年米麦統計・佐渡郡郡勢調査顛末、郡勢調査原表）</p> | | |
| 会報 | | 70 |
| <p>入会者/会長婦府/幹事帰省</p> | | |
| 第七十七号（明治45年6月） | | |
| <p>描画図（台湾小学校児童「とらほ一む」分布図）</p> | | |
| 新潟県佐渡郡郡勢調査実験談 | 高橋勝弘 | 1 |
| 我国ノ国勢調査沿革（三） | 横山雅男 | 6 |
| 日本人ノ生命ニ関スル研究 | 矢野恒太 | 20 |
| 台湾ノ気象ト人生生活（二） | 水科七三郎 | 41 |
| 統計失敗経験録（三） | 石渡栄吉 | 45 |
| 単位觀察ト其ノ注意スベキ一ノ例 | 日高義夫 | 49 |
| 本島人ノ断髮ト解纏足ニ就テ | 出淵勝郎 | 52 |
| 台湾小学校児童「とらほ一む」ノ分布ニ就テ（描画図説明） | 二瓶士子治 | 54 |
| 雑報 | | 58 |
| <p>台湾小学校児童身体検査規程ノ改正/博物館觀覽人員/第二回統計図表調査委員/本年内地各府県ノ統計講習会/大学生ノ生活費/徴兵壯丁ノ「とらほ一む」/智利国統計中央局ノ設立/仏国人口ノ減少/新刊紹介（日台両文通俗統計学大意・日本人ノ生命ニ関スル研究・第十三回万国統計協會會議報告・日本帝国統計摘要第二十六回・明治四十二年日本帝国人口動態統計（実数及比例）・明治四十二年日本帝国死因統計第一編府県北海道・明治四十二年日本帝国死因統計 第二編人口五万以上ノ市及区・自明治三十二年至同四十一年日本帝国人口動態統計 材料徴収ニ関スル規定及比例・産業消長概覽）/正誤</p> | | |
| 会報 | | 63 |
| <p>委員ノ異動</p> | | |
| <p>附録</p> | | |
| <p>白氏統計学理論（一三） 高橋勝弘訳</p> | | |
| 第七十八号（明治45年7月） | | |
| <p>描画図（在台内地人ト本島人トノ犯罪比較 明治四十四年）</p> | | |

| | |
|---|----|
| 日本帝国人口動態統計十年比例ニ就テ (一) 花房直三郎 | 1 |
| 一千九百一年二月一日噶馬国詮査ス結果表章法及批評 高橋勝弘 | 10 |
| 我国ノ国勢調査沿革 (四) 横山雅男 | 18 |
| 台湾ノ気象ト人生生活 (三) 水科七三郎 | 27 |
| 複本居者ノ整理ニ就テ 出田虎武 | 33 |
| 在台内地人ノ疾病ニ就テ 竹田唯四郎 | 35 |
| 台湾人口統計雜観 (一) 堤一馬 | 38 |
| 公学校兒童退学問題ノ研究竝各学年修了者ノ割合 (二) 二瓶士子治 | 47 |
| 在台内地人ト本島人トノ犯罪比較 (描画図説明) 堤一馬 | 52 |
| 雜報 | 60 |
| 台湾總督府鉄道部報告規程改正/臨時台湾總督府工事部報告例/通信報告規程改刷/第二回統計図表調査委員長変更/台南庁統計講習会規程/統計講習生ノ現在/東京統計協會事務所ノ焼失/府県市区債/内地ノ米消費高/特殊部落ノ現在/盲人ト按摩業/人体ノ実価/新刊紹介 (台湾總督府民政事務成績提要 第十六編・台湾總督府稅務年報明治四十二年・殖産報告類 [殖産局刊行の『移出米概況』等5冊]) | |
| 会報 | 66 |
| 幹事帰府/委員ノ異動/入会者 | |

第七十九号 (大正1年8月)

| | |
|---|----|
| 奉悼詞 | |
| 描画図 (毒蛇咬傷) | |
| 日本帝国人口動態統計十年比例ニ就テ (二) (終) 花房直三郎 | 1 |
| 我国ノ国勢調査沿革 (五) 横山雅男 | 30 |
| 朝鮮ノ戸口一斑 和田雄治 | 40 |
| 台湾ノ気象ト人生生活 (四) 水科七三郎 | 43 |
| 日本ノ財政 (どくとる・ゑむ・おすとわると) 大浦元三郎訳 | 50 |
| 台湾人口統計雜観 (二) (終) 堤一馬 | 57 |
| 毒蛇咬傷 竹田唯四郎 | 61 |
| 雜報 | 65 |
| 台南庁統計講習会開会式/大葬ト犯罪減少/朝鮮現住内地人戸口/南洋在住ノ同胞/死亡統計不備ノ原因/新刊紹介 (明治四十四年台湾外国貿易年報 (マヽ)・台湾總督府学事第八年報・統計講話) | |
| 会報 | 67 |
| 副会長出張/幹事出張/委員ノ異動/入会者 | |

第八十号 (大正1年9月)

| | |
|---------------------------|----|
| 描画図 (台湾及内地小学校兒童發育比較) | |
| 統計ヨリ観タル近代ノ独逸經濟界 (一) 高野岩三郎 | 1 |
| 独逸ノ離婚ニ就テ 田原禎次郎 | 15 |
| 統計上ヨリ観タル貿易港トシテノ上海 木村増太郎 | 26 |
| 台湾ノ気象ト人生生活 (五) 水科七三郎 | 33 |

| | | |
|---|-------|-----|
| 公学校児童退学問題ノ研究並各学年修了者ノ割合 (三) (完) | 二瓶士子治 | 39 |
| 台湾及内地小学校児童發育比較 (描画図説明) | 二瓶士子治 | 47 |
| 雜報 | | 50 |
| 第二回統計図表展覽/台南庁第一回統計講習会経過/東大法科ノ試験問題/京大法科ノ 試問問題/普漏西ニ於ケル出生ノ減退/生活費問題/新刊紹介 (台湾鉱業統計 (第十) 明治四十四年・日本帝国文部省第三十八年報 (自四十三年至四十四年)・史的研究 日本ノ經濟ト仏教・第一回支那年鑑) | | |
| 会報 | | 59 |
| 幹事会/幹事出張/委員ノ異動/入会者 | | |
| 第八十一号 (大正1年10月) 記念号 | | |
| 〔記念繪葉書 (2 葉) 公学校生徒・阿片吸食〕 | | |
| 第七回記念号発行ニ就テ | | 1 |
| 述懷 阪谷芳郎 | | 3 |
| 希望 花房直三郎 | | 3 |
| 統計ヨリ觀タル近代ノ独逸經濟界 (二) | 高野岩三郎 | 4 |
| 偶感一則 高橋辰次郎 | | 11 |
| 没書 角源泉 | | 13 |
| 国勢調査ニ於ケル教育事項 隈本茂吉 | | 17 |
| 台湾戸口調査七周年 世良太一 | | 19 |
| 世界国勢調査史要 高橋勝弘 | | 21 |
| 書翰 寺田勇吉 | | 31 |
| 国勢調査ノ大要 岡松徑 | | 32 |
| 予ガ直覺シタル統計思想ノ變遷 木村匡 | | 39 |
| 仏国植民地銀行管見及雜感 瀧本美夫 | | 41 |
| 第七回記念号ニ対スル感想 井村大吉 | | 45 |
| 台中庁發達ノ一例 枝徳二 | | 46 |
| 大正四年ノ「せんさす」施行ト戸籍ニ関スル東京市ノ实例 加藤尚志 | | 50 |
| 詠歌 丹野英清 | | 51 |
| 第七回記念ニ就テ 横山雅男 | | 52 |
| 拓殖博覽会ニ出品セラレタル統計描画図 二階堂保則 | | 53 |
| 国勢調査ノ機運ニ就テ 河合利安 | | 65 |
| 台湾戸口調査記念号第七回發刊ニ就テ 石川惟安 | | 69 |
| 追想 阪本敦 | | 70 |
| 植民地統計 (上) 田原禎次郎 | | 72 |
| 台湾統計協會ニ望ム 今井武夫 (台南新報記者) | | 88 |
| 統計上ヨリ觀タル対支那貿易ノ将来 木村増太郎 | | 90 |
| 乾隆末年ニ施設セラレシ收容保護ノ理蕃策内容 伊能嘉矩 | | 98 |
| 犯罪ト季節 (モリソン氏原著訳) 大澤豊次郎 | | 108 |
| 回顧七年 石渡栄吉 | | 123 |

| | | |
|--|-------|-----|
| 台湾ノ「せんさす」ト警察ノ戸口調査 | 出田虎武 | 130 |
| 臨時台湾戸口調査ニ従事シタル一警察官吏ノ働キニ就テ | 佐々木長蔵 | 136 |
| 五年間ノ人口 | 春日徳吉 | 138 |
| 戸口調査感言 | 黄玉階 | 142 |
| 書翰 | 陳直卿 | 143 |
| 英訳臨時台湾戸口調査記述報文ニ就テ | 水科七三郎 | 143 |
| 台湾ノ人口増加率 | 竹田唯四郎 | 148 |
| 統計上ヨリ観タル内地ニ於ケル地方財政整理ト教育費節約問題 | 二瓶士子治 | 152 |
| 帝国植民地人口資料 | 右田留造 | 158 |
| 雑報 | | 165 |
| 記念絵葉書/統計主務会商/暴風雨被害/阿緞庁ノ断髮ト解纏足/澎湖島ノ人頭税/返翰一束/聖武帝時代ノ人口/英ノ結婚率減少/欧州国民ノ租税負担/最近二十年ノ炭礦遭難数/独逸ノ信用組合数/独逸ノ軍馬/仏国陸軍ノ無教育者数/巴里ノ轢傷者数/新刊紹介(明治四十二年同四十三年台湾貿易概覽・宜蘭庁統計一覽明治四十四年・台南庁第一統計摘要・阿緞庁第五統計書) | | |
| 会報 | | 171 |
| 名誉会員ノ推薦/委員ノ異動/入会者 | | |

第八十二号(大正1年12月)

| | | |
|--|-------|----|
| 所感 | 有吉忠一 | 1 |
| 第二回人口調査ヲ望ム | 呉文聡 | 2 |
| きよろじー氏及れをん、せい氏の統計論一斑 | 高橋勝弘 | 10 |
| 統計学ノ發達 | 水科七三郎 | 11 |
| 帝国植民地内外貿易品価額比較 | 右田留造 | 13 |
| 雑報 | | 15 |
| 国勢調査ノ準備/工業講習所/台湾明年度予算/宜蘭庁第四回区行政事務講習会/英領北ぼるねおノ戸籍/護謨樹ノ成育/正誤/新刊紹介(世界糖業調査資料・台湾学事統計一斑(明治四十五年度)・嘉義庁第六統計摘要(明治四十四年)・農務彙纂第三十三米ニ関スル調査) | | |
| 会報 | | 17 |
| 統計摘要ノ翻刻/第九回会務報告/会長及副会長上京/委員ノ異動/入会者 | | |
| 『台湾第七統計摘要』 | | |

第八十三号(大正1年12月)

| | | |
|-------------------|-------|----|
| 描画図(庁及都鄙別人口萬ニ付犯人) | | |
| 統計家那破翁大帝逸事 | 高橋勝弘 | 1 |
| 植民地統計(下) | 田原禎次郎 | 13 |
| 台湾ノ氣象ト人生生活(六) | 水科七三郎 | 28 |
| 刑事政策論(一) | 石山丹吾 | 33 |
| 統計界ノ瞥見 | 竹田唯四郎 | 37 |
| 澎湖島ノ衛生ト氣象 | 平田咸 | 40 |

| | | |
|--|-----|----|
| 都鄙別犯人（描画図説明） | 堤一馬 | 45 |
| 雑報 | | 50 |
| 報告例別冊中改正/通信報告規程別冊中改正/人口動態報告事務ニ関スル通牒/宜蘭庁 統計事務取扱規程/澎湖庁区長報告例/主ナル都邑ノ人口増減/在台内地人ノ死因/朝 鮮總督府報告例/朝鮮現住内地人戸口/独逸壯丁ノ軟化/米國新聞記者ノ収入/世界最 長距離ノ大鐵道/十六歳以下ノ既婚婦人一千万人/新刊紹介（明治四十四年台湾犯罪 統計・明治四十四年台湾現住人口統計・台湾第七統計摘要・三位三位乗除表） | | |
| 会報 | | 56 |
| 幹事長出張/幹事帰任/委員ノ異動/入会者 | | |

大正2年

第八十四号（大正2年1月）

| | | |
|---|-------|----|
| 描画図（台湾ノ畜牛） | | |
| 新年ノ辞 | | 1 |
| 福建人ト内地語 | 花房直三郎 | 3 |
| 我国ノ国勢調査沿革（六） | 横山雅男 | 24 |
| 刑事政策論（二） | 石山丹吾 | 31 |
| 内地觀光蕃人ノ感想 | 岡野才太郎 | 34 |
| 赤貧ト犯罪（もりそん氏原著訳） | 大澤豊次郎 | 37 |
| 数字ニ映ジタル馬來半島 | 水科七三郎 | 49 |
| 台湾ノ畜牛 | 竹田唯四郎 | 53 |
| 一裁ノ面積 | 塩澤角兵衛 | 55 |
| 雑報 | | 58 |
| 人口動態小票ノ郵送ニ関スル規定改正/統計事務ノ簡捷/台湾總督府作業所報告例/本 期製糖歩留減/万国統計會議最新報告中ニ於ケル本邦會員ノ材料/内地麦作統計/東京 市勢調査/東京市内料理店数/世界海軍比較/新刊紹介（台湾總督府稅務年報明治四十 三年・第五回逡信事業一覽・台湾總督府鐵道部第十三年報・台中庁治一班明治四十 四年） | | |
| 会報 | | 61 |
| 會長帰府及上京/委員ノ異動/入会者 | | |
| 附録 | | |
| 白氏統計学理論（一四） | 高橋勝弘訳 | |

第八十五号（大正2年2月）

| | | |
|-------------------|-------|----|
| 描画図（内地人学齡兒童就学ノ状況） | | |
| 我国ノ国勢調査沿革（七） | 横山雅男 | 1 |
| 台湾ニ於ケル起業ノ趨勢 | 川北幸寿 | 12 |
| 刑事政策論（三） | 石山丹吾 | 17 |
| 本邦ノ対支那貿易ト銀価トノ關係 | 清水孫乘 | 22 |
| 台湾ト南洋植民地ノ死生統計 | 水科七三郎 | 28 |

| | |
|---|----|
| 歌留多ノ統計的研究 杉山靖憲 | 31 |
| 台湾人口統計雜觀 (三) (接第七十九号) 堤一馬 | 46 |
| 内地人学齡兒童就学ノ状況 (描画図説明) 二瓶士子治 | 50 |
| 文官恩給及巡查看守退隱料年額算出表 岡野才太郎 | 53 |
| 雜報 | 57 |
| 台湾ノ統計事務/人口動態小票郵送ニ関スル通知/大正元年末台湾人口/台湾銀行券年 末発行高/内務省報告例ノ改正/内務省低利資金ノ融通/内地事業資金ノ増進/内地通 貨流通高/聾啞ノ失官原因/南洋植民地ノ郵便貯金/新刊紹介 (糖業ニ関スル諸表・日 本帝国第三十一統計年鑑・日本帝国国勢一斑第三十一回・袖珍世界年鑑) /正誤 会報 | 64 |
| 幹事長ノ出張/入会者 | |
| 第八十六号 (大正2年3月) | |
| 描画図 (地方別主ナル死因) | |
| 我国ノ国勢調査沿革 (八) (完) 横山雅男 | 1 |
| 出生減退ノ世界的現象 (一) 田原禎次郎 | 10 |
| 鉄道ト統計トノ關係 佐藤才郎 | 15 |
| 台湾ノ賭博 石川忠一 | 22 |
| 文明ト郵便事業ノ關係 (一) 後藤改平 | 33 |
| 地方庁ノ統計事務ニ就テ 春日徳吉 | 35 |
| 台湾外国貿易通商地に就テ 山本耕一 | 39 |
| 台湾ニ於ケル兒童ノ發育 (一) 水科七三郎 | 52 |
| 台湾人口統計雜感 (四) (描画図説明) 堤一馬 | 56 |
| 雜報 | 61 |
| 報告例改刷/医院長會議ト統計/東京市市勢調査ノ延期/世界産金額/世界「ビール」 ノ産額/昨年ノ米国産銀/新刊紹介 (殖民地財政論・明治四十三年十二月卅一日現在 茨城県人口靜態統計) | |
| 会報 | 64 |
| 幹事出張/入会者 | |
| 第八十七号 (大正2年4月) | |
| 描画図 (台北三市街及附近腸窒扶斯患者發生分布図) | |
| 埃及国最新国勢調査ノ概況 高橋勝弘 | 1 |
| 肺結核ニ因ル死亡 横山雅男 | 5 |
| 赤貧ト犯罪 (もりそん氏原著訳) 大澤豊次郎 | 10 |
| 台湾ニ於ケル兒童ノ發育 (二) 水科七三郎 | 21 |
| 刑事政策論 (四) 石山丹吾 | 37 |
| 文明ト郵便事業ノ關係 (二) 後藤改平 | 43 |
| 千九百十二年ニ於ケル独逸殖民地 本会訳 | 45 |
| 独逸国内務省棉花會議 本会訳 | 48 |
| 台北三市街及附近腸窒扶斯患者發生分布ニ就テ 竹田唯四郎 | 52 |

雑報 56

第十五統計書献納/庁統計書編纂例/新蕃社発見/国勢調査ニ対スル希望/統計材料存続方通牒/通信統計材料報告規程改正/福建省ノ人口/昨年ノ鉱産/木村法学士ノ端書便/財部学士ノ近信/英国古新聞ノ輸出/渡米邦人/かみーゆ・じゃがーる氏ノ日本離婚統計論/最新万国統計協会会員国別/世界ニ於ケル棉花ノ生産額/新刊紹介 (台湾総督府第十五統計書・台湾人口動態統計記述報文明治四十四年・台湾人口動態統計五年報 (実数及比例)・台湾各種学校生徒及児童發育統計明治四十三年・台湾総督府学事第九年報)

会報 61

名誉会員推薦/幹事会/幹事帰府/委員ノ異動/入会者

第八十八号 (大正2年5月)

描画図 (台湾及各国甘蔗糖産額比較図)

独逸ノ小所得者家計調査ニ就テ 高野岩三郎 1

第十五回万国衛生及「でもぐらふゐー」会議ノ状況ニ就テ (一) 岡田義行 10

台湾公学校女生徒ノ足ニ就テ 横山雅男 17

出生減退ノ世界的現象 (二) (接第八十六号) 田原禎次郎 19

台湾ニ於ケル児童ノ發育 (三) 水科七三郎 27

刑事政策論 (五) 石山丹吾 43

教育普及ノ程度ニ就テ 出淵勝郎 49

在香港日本領事館管轄内在留本邦人ノ職業ニ就テ 福田眞鷹 53

台湾ノ甘蔗糖生産並各国トノ比較ニ就テ (描画図説明) 二瓶士子治 58

雑報 61

庁統計書公刊費/台南庁学事統計事務打合会/宜蘭庁公学校新入学児童/本島会社資本額/台湾銀行券発行高/来期ノ製糖予想高/本会同人ノ木村学士招宴/内地通貨流通高/四月中内地ノ新企業/朝鮮ノ官公立学校生徒身体検査規程/独逸国小学生ノ身長ト体重/新刊紹介 (明治四十四年度中台湾各局所郵便為替貯金受払一覽表・自明治二十九年度至同四十四年度郵便為替貯金受払及図表・臨時台湾糖務局第十年報・日本及各国殖民地統計表)

会報 68

副会長帰府/委員ノ異動/入会者

第八十九号 (大正2年6月)

描画図 (各庁ノ月別死亡比例一斑)

本邦ニ於ケル砂糖価格變動ト砂糖消費高ノ消長 清水孫秉 1

第十五回万国衛生及「でもぐらふゐー」会議ノ状況ニ就テ (完) 岡田義行 23

台湾ニ於ケル児童ノ發育 (四) 水科七三郎 41

新竹ノ物価統計 春日徳吉 52

各庁ノ月別死亡 (描画図説明) 堤一馬 56

雑報 59

報告例改正中地方庁ニ関係アルモノ/台湾銀行券流通高減少/通貨流通高/統計ニ現レ

タ不良少年数/本年麦作予想/失火ノ原因/日本ニ於ケル妾/同緯度地ノ温度比較/国際職業及死因分類ノ進歩/海運業ノ發達/独逸帝国民死亡数/最近十二年間独逸帝国ニ於ケル結核患者ノ減少/正誤/新刊紹介（台湾総督府専売局事業第十一年報・台湾総督府事務狀況一斑・地方人口年齢別死亡率及其ノ記述 第一巻道府県別・第二十八次農商務統計表）

会報 67

会長帰府/委員ノ異動/寄附金/入会者

第九十号（大正2年7月）

| | |
|-------------------------|----|
| 描画図（八種伝染病患者ノ死亡） | |
| 壮丁ノ「とらほ一む」 横山雅男 | 1 |
| 出生減退ノ世界的現象（三）（終） 田原禎次郎 | 9 |
| 台湾ニ於ケル児童ノ發育（五） 水科七三郎 | 13 |
| 台湾糖業ノ原料問題 川北幸寿 | 24 |
| 支那ニ於ケル独逸ノ利害 本会訳 | 47 |
| 在台内地人ノ犯罪 木塚七郎 | 51 |
| 八種伝染病患者ノ死亡（描画図説明） 竹田唯四郎 | 54 |
| 雑報 | 59 |

宜蘭台南二庁区長報告例改正/島内各銀行ノ預金及貸出金/台湾諸会社資本/稅務統計台帳ノ改正/統計ニ關スル官制ノ改正/昨年ノ世界銅産額/独逸ノ初等教育/独逸ノ結核患者減少/欧州各国ノ慈善費/露国ノ長寿村/新刊紹介（英文統計摘要・台湾産業及金融統計摘要・内閣統計局發行ノ史的統計五種『維新以後帝国統計材料彙編』第一～第四編他）・明治四十三年日本帝国人口動態統計）

会報 62

会長出張及帰府/幹事長出張/委員異動/入会者

第九十一号（大正2年8月）

| | |
|----------------------------------|----|
| 描画図（台湾公学校児童トラホーム各庁比較図） | |
| 露国ノ教育統計 田原禎次郎 | 1 |
| 赤貧ト犯罪（もりそん氏原著訳）（接第八十七号）（完） 大澤豊次郎 | 11 |
| 台湾ニ於ケル児童ノ發育（六）（終） 水科七三郎 | 23 |
| 台湾糖業ノ原料問題（承前） 川北幸寿 | 35 |
| 台湾公学校児童ノ「とらほ一む」ニ就テ（描画図説明） 二瓶士子治 | 47 |
| 鉦区数及其ノ面積（大正二年上半期末現在） 中村鐵次郎 | 50 |
| 雑報 | 52 |

台南庁第二回統計講習会経過/台南庁統計講習会開講ノ辞/台南庁統計講習会鎖事/本島ノ豊作/全島小学校生徒数/全島公学校生徒数/統計方法原論ノ批評/花房博士ノ渡欧/京大法科ノ試問問題/地方教育費漸減/戸数割激増/銀行会社新計画/国債現在額/独逸植民地統計/欧州各国民ノ寿命/新刊紹介（統計方法原論・描画図・台湾外国貿易年表明治四十五年）/正誤

会報 65

幹事長出張及帰府/幹事出張及帰府/委員ノ異動/入会者

第九十二号（大正2年9月）

| | |
|--|----|
| 描画図（各庁別米甘藷及粗製糖平均価額） | |
| 台湾ノ諸統計ヨリ觀タル支那 木村増太郎（在上海） | 1 |
| 短編統計五種一英蘭ノ婦人過剩一独逸ニ於ケル結婚年齢一独逸ノ医師統計一欧羅巴最近ノ人口一世界ノ鉄道 田原禎次郎 | 5 |
| 第一回澎湖庁統計講習会ニ於ケル講師総代告辞 水科七三郎 | 11 |
| 台湾糖業ノ原料問題（承前）（終） 川北幸寿 | 14 |
| 比律賓占領ノ実価 松岡正男 | 21 |
| 俚諺ト統計（上） 堤一馬 | 23 |
| 統計の新觀察新起街上の二時間（大正二年八月二十六日自午後五時二十分至午後七時二十分） 西岡英夫 | 38 |
| 各庁別米、甘藷及粗製糖ノ平均価格ニ就テ（描画図説明） 竹田唯四郎 | 51 |
| 雜報 | 55 |
| 刑事犯人票記入方ニ関スル通牒/台南庁第二回統計講習会記念撮影/花蓮港庁統計講習会規程/花蓮港庁第一回統計講習会経過/澎湖庁統計講習会雜件/人口統計材料様式ノ改正/本邦船舶現在数/「統計方法原論」ノ批評/幹事長渡台十年/新刊紹介（明治四十四年産業狀況・台湾總督府稅務年報明治四十四年）/正誤 | |
| 會報 | 62 |
| 幹事長ノ帰省/幹事ノ出張及帰省/入会者 | |

第九十三号（大正2年10月） 臨時台湾戸口調査第八回記念号

| | |
|-------------------------------|----|
| 記念繪葉書〔1葉〕（臨時戸口調査ノ実査狀況） | |
| 八週年ノ所感 | 1 |
| 第八回記念号ニ寄セテ時感ヲ陳ブ 阪谷芳郎 | 3 |
| 〔詠歌〕台湾戸口調査第八回記念号雑誌のはしに 尾立維孝 | 4 |
| 臨時台湾戸口調査第八回記念日ニ浮ビタル感想 高木友枝 | 4 |
| 統計思想ノ普及ヲ望ム 龜山理平太 | 6 |
| 所感ヲ述ベテ記念号ノ發刊ヲ祝ス 新元鹿之助 | 9 |
| 書翰 峽謙斎 | 12 |
| 南洋旅行中ニ直覺シタル台湾戸口調査ニ對スル感謝 稲垣長次郎 | 13 |
| 台湾国勢調査八周年 世良太一 | 14 |
| 書翰 寺田勇吉 | 16 |
| 台湾臨時戸口調査ニ関スル所感竝希望 高橋勝弘 | 16 |
| 所感及希望 相原重政 | 22 |
| 台湾統計協会八週年記念号ヲ發行セラル、ニ就テ 吳文聡 | 25 |
| 臨時台湾戸口調査ノ記念ニ就テ 岡松徑 | 27 |
| 台湾戸口調査第八回記念ニ就テ 横山雅男 | 31 |
| 所感 伊東祐毅 | 32 |
| 戸口調査記念号ニ題ス 木村匡 | 33 |

| | |
|--|-----|
| 統計思想ノ普及 赤石定蔵 (台湾日々新報社長) | 35 |
| 内地人寄留簿整理ニ就テ 加福豊次 | 36 |
| 懐ヲ述ベテ祝辞ニ代フ 井村大吉 | 38 |
| 台湾ノ誇 小松吉久 | 39 |
| 所感 丹野英清 | 41 |
| 膠州租借地ノ人口調査 田原禎次郎 | 42 |
| 欧州ノ絹織物工業 (上) 田原禎次郎 | 46 |
| 台湾ノ諸統計ヨリ観タル支那 (承前) 木村増太郎 | 53 |
| 台湾査某 野口有国 | 59 |
| 第八回記念号発刊ニ就テ 河合利安 | 61 |
| 母国人ノ人口調査ニ就テ 石川維孝 | 63 |
| 支那人ノ表数観 伊能嘉矩 | 66 |
| 国勢調査ト戸口簿 岡野才太郎 | 73 |
| 記念号ノ発刊ニ際シ所感ヲ述ブ 石渡栄吉 | 74 |
| 八週年ノ所感 春日徳吉 | 80 |
| 大正四年ニ第二次「せんさす」ノ実行ヲ望ム 出田虎武 | 81 |
| 統計上ヨリ観タル台湾ノ毒蛇 出田虎武 | 85 |
| 追感 田中正彦 | 90 |
| 統計の新観察新起街上ノ二時間 (承前) 西岡英夫 | 91 |
| 本土ト台湾トノ死亡原因比較 二階堂保則 | 102 |
| 臨時戸口調査追想録 出淵勝郎 | 117 |
| 領台前ノ戸口調査 甲斐鹿太郎 | 118 |
| 台湾ニ於ケル火災保険料率ニ就テ 清水孫乗 | 120 |
| 指紋法ト応用 武田茂 | 130 |
| 戸口調査管見 黄玉階 | 145 |
| 所感 陳直卿 | 146 |
| 十年前ト八年前 水科七三郎 | 146 |
| 過去八年間ニ於ケル台湾経済界ノ進歩 川北幸寿 | 155 |
| 所感 竹田唯四郎 | 161 |
| 俚諺ト統計 (中) 堤一馬 | 163 |
| 八ノ数 眞倉民治 | 173 |
| 臨時戸口調査以後ノ人口 土井薫太郎 | 178 |
| 雑報 | 183 |
| 卷頭ノ絵葉書/新竹庁区長報告例/第一回澎湖庁統計講習会/台中庁統計講習会開会/ 博士ノ数/白羊ト黒羊/露国ノ最近人口/新刊紹介 (第十一台湾鉱業統計・新竹庁第五 統計摘要・嘉義庁第七統計摘要・大正元年嘉義庁統計一覽) | |
| 会報 | 188 |
| 幹事長ノ帰府/幹事出張及帰府/入会者 | |

第九十四号 (大正2年11月)

| | | |
|---|-------|----|
| 北米合衆国第十三回国勢調査報告書ヲ読ム | 水科七三郎 | 1 |
| 台湾産業ノ發展 | 福田眞鷹 | 8 |
| 本会十年小史 | 菊池義郎 | 16 |
| 人口集中率ニ関スル新説 | 二瓶士子治 | 18 |
| 雑報 | | 22 |
| 英文統計要覽/支庁長・参事・区長数/駅勢調査/柳澤統計研究所/花房統計局長帰朝/ 米国独身者ノ増加/新刊紹介（大正六年台湾犯罪統計（実数ノ部）・台湾第八統計摘 要）/正誤 | | |
| 会報 | | 28 |
| 統計摘要ノ翻刻/第十回会務報告/名誉会員推薦/会長出張/幹事帰府及出張/入会者 『台湾第八統計摘要』 | | |

第九十五号（大正2年12月）

| | | |
|--|-------|----|
| 描画図（内地人学齡兒童百人中就学者各庁比較図） | | |
| 統計上ヨリ觀タル澎湖島 | 水科七三郎 | 1 |
| 再ビ糖業ノ原料問題ニ就テ | 川北幸寿 | 4 |
| 台北ニ於ケル新聞紙 | 西岡英夫 | 9 |
| 台湾ニ於ケル花柳病ニ就テ | 竹田唯四郎 | 19 |
| 統計上ヨリ觀タル台湾ノ自殺 | 二瓶士子治 | 24 |
| 犯罪統計ノ学理的基礎竝其将来ノ改良ニ関スル結論（一） | 本会訳 | 36 |
| 内地人学齡兒童就学ノ状況（描画図説明） | 二瓶士子治 | 46 |
| 蘇灣港ニ就テ | 出淵勝郎 | 48 |
| 大正元年ノ地方別人口静動觀 | 右田留造 | 53 |
| 大正二年度公学校歳入歳出予算 | 二瓶士子治 | 56 |
| 雑報 | | 58 |
| 宜蘭庁警察報告例ノ改正/阿緞庁報告事務処理規程ノ改正/台中庁第一回統計講習会 経過/宜蘭庁区書記講習/小公学校教員ノ俸給/台北市街ノ小学校兒童/台湾総督府大 正三年度予算/内地ノ小学校兒童平均体格/衆議院党派別/本年ノ伝染病/朝鮮甜菜試 作成績/在支那外国商人/日墨ノ貿易/新刊紹介（台湾現住人口統計大正元年十二月三 十一日・澎湖庁統計一覽・日本帝国文部省第三十九年報・統計方法実習） | | |
| 会報 | | 67 |
| 会長出張/副会長上京/幹事出張/委員ノ異動/入会者 | | |

大正3年

第九十六号（大正3年1月）

| | | |
|-------------------|-------|----|
| 描画図（帝国植民地面積及人口比較） | | |
| 新年ノ辞 | | 1 |
| 本土ト台湾トノ死亡原因比較（承前） | 二階堂保則 | 3 |
| 台湾ノ諸統計ヨリ觀タル支那（承前） | 木村増太郎 | 10 |
| 独逸海外移民ノ変遷 | 東郷實 | 14 |

| | | |
|---|-------|----|
| 台湾警察ニ於ケル盜難檢挙ノ不振ニ就テ | 出田虎武 | 24 |
| 台湾ノ移輸出入品消費状況ニ就テ | 清水孫乘 | 30 |
| 製糖純益分配ノ割合 | 川北幸寿 | 35 |
| 比律賓島進歩ノ指針 | 水科七三郎 | 38 |
| 統計的ニ見タル新年 | 西岡英夫 | 45 |
| 犯罪統計ノ学理的基礎竝其将来ノ改良ニ関スル結論 (二) | 本会訳 | 52 |
| 本島各地方ニ於ケル出生歩合ノ消長 | 竹田唯四郎 | 58 |
| 雑報 | | 63 |
| 卷首描画図ノ説明/大正二年末台湾人口/大正二年台湾統計事務/蕃地生産調査会/統計家兼務/統計方法原論批評/新任統計官/東北地方ノ凶作/改名好キノ朝鮮人、無名ノ朝鮮婦人/各国標準時/新刊紹介 (台湾総督府鉄道部第十四年報・台南庁第二統計摘要・南投庁第三統計摘要・花蓮港庁統計一覽・明治四十三年日本帝国死因統計(第一編)(第二編)・教育統計摘要) | | |
| 会報 | | 68 |
| 幹事会/雑誌発行期日変更/会長出張/副会長一時帰府/幹事出張/副会長招宴/委員ノ異動/入会者 | | |

第九十七号 (大正3年2月)

| | | |
|---|-------|----|
| 描画図 (台湾公学校女児纏足分布図) | | |
| 台湾ノ移輸出入品消費状況ニ就テ (二) | 清水孫乘 | 1 |
| 疾患統計ニ就テ (一) | 水科七三郎 | 11 |
| 大正二年討蕃概要 | 岡野才太郎 | 14 |
| 俚諺ト統計 (下) (接第九十三号) | 堤一馬 | 29 |
| 独逸ニ於ケル出生率減少問題ニ就テ | 二瓶士子治 | 36 |
| 犯罪統計ノ学理的基礎竝其将来ノ改良ニ関スル結論 (三) | 本会訳 | 44 |
| 台湾公学校女児ノ纏足ニ就テ (描画図説明) | 二瓶士子治 | 56 |
| 雑報 | | 60 |
| 南投、阿緞二庁ノ統計講習会/本島ノ中学校生徒/本島ノ高等女学校生徒/最近全島小学校児童/本島ノ産糖額予想/本島ノ対外貿易/京都市ノ生業/関東州ニ於ケル伝染病/列国ノ支那放資額/邦人労働者ノ減少/南洋貿易ノ趨勢/教育ニ関スル万国統計会議ノ決議/西伯利亞ノ移民/新刊紹介 (台中庁治一斑・吳氏産業統計講話・府県費及北海道地方費歳出予算表大正二年度・日本帝国第三十二統計年鑑) | | |
| 会報 | | 66 |
| 幹事長及幹事ノ出張/幹事帰府/委員ノ異動/入会者 | | |

第九十八号 (大正3年3月)

| | | |
|----------------------|-------|----|
| 日本人ノ分布 (描画図) | | |
| 政表券量法案 | 高橋勝弘 | 1 |
| 第二回阿緞庁統計講習会開会式ニ於ケル告辞 | 水科七三郎 | 6 |
| 最近ニ於ケル階級旅客ノ乗車関係ニ就テ | 佐藤才郎 | 8 |
| 大正二年台湾外国間通商貿易 (上) | 山本耕一 | 17 |

| | | |
|--------------------|-------|----|
| 統計的ニ觀タル南支那ノ新聞紙（一） | 川北幸寿 | 27 |
| 台湾女子ノ側面觀 | 土井薰太郎 | 34 |
| 内地人ノ育兒難 | 佐藤清智 | 38 |
| 台湾ニ於ケル電信、電話 | 田中倬 | 41 |
| 日本人ノ海外分布（描画図説明） | 眞倉民治 | 46 |
| 宜蘭庁農作物一甲当収量（七箇年比較） | 出淵勝郎 | 50 |
| 雜報 | | 52 |

第一回南投庁統計講習会経過/高橋氏ノ祝歌/本島ノぺすと/本島鼠族ノ驅除及検査/本島ニ於ケル在監人/本島ト内地トノ動態比較/帝国艦艇ノ増進/米ノ收穫高/本邦在留外国人/全国ニ於ケル牛ノ屠殺/牛乳ノ需要ト価額/米國渡帰航者調/各保險会社ノ契約高/新刊紹介（台湾總督府第十六統計書・大正元年台湾犯罪統計（比例ノ部）・台湾總督府學事第十年報・阿緞庁第六統計書）

| | | |
|--|--|----|
| 会報 | | 63 |
| 幹事会/寄附金/福田幹事/幹事ノ異動/幹事長及幹事ノ出張/幹事ノ帰府/委員ノ異動/入会者 | | |

第九十九号（大正3年4月）

| | | |
|--|-------------|----|
| 栄養品分析（描画図） | | |
| 将来ノ国勢調査方法 | 水科七三郎 | 1 |
| 桜島ノ爆発ト大阪ノ地動竝降灰 | 下野信之（大阪測候所） | 8 |
| 南支那ノ新聞紙（二） | 川北幸寿 | 13 |
| 計表〔次号からは <u>計数</u> とあり〕上ヨリ見タル大正二年ニ於ケル台湾ノ民刑事件 | 西岡英夫 | 19 |
| 疾患統計ニ就テ（二）（終） | 水科七三郎 | 33 |
| 栄養品分析図ニ就テ | 竹田唯四郎 | 37 |
| 犯罪統計ノ学理的基礎竝其将来ノ改良ニ関スル結論（四） | 本会訳 | 42 |
| 大正二年台湾外国間通商貿易（下） | 山本耕一 | 50 |
| 大正二年中斃牛病類別表（阿緞庁） | 瀧澤豊吉 | 58 |
| 雜報 | | 63 |

第十六統計書献納/第二回臨時台湾戸口調査確定/蕃人戸口調査/第二回阿緞庁統計講習会顛末/統計講習会瑣事/第三回宜蘭庁統計講習会/嘉義庁技術員ノ統計図/桃園庁ノ産茶/国勢調査実施期決定請願/帝国国債高/帝国地方債/内地ノ執達事務一斑/米國ノ都鄙人口/統計学社有志ノ祝詞/新刊紹介（大正元年台湾人口動態統計（原表之部）・大正元年台湾人口動態統計記述報文・宜蘭庁統計一覽（大正元年）・第九次台湾金融事項参考書）

| | | |
|----------------|--|----|
| 会報 | | 70 |
| 幹事出張/委員ノ異動/入会者 | | |

第百号（大正3年5月）

| | | |
|---------------|--|--|
| 皇太后陛下奉悼ノ詞 | | |
| 描画図（台湾鉄道貨物数量） | | |

| | |
|--|----|
| 各国領土分配 河合利安 | 1 |
| 将来ノ国勢調査方法 (二) 水科七三郎 | 3 |
| 統計の二観タル南支那ノ新聞紙 (三) 川北幸寿 | 9 |
| 台湾総督府第十六統計書中ニ頭レタル監獄統計概観 松本助太郎 | 22 |
| 計数上ヨリ見タル大正二年ニ於ケル台湾ノ民刑事件 (承前) 西岡英夫 | 27 |
| 犯罪統計ノ学理的基礎竝其将来ノ改良ニ関スル結論 (五) 本会訳 | 37 |
| 産業統計ノ調査期ニ就テ 出淵勝郎 | 52 |
| 台湾鉄道貨物数量ニ就テ (描画図説明) 小野拓 | 55 |
| 台湾ノ初等学校数 (大正三年四月末日現在) 二瓶士子治 | 56 |
| 雑報 | 58 |
| 第二回臨時台湾戸口調査/国語学校生徒新入学/官立学校大正二年度卒業生数/全島小学校卒業生数/台湾壮丁成績/台湾本期産糖/本島鉦産額/本島各港内地貿易/関税実収 激增/兵庫県小学校児童ノ「とらほ一む」/汕頭ノ本邦人戸口/在海外邦人/世界産糖 実勢/新刊紹介 (蕃族調査報告書・宜蘭庁第六統計書・普国官営労働者植民概要・ 第三回東京市勢提要・第二十九次農商務統計表・兵庫県学事統計・大正二年兵庫県 壮丁教育調査成績) /正誤 | |
| 会報 | 65 |
| 副会長帰府/幹事長上京竝帰府/入会者 | |
| 第百一号 (大正3年6月) | |
| 描画図 (年齢ト死因) | |
| 英国及其属領国勢一斑 横山雅男 | 1 |
| 栽培護謨業ノ将来 清水孫秉 | 4 |
| 将来ノ国勢調査方法 (三) (完) 水科七三郎 | 17 |
| 台湾ノ産業組合 野村福平 | 28 |
| 統計上ヨリ観タル台湾ノ自殺補遺 二瓶士子治 | 39 |
| 本島人ノ権利思想發達ノ一斑ニ就テ 出淵勝郎 | 43 |
| 計数上ヨリ見タル大正二年ニ於ケル台湾ノ民刑事件 (承前) 西岡英夫 | 44 |
| 年齢ト死因 (描画図説明) 堤一馬 | 52 |
| 大正二年中本島ニ於ケル贋造貨幣ノ發見 神田亀次郎 | 56 |
| 雑報 | 58 |
| 第二回臨時戸口調査ノ職員設置/台東庁及花蓮港庁管轄区域改正/第三回宜蘭庁統計 講習会/人口動態報告事務ニ就テ/大正二年末戸口/添寝ト肺結核/麦酒ノ需要増加ト 海軍/墨西哥談片/新刊紹介 (蕃族調査報告書・分刊死因統計自明治三十二年至明治 四十一年・水産統計年鑑) /正誤 | |
| 会報 | 63 |
| 幹事長及幹事出張/入会者 | |
| 第百二号 (大正3年7月) | |
| 描画図 (地方別患者ト季節附各月死亡率) | |
| 第二回台湾戸口調査 柳澤保恵 | 1 |

| | |
|---|-----|
| 第二次臨時戸口調査ニ就テ 水科七三郎 | 8 |
| 南洋植民地発達状態比較 松岡正男 | 9 |
| 海峡植民地及爪哇ノ貿易 (一) 清水孫乘 | 12 |
| 計数上ヨリ見タル大正二年ニ於ケル台湾ノ民刑事件 (承前) (終) 西岡英夫 | 20 |
| 台湾労働者ノ供給ニ就テ 石川忠一 | 26 |
| 阿緬庁衛生雜観附琉球嶼概況 瀧澤豊吉 | 41 |
| 地方別患者ト季節附各月死亡率 (描画図説明) 竹田唯四郎 | 47 |
| 雜報 | 51 |
| 臨時戸口調査部設置/臨時戸口調査部分課規程/臨時戸口調査部職員/第三回宜蘭庁統計講習会顛末/第三回宜蘭庁統計講習会雜信/桃園庁統計講習会/学齡計数器/水科統計課長談片/恵恤/国際統計条約公布/内地静態人口ノ無稽/相原重政氏ノ訃音/布哇ノ人口/文明ト戦争/新刊紹介 (台湾総督府稅務年報大正元年・台湾外国貿易年表大正二年・増訂国勢調査法・大正元年調査細民調査統計表摘要・第八回袖珍世界年鑑) | |
| 会報 | |
| 會長帰府及出張/幹事出張/委員ノ異動/入会者 | 65 |
| [新式製糖会社四十四年期作業工場使用勞力調 | 66] |
| 第百三号 (大正3年8月) | |
| 描画図 (台湾対外国及内地貿易累年比較図) | |
| 国富統計論 (一) 神戸正雄 | 1 |
| 国勢調査ノ必要 吳文聡 | 16 |
| 婚姻曆 水科七三郎 | 28 |
| 海峡植民地及爪哇ノ貿易 (二) 清水孫乘 | 32 |
| 教育者ト統計 出淵勝郎 | 47 |
| 犯罪統計ノ学理的基礎竝其ノ将来ノ改良ニ関スル結論 (六) (終) 本会訳 | 48 |
| 台湾ノ貿易ニ就テ (描画図説明) 二瓶士子治 | 62 |
| 雜報 | 66 |
| 戸口調査部兼務者/嘉義庁報告例改正/小、公学校教員勤続年数/大正三年期製糖高/各製糖会社ノ被害率/大正四年期製糖見込高/農商務省第三回統計協議会/大隈伯談片/本邦博士ノ数/京大法科ノ統計学試問問題/私立大学ノ資産/内外酒類ノ「あるこほ一る」含有量/本邦ノ礦産額/飲、禁酒家ノ死亡生殘数/人間一箇年ノ食量/朝鮮ノ水田ト灌漑/列国富力増加額/雜婚ト出産数/独逸ノ乳兒死亡/欧米ニ於ケル砂糖消費量/靈魂ノ重量検定 | |
| 会報 | 72 |
| 會長出張/幹事長及幹事出張/入会者 | |
| 第百四号 (大正3年9月) | |
| 描画図 (台湾文官職員ノ原籍別) | |
| 「るさんすまん」ニ就テ 高橋勝弘 | 1 |
| 国富統計論 (二) 神戸正雄 | 3 |
| 台湾米ノ将来 (第二報) 長崎常 | 13 |

| | | |
|---|-----------------------|----|
| 産業統計調査方法革新問題ニ就テ | 出淵勝郎 | 35 |
| 海峡植民地及爪哇ノ貿易 (三) | 清水孫秉 | 38 |
| 新竹庁ニ於ケル本島人学齡児童ト就学児童 | 田中徳吉 | 50 |
| 雑報 | | 52 |
| 台中庁報告例改正/第一回桃園庁統計講習会顛末/桃園庁統計講習会雑件/南投庁ノ「まらりや」患者/台湾各銀行ノ預金及貸出金/本島人ノ文官職員/国勢調査見合/「読書世界」ニ於ケル杉博士/再び京大法科ノ統計学試問問題/鉄道従業者ノ死亡率/東京市ノ膨脹/在香港日本総領事館管内本邦人戸口/植民地ト郵貯/新刊紹介 (台湾・The Climate, Typhoons, and Earthquakes of the island of Formosa, Taiwan・最近本邦生産統計・はいど文庫書目録) | | 63 |
| 会報 | | 63 |
| 会長出張/副会長上京/幹事賜暇旅行/書記ノ異動/幹事会/入会者 | | |
| 第百五号 (大正3年10月) | 臨時台湾戸口調査第九回記念号 | |
| 記念絵葉書 (臨時戸口調査事務所新旧ノ一部) | | |
| 第九回記念号ニ題ス | | 1 |
| 所懐 阪谷芳郎 | | 3 |
| 大正三年記念号発刊ニ際シ 花房直三郎 | | 5 |
| 祝辞 杉亨二 | | 6 |
| 国富統計論 (三) (終) 神戸正雄 | | 6 |
| 記念号発刊ヲ機トシ所感ヲ述ブ 柳生一義 | | 20 |
| 台湾戸口調査ニ就テ 亀山理平太 | | 22 |
| 燈台 角源泉 | | 24 |
| 統計趣味ノ涵養 高橋辰次郎 | | 36 |
| 臨時台湾戸口調査第九回記念感 新元鹿之助 | | 37 |
| 雑感小言 楠正秋 | | 40 |
| 台湾統計協会雑誌記念号ニ題ス 木村匡 | | 45 |
| 所感 陳直卿 | | 47 |
| 台湾臨時戸口調査九周年記念 世良太一 | | 48 |
| 台湾戸口調査ノ記念ニ就テ 寺田勇吉 | | 49 |
| 大正三年記念号ノ発刊ヲ祝ス 高橋勝弘 | | 50 |
| 管子ヲ読ミテ感アリ 呉文聡 | | 52 |
| 統計調査ノ施行ハ権衡的先後ノ顧慮を要ス 岡松徑 | | 54 |
| 第九回記念号ノ発行ヲ祝ス 横山雅男 | | 59 |
| 台湾第二回戸口調査ノ挙アルヲ聞イテ所感ヲ記ス 河合利安 | | 59 |
| 職業名索引編纂ヨリ得タル教訓ニ就テ 阪本敦 | | 63 |
| 第九回ノ記念ニ際シテ 井村大吉 | | 68 |
| 記念号発刊ニ就テ 石井為吉 | | 70 |
| 精緻ナル統計ト大体観察 加福豊次 | | 74 |
| 文明ト数的觀念 小松吉久 | | 76 |

| | |
|--|-----|
| 第二次調査ニ対スル希望 石橋亨 | 77 |
| 国勢調査員ノ戸口簿使用ニ就テ 後藤祐明 | 80 |
| 国勢調査ト通信事業 木村重嶽 | 82 |
| 支那ノ外国貿易ト日本 木村増太郎 | 86 |
| 国勢調査管見 黄玉階 | 95 |
| 第一回調査ノ仕事振り 水科七三郎 | 97 |
| 帝国領有後ニ於ケル台湾經濟界ノ發達 川北幸寿 | 100 |
| 記念号寄書家ニ就テノ統計 竹田唯四郎 | 108 |
| 書翰 石川惟安 | 121 |
| 遼東ノ豚 伊能嘉矩 | 122 |
| 海峡植民地及爪哇ノ貿易 (四) (終) 清水孫秉 | 128 |
| 台湾縦貫鉄道客貨車運輸収入ノ趨勢ニ就テ 佐藤才郎 | 141 |
| 国勢調査ノ監督委員監督補助員及調査員ニ就テ 岡野才太郎 | 149 |
| 思出ノ数々 石渡栄吉 | 150 |
| 第一次「せんさす」ノ回顧 出田虎武 | 155 |
| 失敗談 佐々木長蔵 | 164 |
| 珍?愚?一昔論 西岡英夫 | 167 |
| 国勢調査ニ対スル希望 松岡正男 | 174 |
| 台湾詮査斯第九回記念ノ感想 春日徳吉 | 175 |
| 第一次戸口調査ノ經驗談 出淵勝郎 | 177 |
| 雑報 | 181 |
| 第九回記念絵葉書/第三回台南庁統計講習会/統計講習会未開催ノ地方庁/大正二年末人口/大正二年動態人口/太魯閣蕃銃器押収数/台湾ノ豪雨/操觚者大会/国勢調査ト戦役/日本古今ノ人口/船舶現在数/府県統計講習会ノ下火/朝鮮人ノ体質/欧州各国ノ面積及人口/独逸出征軍一週間ノ食糧/新刊紹介 (第十二台湾鉱業統計・大正二年宜蘭庁統計要覽・台湾産業及金融統計摘要) /正誤 | |
| 会報 | 187 |
| 御断リ/幹事長出張/幹事出張及帰府/委員異動/入会者 | |

第百六号 (大正3年11月)

| | |
|---|----|
| 国勢調査ト經濟問題 花房直三郎 | 1 |
| 第三回台南庁統計講習会開会式ニ於ケル講師総代告辞 水科七三郎 | 24 |
| 阿緞庁「マラリア」防遏ノ成績 瀧澤豊吉 | 26 |
| 宜蘭庁交通問題ニ就テ 出淵勝郎 | 29 |
| 雑報 | 33 |
| 氏名不詳ノ犯人票外一件ニ関スル照復/台東庁ノ一部蕃地編入/番社戸口/第三回台南庁統計講習会雑記/宜蘭庁区長会議/宜蘭庁第六回区書記事務講習会ノ統計/今ハ昔/本年台湾第一期米作/本年ノ台湾夏蚕/最近各市現住人口/内地第二回米作予想 (農商務省) /駈勢調査再開/新刊紹介 (大正二年末台湾現住人口統計・台湾第九統計摘要 大正二年・台湾米ノ将来 (第二報)・第一糖務年報明治四十五年大正元年期) /正誤 | |

| | |
|---|----|
| 会報 | 42 |
| 統計摘要ノ翻刻/第十一回会務報告/名誉会員推薦/会長帰府及出張/副会長帰府/幹事 長帰府/幹事出張/委員異動/入会者 | |

『台湾第九統計摘要』

第百七号（大正3年12月）

| | |
|--|----|
| 描画図（台北庁農家年中繁閑一覽） | |
| 活力増加ノ一般価値 内田嘉吉 | 1 |
| 統計学ノ性質ニツイテ 高田保馬 | 5 |
| 衛生展覧会ト統計 水科七三郎 | 19 |
| 区長役場ノ状況（一） 石渡栄吉 | 22 |
| 台湾ニ頒布セラル、新聞紙 石川忠一 | 27 |
| 統計雑感 西岡英夫 | 39 |
| 平均寿命ニ就テ 眞倉民治 | 45 |
| 旧幕時代勘定所ニ於ケル会計慣語 竹田唯四郎 | 48 |
| 雑報 | 55 |
| 卷首描画図/戸口調査簿整理/第三回台南庁統計講習会始末/第四回嘉義庁統計講習会 /台中庁区書記講習会/解纏足ノ流行/内地静態人口統計取扱手續改正/独逸民族ノ退 化/新刊紹介（台湾総督府鉄道部第十五年报（大正二年）・新竹庁第六統計摘要（大 正二年）・大正二年嘉義庁統計一覽・嘉義庁第八統計摘要（大正二年））/正誤 会報 | 63 |
| 会長島内出張及上京/副会長上京/幹事長出張/幹事帰府/入会者 | |

大正4年

第百八号（大正4年1月）

| | |
|-------------------------|----|
| 描画図（内地人学齡兒童就学ノ状況） | |
| 迎年ノ辞 | 1 |
| 内地人及本島人ノ脚長ニ就テ 水科七三郎 | 3 |
| 本邦鋳山衛生一斑（一） 横山雅男 | 7 |
| 香港ノ航路ト貿易 川北幸寿 | 12 |
| 台北市街人口ノ膨脹ト市外流動ノ方向 二瓶士子治 | 16 |
| 爪哇ニ於ケル下級金融機関 清水孫乘 | 24 |
| 区長役場ノ状況（二） 石渡栄吉 | 31 |
| ギツフェン氏教育統計論 水科七三郎訳 | 36 |
| 内地人学齡兒童ノ就学状況ニ就テ 二瓶士子治 | 47 |
| 雑報 | 50 |

大正三年末台湾人口/大正三年台湾統計事務/臨時戸口調査事務提要/第一回台北庁統計講習会/第四回嘉義庁統計講習会顛末/嘉義庁第四回統計講習会瑣事/嘉義庁第三回技術員作品展覧会/臨時戸口調査ト単位觀察/公学校兒童ノ断髮/公学校女兒ノ纏足/台湾ノ保險会社/宜蘭庁土地所有者階級/南洋出稼ノ支那人/新刊紹介（大正二年台湾

総督府第十七統計書・大正二年台湾人口動態統計（原表之部）・人口動態統計〔堤一馬執筆〕・応用統計〔竹田唯四郎執筆〕・台湾移民統計・花蓮港庁統計一覽大正二年・日本帝国第三十三統計年鑑・南洋ニ於ケル華僑

会報 63

幹事長帰府/幹事出張及帰府/終身会員/入会者

第百九号（大正4年2月）

描画図（職業ト死亡原因 大正二年）

住居ト所帯（Dwellings and Families） 水科七三郎 1

香港ノ航路ト貿易（承前、完） 川北幸寿 6

季節ト鉄道 佐藤才太郎 16

爪哇ニ於ケル下級金融機関（承前、完） 清水孫秉 23

区長役場ノ状況（三、完） 石渡栄吉 38

生蕃人ノ戸口的思想 西岡英夫 41

職業ト死亡原因（描画図説明） 堤一馬 48

台湾現住人口統計雑録 土井薫太郎 51

庁及月別生産、死亡（大正二年） 高木寅二郎 58

雑報 59

台湾総督府第十七統計書献納/臨時戸口調査諸規程/第一回台北庁統計講習会顛末/新竹庁統計講習会/太魯閣蕃討伐隊死傷及疾患/帝国本籍人口/軍人ト肺結核/北米白人ノ枯凋/新刊紹介（日本帝国文部省第四十年報 自明治四十五年四月至大正二年三月）・台中庁治一斑 大正二年）/正誤

会報 70

幹事上京/入会者

第百十号（大正4年3月）

描画図（新竹庁公学校児童ノ肺ヂストマ患者）

肺ニ口虫中間宿主發見概観 中川幸庵 1

統計的方法ト帰納法（一） 高田保馬 6

統計上ニ現ハレタル支那ノ福建省 木村増太郎 27

欧州諸戦役ニ於ケル兵力損害 横山雅男 41

第二回新竹庁統計講習会開会式ニ於ケル告辞 水科七三郎 52

米価問題ニ就テ 出淵勝郎 55

新竹庁公学校児童ノ肺「ぢすとま」患者竝同患者ノ全島分布（描画図説明）

竹田唯四郎 58

雑報 62

支庁ノ廢合及区ノ名称等改正/台南庁報告例改正/新竹庁統計講習会/大正三年民事訴訟調停件数/大正三年本島貿易/大正三年蕃害/タイヤル蕃ノ数量ニ関スル智識/列強戦費ト耐力/新刊紹介（第六回通信事業一覽・台東庁勢一斑大正二年）

会報 67

会長帰府/幹事長出張及帰府/幹事出張及帰府/入会者

第百十一号（大正4年4月）

| | |
|---|----|
| 描画図（台湾及内地中学校生徒視力比較） | |
| 本邦内地ノ人口統計ニ就テ 高橋勝弘 | 1 |
| 統計的方法ト帰納法（二）（完） 高田保馬 | 2 |
| 統計上ニ現ハレタル支那ノ福建省（承前）（完） 木村増太郎 | 11 |
| 国勢調査一夕話 水科七三郎 | 19 |
| 北米合衆国ニ於ケル国勢調査ニ関スル刊行物及其調査方法 拓大雄訳 | 28 |
| 家計予算ニ就テ 竹田唯四郎 | 38 |
| ぎっふえん氏司法統計（一） 西岡英夫訳 | 43 |
| 台湾及内地中学校生徒ノ視力比較ニ就テ（描画図説明） 二瓶士子治 | 52 |
| 雑報 | 56 |
| 第二回新竹庁統計講習会顛末/第一回台東庁統計講習会/大正三年宜蘭庁印鑑取扱件数/台中庁解纏足/道庁府県人口統計主任会議/京大法科ノ試問問題/財部京大助教授帰朝/京大ノ統計学講座/青島人口ノ増加/底ノ見エタ独逸ノ兵力/新刊紹介（大正二年台湾犯罪統計（実数ノ部）・同（比例ノ部）・大正二年台湾人口動態統計記述報文・大正二年台湾統計要覧・台南庁第三統計摘要（大正二年））/正誤 | |
| 会報 | 66 |
| 会員卒去/副会長帰府/幹事長出張及帰府/幹事出張及帰府/幹事帰台/幹事旅行/委員異動/入会者 | |

第百十二号（大正4年5月）

| | |
|--|----|
| 描画図（結婚者ノ身分内地トノ比較） | |
| 人口統計大意（一） 花房直三郎 | 1 |
| 三庁瞥見（上） 石渡栄吉 | 28 |
| 再復本居者ノ整理ニ就テ 出田虎武 | 35 |
| 最近本島産業組合ノ概況 野村福平 | 38 |
| 公学校生徒ノ齒ニ就テ 出淵勝郎 | 42 |
| ぎっふえん氏司法統計（二） 西岡英夫訳 | 46 |
| 売買婚ノ真相(描画図説明) 堤一馬 | 54 |
| 雑報 | 59 |
| 臨時戸口調査事項予備調査/統計局長來台/第一回台東庁統計講習会顛末/府県予算ノ一人負担額/市区ノ人口/女ノ多キ市区/樺太ノ移民/在外本邦人/新刊紹介（第三十次農商務統計表） | |
| 会報 | 68 |
| 会長出張及帰府/幹事長上京/委員異動/入会者 | |

第百十三号（大正4年6月）

| | |
|---------------------------|----|
| 内閣統計局長法学博士花房直三郎君ノ肖像及書画 | |
| 人口統計大意（二） 花房直三郎 | 1 |
| 本邦人口中ニ於ケル男子超過ニ就テ（一） 高野岩三郎 | 22 |
| 第一回台東庁統計講習会開会式告辞 水科七三郎 | 43 |

| | | |
|---|------|----|
| 三庁瞥見（下） | 石渡栄吉 | 46 |
| 宜蘭庁ノ生産高 | 出淵勝郎 | 50 |
| 雑報 | | 57 |
| 臨時戸口調査ノ予備調査ニ関スル通達/統計局長來台/二八水公学校ニ於ケル読ミ書 キノ程度調/第一回台東庁統計講習会余聞/蕃人ノ刺墨禁止/香港ニ於ケル支那移民出 入状況/新刊紹介（澎湖庁統計一覽（大正二年）・統計学研究）/正誤 | | |
| 会報 | | 63 |
| 会長上京/副会長上京/幹事長帰府及島内出張/寄附金/委員異動/入会者 | | |

第百十四号（大正4年7月）

| | | |
|---|-------|----|
| 描画図（本島人女生徒纏足隔五年比較） | | |
| 第二回臨時戸口調査ニ就テ本島人ニ告グ | 水科七三郎 | 1 |
| 本邦人口中ニ於ケル男子超過ニ就テ（二）（完） | 高野岩三郎 | 3 |
| ぎっふえん氏司法統計（三）（接第百十二号）（完） | 西岡英夫訳 | 13 |
| 再本島人ノ向学思想ノ發達ニ就テ | 出淵勝郎 | 30 |
| 本島人女生徒ノ纏足ニ就テ（描画図説明） | 二瓶士子治 | 33 |
| 雑報 | | 36 |
| 臨時戸口調査ニ関スル注意要項/陸海軍人ノ除外及特例/医院及監獄ノ特例/領事館ノ 特例/臨時戸口調査ノ予備調査ニ関スル通達（第二次追加）/臨時戸口調査訓練会/ 臨時戸口調査訓練会規程及開会式順序/戸口調査副部長交代/後藤警視ト主事事務取 扱/花房内閣統計局長講演/紳章附与人員/宜蘭始政記念展覧会ト統計図/本邦ノ人口/ 本年内地麦作予想/本邦博士ノ数/驚クベキ鉄道事故/窒扶斯菌ノ寿命/独逸ノ壮丁数/ 新刊紹介（台湾外国貿易年表大正三年・台湾總督府稅務年報大正二年・領台二十年 記念台湾鉄道要覽・台南庁統計一覽大正三年・明治四十四年日本帝國人口動態統計 ）/正誤 | | |
| 会報 | | 45 |
| 会長帰府/名誉會員推薦/入会者 | | |

附録

| | | |
|---|--|--|
| 第二回臨時戸口調査諸法規（上）/第二回臨時戸口調査ニ関スル注意要項/第二回臨 時戸口調査事項中特別調査ニ関スル往答要録/第二回臨時戸口調査事項一覽表 | | |
|---|--|--|

第百十五号（大正4年8月）

| | | | |
|---|-----------|-----|----|
| 描画図（八月ノ死亡） | | | |
| 台湾臨時戸口調査ニ就テ | 花房直三郎 | 1 | |
| 第二回臨時戸口調査事務訓練会開会式ニ於ケル訓示 | 内田嘉吉 | 24 | |
| 第二回臨時戸口調査事務訓練会開会式ニ於ケル訓示 | 広瀬吉郎 | 25 | |
| 第二回臨時戸口調査事務訓練会閉会式ニ於ケル告辞 | 水科七三郎 | 33 | |
| 改定職業類別 | 職業類聚準則（一） | 阪本敦 | 34 |
| 雑報 | | 39 | |
| 臨時戸口調査部定員改正/臨時戸口調査ニ関スル旅費ノ件通牒/陸軍所属ノ軍隊軍衙 ニ対スル臨時戸口調査ノ件通牒/海軍所属ノ軍隊軍衙ニ対スル臨時戸口調査ノ件通 | | | |

牒/臨時戸口調査ニ関スル往答/臨時戸口調査事務訓練会/長官ノ招宴/各庁ニ於ケル
臨時戸口調査委員部ノ設置/臨時戸口調査準備事務視察/「新台湾」ノ臨時戸口調査
観/台北庁ノ船舶調査/蕃人ト病氣/細川雄次郎氏逝ク/新刊紹介（明治四十四年日本
帝国死因統計第一編・第二編）/正誤

会報 48

副会長帰府/幹事出張/書記ノ異動/委員異動/入会者

附録

第二回臨時戸口調査諸法規（下）/第二回臨時調査ニ関スル注意要項（追加）

第百十六号（大正4年9月）

| | |
|--|----|
| 描画図（第二回臨時戸口調査ニ於ケル各庁平均一監督区及一調査区ノ人口概数比較） | |
| 節酒スヲ不可 内田嘉吉 | 1 |
| 警察官及司獄官練習所甲科生科外講義タル国勢調査法ノ序言 水科七三郎 | 4 |
| 職業調査ニ於ケル職業名ノ誤謬ニ就テ 阪本敦 | 6 |
| 改定職業類別 職業類聚準則（二） 阪本敦 | 21 |
| 現住人口階級別市町村数及其ノ人口（都鄙別人口） 濱田富吉 | 28 |
| 刑事政策（六）（接第八八号） 石山丹吾 | 32 |
| 第二回臨時戸口調査ニ於ケル各庁平均一監督区及一調査区ノ人口概数比較 （描画図説明） 竹田唯四郎 | 42 |
| 雑報 | 46 |

戸口調査副簿ノ整理/臨時戸口調査ニ関スル往答〔膨湖庁他各庁・監獄等〕/臨時戸
口調査ニ関スル告諭/第二回臨時戸口調査ノ要旨/練習所ニ於ケル臨時戸口調査講習/
共進会事務委員/四阪島ノ戸口調査/米国ノ富力/新刊紹介（大正二年末人口静態調査
結果速報（第九号）・帝国統計時報）/正誤

会報 56

幹事長出張及帰府/幹事出張及帰府/堤幹事賜暇旅行/委員異動/入会者

第百十七号（大正4年10月）

| | |
|---------------------------------|----|
| 描画図（台湾人口十年比較附大正四年人口各庁分配） | |
| 卷頭題言 | 1 |
| 桃園庁ニ於ケル講話ノ要旨 水科七三郎 | 3 |
| 台湾ニ於ケル諸会社 川北幸寿 | 6 |
| 改定職業類別 職業類聚準則（三） 阪本敦 | 12 |
| 台湾ト南支南洋間ノ經濟的連鎖 清水孫乘 | 30 |
| 台湾北蕃〔本文では番〕ノ体貌ニ就テ 安原信三 | 34 |
| 刑事政策（七） 石山丹吾 | 47 |
| 台湾人口十年比較並最近各庁人口ノ分配（描画図説明） 二瓶士子治 | 55 |
| 大正三年末庁別人口及其ノ異動 眞倉民治 | 57 |
| 雑報 | 60 |

臨時戸口調査ニ関スル職員徽章/臨時戸口調査開始/臨時戸口調査完了/民政長官ノ来
電ト副部長ノ答電/廣瀬副部長以下巡視/花房統計局長ノ祝電/二階堂統計官ノ祝電/

永山嘉一氏ノ祝電/所帯票記入方ニ関スル件各委員長へ通牒/臨時戸口調査ニ関スル往答（南投庁、台東庁、嘉義庁、阿緜医院、花蓮港庁、台南庁）/練習所ニ於ケル臨時戸口調査講習/戸口調査ノ注意/総督府図書館概況/島内ノ銀行預金ト貸出金/本島砂糖ノ豊作/香港ノ人口ト衛生/馬來聯邦州人口/英国幼児死亡率激増/馬尼刺ノ人口/新刊紹介（桃園庁第二統計摘要・第九回袖珍世界年鑑・柳澤統計研究所第一回報告）/正誤

会報 70

会長出張/副会長上京/幹事長出張及帰府/幹事出張及帰府/幹事会/入会者

第百十八号（大正4年11月）

書翰 花房直三郎 1

第二次臨時戸口調査ニ就テ 水科七三郎 2

民事争訟調停統計ノ一部ニ関スル私案 佐々木忠蔵 4

改定職業類別 職業類聚準則（四） 阪本敦 9

第二次臨時戸口調査ニ就テ 矢崎要之助 14

最近台湾人口動態統計 眞倉民治 15

雑報 18

調査課事務規程/倉庫係事務規程/検査係事務規程/所帯票略符記入心得/所帯票ノ発著/副部長ノ訓示ト主事ノ説示/台湾ノ新聞雑誌ニ現ハレタル戸口調査/第二回南部物産共進会へ統計課ノ出品/一九一四年海峡植民地人口

会報 35

第十統計摘要ノ翻刻/第十二回会務報告/名誉会員推薦/会長退官/本会雑誌第二総目次/委員異動/入会者/正誤

附録

台湾統計協会雑誌第二総目次 自第三十五号至第七号

『台湾第十統計摘要』

第百十九号（大正4年12月）

写真〔戸口調査部長他委員〕

歳晩ノ辞 水科七三郎 1

改定職業類別 職業類聚準則（五） 阪本敦 2

台湾統計協会ニ望ム 松本助太郎 12

領台当時ト現時トノ戸口 杉山靖憲 15

能率増進法ト統計 西岡英夫 17

刑事政策（八） 石山丹吾 25

臨時戸口調査各委員職責尊重ノ实例ヲ紹介シ併セテ感ヲ記ス 出淵勝郎 32

内地人女子ノ夭死 堤一馬 36

雑報 42

口絵写真/単名票謄写心得/所帯単位票謄写心得/写字生規程/戸口調査部移転/戸口調査ニ関スル犯罪/所帯票検査状況/宜蘭通信/陳直卿氏ノ書翰/台湾ニ於ケル高齢者/杉法学博士叙勲/新刊紹介（台湾第十統計摘要・嘉義庁第九統計摘要・大正二年人口

| | |
|--------------------------------|----|
| 静動態調査結果速報（第十号）・大正三年度第七回通信事業一覽） | |
| 会報 | 52 |
| 幹事長出張及帰府/本会雑誌大正四年総目次/委員異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 大正四年台湾統計協会雑誌総目次 自第百八号至第百十九号 | |

大正5年

第百二十号（大正5年1月）

| | |
|---|----|
| 描画図（第二次臨時戸口調査ノ概数竝写真） | |
| 新年ノ辞 | 1 |
| 内田前民政長官卜統計 水科七三郎 | 3 |
| 改定職業類別 職業類聚準則（六） 阪本敦 | 7 |
| 大正二年三年本島及阿緞庁下衛生状態比較概要 瀧澤豊吉 | 29 |
| 蘇灣港汽船出入ノ現況 出淵勝郎 | 37 |
| 刑事政策（九） 石山丹吾 | 43 |
| 台湾人ノ迷信（一） 石川忠一 | 50 |
| 第二次臨時戸口調査ノ概数竝写真（描画図説明） 竹田唯四郎 | 55 |
| 雑報 | 59 |
| 各委員ニ対スル行賞/区長及保正ニ賞状授与/宜蘭庁統計書類編纂規程/鉄道作業統計 /内田前長官叙位叙勲/廣瀬参事官ノ叙勲/廣瀬副部長賜暇旅行/戸数ト人口/年賀状ニ 統計/新刊紹介（台湾総督府第十八統計書大正三年・台湾総督府鉄道部第十六年報 大正三年度・新竹庁第七統計摘要大正三年・阿緞庁第七統計書大正三年） | |
| 会報 | 65 |
| 内田会長辞任/臨時總會/内田前会長へ謝状/会長及副会長へ電報/委員異動/入会者 | |

第百二十一号（大正5年2月）

| | |
|--|----|
| 描画図（台湾都鄙人口ノ比例） | |
| 台湾ニ於ケル大正三年ノ人口動態統計ニ就テ 水科七三郎 | 1 |
| 台湾ノ貿易上ニ及ボセル欧州戦乱ノ影響 川北幸寿 | 6 |
| 改定職業類別 職業類聚準則（七）（完） 阪本敦 | 15 |
| 第二次「せんさす」ニ就テノ所感 出田虎武 | 26 |
| 台湾ニ於ケル死亡原因ハ如何ニ増減シツツアルカ 眞倉民治 | 29 |
| 台湾人ノ迷信（二） 石川忠一 | 38 |
| 独立學術トシテノ統計方式中ノ総論及結論（一） 本会訳〔ふーごー、ふおるへ る著〕 | 41 |
| 台湾ニ於ケル蕃族ノ物品交換（一） 安原信三 | 46 |
| 台湾ニ於ケル都鄙人口ノ比例ニ就テ（描画図説明） 二瓶士子治 | 50 |
| 雑報 | 58 |
| 台湾総督府第十八統計書献納/大正四年統計課事務概況/大正四年臨時戸口調査部事 務概況/戸口調査部職員/所帯票検査ノ状況/児童頭困ノ研究/本邦各市ノ水道使用/男 | |

女工能率ノ優劣/新刊紹介（台湾総督府収税官吏打狗出張所大正三年期統計一覽表
・花蓮港庁統計一覽・国勢一斑第三十四回）/正誤

会報 63

幹事長出張及帰府/委員ノ異動/入会者

第二百二十二号（大正5年3月）

| | |
|------------------------------|----|
| 都鄙別死亡率（描画図） | |
| 各国ノ職業別 河合利安 | 1 |
| 改定職業類別 阪本敦 | 3 |
| 主要貨物ノ鉄道総貨物上ニ於ケル地位 佐藤才幹 | 16 |
| 漏籍者網羅ト複本居者整理 出田虎武 | 20 |
| 台湾人ノ迷信（三） 石川忠一 | 22 |
| 「独立學術トシテノ統計方式」中ノ総論及結論（二） 本会訳 | 26 |
| 台湾ニ於ケル蕃族ノ物品交換（二）（完） 安原信三 | 36 |
| 都鄙ト死亡（描画図説明） 堤一馬 | 42 |
| 刑事政策（一〇） 石山丹吾 | 44 |
| 雑報 | 57 |

大正五年度戸口調査費/警監練習所ノ統計学/大正三年人口動態統計記述報文/所帯票
検査状況/非正式配偶者及其ノ児数/簡易生命保険官営/岡松徑氏逝去/新刊紹介（台
湾通信事業要覽大正三年度・内地、台湾、朝鮮、各国公課負担額調査復命書・南投
庁第四統計摘要大正三年）

会報 62

幹事長出張及帰府/幹事出張及帰府/入会者

第二百二十三号（大正5年4月）

| | |
|------------------------------|----|
| 重要生産物価額比較（描画図） | |
| 台湾二十年間ノ進歩ト勸業共進会 水科七三郎 | 1 |
| 本島及南支那地方ニ於ケル石炭ノ需給（上） 川北幸寿 | 2 |
| 本島人同化ノ趨勢（一） 石渡栄吉 | 11 |
| 阿緞庁衛生状況一斑 瀧澤豊吉 | 13 |
| 勸業共進会ト統計ノ応用ニ就テ 西岡英夫 | 19 |
| 統計ニ反映スル民衆心理 出淵勝郎 | 26 |
| 台湾人ノ迷信（四）（完） 石川忠一 | 28 |
| 刑事政策（一一）（完） 石山丹吾 | 32 |
| 「独立學術トシテノ統計方式」中ノ総論及結論（三） 本会訳 | 37 |
| 台湾ニ於ケル重要生産物価額比較（描画図説明） 竹田唯四郎 | 43 |
| 雑報 | 46 |

地方庁統計主務会議/地方庁主務会議職員/蕃地ニ戸口規則施行/蕃地ニ人口動態報告
施行/蕃地仮住者/委員部廃止/所帯票検査及整理/台湾進歩ノ描画図/台湾四、五月ノ
天気/国籍法改正ト二重国籍者数/統計材料ノ誤謬/「あるこゝる」ト死亡率/新刊紹
介（台湾統計要覽大正三年・大正三年台湾総督府民政事務成績提要第二十編・大正

三年宜蘭庁第七統計書・台南庁第四統計摘要大正三年・明治四十五年・大正元年日本帝国人口動態統計（実数及比例）/正誤

| | |
|---|----|
| 会報 | 53 |
| 会長及副会長帰府/幹事長出張及帰府/幹事出張及帰府/後藤幹事辞任/後任幹事藤代三九三氏/委員ノ異動/入会者 | |

第二百二十四号（大正5年5月）

| | |
|------------------------------|----|
| 描画図（台湾ノ商業及貿易ノ進歩） | |
| 訓示〔地方庁統計主務会議ニ於ケル〕 下村宏 | 1 |
| 本邦出生率増加ノ原因（一） 高田保馬 | 2 |
| 本島及南支那地方ニ於ケル石炭ノ需給（中） 川北幸寿 | 24 |
| 本島人同化ノ趨勢（二） 石渡栄吉 | 33 |
| 「独立學術トシテノ統計方式」中ノ総論及結論（四） 本会訳 | 35 |
| 台湾ノ商業及貿易ノ進歩ニ就テ（描画図説明） 二瓶士子治 | 41 |
| 台湾ノ富及生産力 財務局員調査 | 43 |
| 雑報 | 49 |

地方庁統計主務会議経過/地方庁統計主務会議列席者/主務会議会長招宴/伊東祐毅氏ノ來台/宜蘭庁区書記事務講習会/内閣統計局ノ顧問設置/内閣統計局長任免/内閣統計局顧問任命/花房博士叙位/国勢調査如何/東京市ノ戸口数/新刊紹介（大正三年台湾人口動態統計記述報文・自大正元年度至大正三年度台湾埤圳統計・蕃社戸口（大正四年十二月末）・台湾総督府学事第十一年報・台南庁統計梗概・台中庁治一斑（大正三年）・澎湖庁第一統計書（大正三年）・台湾經濟参考統計摘要）

| | |
|-------------------------------|----|
| 会報 | 66 |
| 本会ノ地方統計主務招宴/幹事出張及帰府/委員ノ異動/入会者 | |

第二百二十五号（大正5年6月）

| | |
|--------------------------------|----|
| 描画図（最近六年平均種族、体性及縁事対犯罪比較） | |
| 台湾ノ統計事業 花房直三郎 | 1 |
| 本邦出生率増加ノ原因（二） 高田保馬 | 5 |
| 本島及南支那地方ニ於ケル石炭ノ需給（下）（完） 川北幸寿 | 12 |
| 本島人同化ノ趨勢（三）（完） 石渡栄吉 | 20 |
| 阿緞ニ於ケル「マラリア」防遏施行ノ沿革ト成績ノ概要 瀧澤豊吉 | 24 |
| 領台当時ノ労銀 杉山靖憲 | 30 |
| 数字ノ趣味ト統計 西岡英夫 | 33 |
| 内閣訓令第一号ヲ讀ミテ感ヲ記ス 出淵勝郎 | 39 |
| 種族、体性及縁事ヨリ觀タル犯罪 眞倉民治 | 41 |
| 雑報 | 51 |

集計係事務規程/戸口調査部近況/統計刷新ノ訓令/統計刷新ノ訓令ニ関スル談話/共進会審査薦告/台北庁統計報告事務規程/宜蘭庁各公学校新入学児童狀況調/宜蘭庁印鑑取扱件数/各庁蕃社戸口/国勢調査機関/朝日ノ国勢調査論/内務省民力調査/壮丁ノ花柳病/職工業務上ノ疾病/英国禁令ノ影響/米国ノ富力/米国銑鉄産額/新刊紹介（第

| | |
|--------------------------------------|----|
| 三糖務年報・台湾糖業統計・台湾外国貿易二十年対照表) /正誤 会報 | 62 |
| 会長巡視/入会者 | |

第二百二十六号 (大正5年7月)

| | |
|--|----|
| 描画図 (台湾ニ於ケル下痢腸炎ノ死亡ト温度及果実生熟期ノ対照) | |
| 日本帝国人口総数 花房直三郎 | 1 |
| 本邦出生率増加ノ原因 (三) (完) 高田保馬 | 7 |
| 台湾統計ノ価値 今井武夫 | 24 |
| 写字生ニ対スル訓示 水科七三郎 | 27 |
| 台湾ニ於ケル勸業資金供給ノ増加 川北幸寿 | 30 |
| 自殺統計 (一) 眞倉民治 | 34 |
| 本島人衛生思想ノ発達ニ就テ 出淵勝郎 | 43 |
| 「独立學術トシテノ統計方式」中ノ総論及結論 (五) 本会訳 | 47 |
| 台湾ニ於ケル下痢腸炎ノ死亡ト温度及果実生熟期ノ対照 (描画図説明) | |
| 竹田唯四郎 | 53 |
| 雑報 | 56 |
| 戸口調査部近事/統計課近事/台湾生産調査/台湾米ノ比島輸出有望/銀行券ノ発行高 増加/銀価騰貴ト銀塊輸出/内地ト台湾ノ徴稅費/高橋、吳両氏表彰/統計展覧会/帝国 人口七千萬/北米加州ノ出生児/新刊紹介 (第二統計会議録・花蓮港庁統計梗概大正 四年・台東庁第四統計摘要大正三年・大正二年十二月三十一日日本帝国人口静態統 計 (原表)・大正二年末人口静態調査ノ結果ニ拠ル帝国人口概説・日本帝国人口静 態統計描画図) | |
| 会報 | 59 |
| 会長上京/幹事長出張及帰府/終身会員/入会者 | |

第二百二十七号 (大正5年8月)

| | |
|---|----|
| 描画図 (台湾及内地ノ乳児死亡率比較) | |
| 日本帝国人口総数 (承前) (終) 花房直三郎 | 1 |
| 功勞表彰会ニ対スル所感 高橋勝弘 | 12 |
| ゆるノ統計学ノ定義 水科七三郎 | 15 |
| 自殺統計 (二) 眞倉民治 | 16 |
| 統計上ニ現ハレタル台湾ノ夏(上) 西岡英夫 | 25 |
| 負担ノ輕重ト生産調査 出淵勝郎 | 36 |
| 「独立學術トシテノ統計方式」中ノ総論及結論 (六) 本会訳 | 40 |
| 第二次臨時戸口調査ニ関スル各委員ノ報告 (一) 臨時戸口調査部 | 45 |
| 台湾及内地ノ乳児死亡率比較 (描画図説明) 二瓶士子治 | 51 |
| 雑報 | 57 |
| 戸口調査副簿附箋撤去/同一街庄内転寄留届出方/臨時戸口調査部職員/所帶単位票謄 写心得中改正/写字生規程中改正/写字生賞与/本年第一期作米作予察/重要物産放資 額/金銀及銅ノ産額/本島酒精ノ産額/台北ノ腸室扶斯ト医療費/内閣統計局ノ図表展 | |

覽ト台湾/保健衛生調査会/学事統計ノ改善/中学生ノ發育ト学業ノ優劣/鉄道ト旅客/
日米混血児/米国人ト食蛙

会報 64

副会長出張及帰府/委員異動/入会者

第百二十八号（大正5年9月）

描画図（自明治二十九年至大正四年ペスト発生）

「ペスト」流行ニ就テ（一） 倉岡彦助 1

我对支貿易概観（一） 木村増太郎 13

旧記ニ見ハル、台湾ノ統計資料 伊能嘉矩 18

台湾鉄道ノ経済状態ヲ述ベ併セテ朝鮮内地ノ両鉄道ニ及ブ 佐藤才太郎 25

自殺統計（三） 眞倉民治 37

第二次臨時戸口調査ニ関スル各委員ノ報告（二） 臨時戸口調査部 48

記述統計ニ就テ 出淵勝郎 52

国際貿易統計（輸出入品表）（大正四年） 相良三熊 54

雑報 64

戸口調査部近況/宜蘭庁公学校児童齲齒/台湾産糖額予想/東京市ノ人口及職業調査/

英仏独ノ所得及国富/仏国ノ産児奨励案/新刊紹介（台中庁統計一覽大正四年）/正誤

会報 69

会長帰府/幹事会/委員ノ異動/入会者

第百二十九号（大正5年10月）

写真〔臨時戸口調査部庁舎〕

回顧一年 1

訓示 下村宏 3

「ペすと」流行ニ就テ（二） 倉岡彦助 4

我对支貿易概観（二） 木村増太郎 29

台湾糖業ノ変遷（上） 藤井米八郎 33

統計上ニ現ハレタル台湾ノ夏(下)（完） 西岡英夫 37

自殺統計（四） 眞倉民治 42

第二次臨時戸口調査ニ関スル各委員ノ報告（三） 臨時戸口調査部 47

「独立學術トシテノ統計方式」中ノ総論及結論（七） 本会訳 50

雑報 57

戸口調査部長巡視/単名票作成ニ関スル賞与/臨時戸口調査部近況/福田属/宜蘭庁統

計事務取扱方/宜蘭庁管内ノ国語研究会/警察上説諭件数及人員/台湾産糖額予想/一

日以降本邦進水船噸数/最近正貨総額/米国軍需品輸出高/各国戦費比較竝其ノ一人当

/開戦二年ノ戦績/世界ノ船舶/支那ノ財政/主要国民ノ増加/新刊紹介（大正四年台湾

貿易年表・台湾総督府稅務年報大正三年・桃園庁第三統計摘要大正四年・日本帝国

文部省第四十二年報自大正三年四月至大正四年三月）

会報 63

会長巡視/副会長上京/幹事会ト記念祝宴/幹事出張及帰府/委員ノ異動/入会者

第百三十号（大正5年11月）

| | |
|---|----|
| 第二次臨時戸口調査ノ結果ニ就テ 水科七三郎 | 1 |
| 本島人ト郵便貯金 出淵勝郎 | 5 |
| 公学校ニ就テ 廣江宮太郎 | 11 |
| 第二次臨時戸口調査ニ関スル各委員ノ報告（四） 臨時戸口調査部 | 17 |
| 最近ノ台湾犯罪統計 眞倉民治 | 26 |
| 雑報 | 32 |
| 督府報告例中改正/戸口調査部近況/第二次戸口調査確定数/花蓮港有志ノ招宴/華僑ト台湾ノ民数/内閣統計局顧問ト課長/第二回地方統計主任協議会/住家ト不住家/髮ト眼ノ色/正誤 | |
| 会報 | 34 |
| 第十一統計摘要翻刻/第十三回会務報告/幹事長出張及帰府/委員異動/入会者『台湾第十一統計摘要』 | |

第百三十一号（大正5年12月）

| | |
|---|----|
| 描画図（在内地人学齡兒童就学隔六箇年比較） | |
| 我对支貿易概観（三） 木村増太郎 | 1 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前）（接第百二十九号） 藤井米八郎 | 5 |
| 人口論雑説（一） 西岡英夫 | 15 |
| 第二次臨時戸口調査ニ関スル各委員ノ報告（五） 臨時戸口調査部 | 23 |
| 「独立學術トシテノ統計方式」中ノ総論及結論（八） 本会訳 | 29 |
| 在内地人学齡兒童就学隔六箇年比較（描画図説明） 二瓶士子治 | 33 |
| 雑報 | 41 |
| 概覽表及集計原表製表順序/内閣総理大臣ノ統計ニ関スル指示/内閣ノ地方統計主任会議/大正二年中日本帝国人口動態ノ梗概/高田学士ノ近信/財部氏ト学位号/我邦正貨大激増/鼠族ト国家ノ損害/濠洲ト日本柑橘/交戦国人口ト出征者数/英国女流ノ一夫多妻論/新刊紹介（台湾第十一統計摘要大正四年・大正四年司法事務集計表・嘉義庁第十統計摘要大正四年）/正誤 | |
| 会報 | 66 |
| 会長上京/委員ノ異動/入会者 | |
| 附録 | |
| 大正五年台湾統計協会雑誌総目次自第百二十号至第百三十一号 | |

大正6年

第百三十二号（大正6年1月）

| | |
|----------------------|----|
| 描画図（地方及職業別本業者及本業従属者） | |
| 新年ノ辞 | 1 |
| 我对支貿易概観（承前）（完） 木村増太郎 | 3 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） 藤井米八郎 | 12 |
| 人口論雑説（二） 西岡英夫 | 22 |

| | |
|--|----|
| 統計ノ効用ヲ論ス 出淵勝郎 | 28 |
| 興味アル統計 杉山靖憲 | 31 |
| 第二次臨時戸口調査ニ関スル各委員ノ報告（六） 臨時戸口調査部 | 35 |
| 「独立學術トシテノ統計方式」中ノ総論及結論（九） 本会訳 | 45 |
| 地方及職業別本業者及本業従属者（描画図説明） 右田留造 | 51 |
| 雑報 | 61 |
| 臨時戸口調査進程/在台内地人ノ増加/中部地方大震報告/台南庁統計事務講習会/宜蘭庁書記講習会/学童戸口調査問題/千葉県ノ家禽/独軍軍医ノ死傷/三億萬貫ノ煙/新刊紹介（台湾逋信事業要覽大正四年・第十次台湾金融事項参考書・新竹庁第八統計摘要大正四年） | |
| 会報 | 71 |
| 入会者 | |
| 第百三十三号（大正6年2月） | |
| 描画図（人口等級別聚積人口） | |
| 台湾人口ノ死亡率増加ニ就テ（原因ハ何？之ガ輕減策如何） 水科七三郎 | 1 |
| 「ペすと」流行ニ就テ（三） 倉岡彦助 | 12 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） 藤井米八郎 | 24 |
| 人口論雑説（三） 西岡英夫 | 31 |
| 邦人ノ数的觀念ノ欠陥ヲ論ズ 出淵勝郎 | 38 |
| 「独立學術トシテノ統計方式」中ノ総論及結論（十） 本会訳 | 42 |
| 第二次臨時戸口調査ニ関スル各委員ノ報告（七） 臨時戸口調査部 | 47 |
| 人口等級別聚積人口（描画図説明） 竹田唯四郎 | 53 |
| 雑報 | 62 |
| 台湾総督府第十九統計書献納/大正五年統計課事務概況/戸口調査部職員/稻米播収其他二件ノ報告期限/物価調査ニ関スル注意/刑事講習会ノ統計/台北庁統計雜纂/鳳山ニ於ケル区書記統計講習会/水科主事ノ告別辞/水科技師ノ招宴/官報彙報/物価騰貴ト弁当代/世界ノ銅産額/新刊紹介（台湾総督府第十九統計書大正四年・台湾事情・大正四年末台湾現住人口統計・大正四年台湾人口動態統計（原表之部）・台南庁第五統計摘要大正四年・台湾刑事司法政策論・日本帝国第三十五統計年鑑・日本帝国国勢一斑第三十五回大正五年末版・袖珍世界年鑑第十回大正六年版） | |
| 会報 | 70 |
| 幹事長出張及帰府/統計書配布/委員ノ異動/入会者 | |
| 第百三十四号（大正6年3月） | |
| 描画図（自和蘭時代至清国時代末期台湾甘蔗栽培分布図） | |
| 「ペすと」流行ニ就テ（四）（完） 倉岡彦助 | 1 |
| 数ニ関スル二三ノ注意 水科七三郎 | 22 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） 藤井米八郎 | 26 |
| 人口論雑説（四）（完） 西岡英夫 | 33 |
| 第二次臨時戸口調査ニ関スル各委員ノ報告（八） 臨時戸口調査部 | 40 |

| | |
|--|-----|
| 第十九世紀ニ於ケル墺国ノ科学トシテノ統計（一） 本会誌 | 45 |
| 各国富及公課比較表 菊池武芳 | 50 |
| 雑報 | 53 |
| 臨時戸口調査部事務概況/大正五年末台湾人口/臨時戸口調査部解雇/再水科主事ノ告別辞/台北庁ノ支庁統計主任会議/水科統計課長ノ講演/木曜会ノ講演/宜蘭庁沿岸貿易/各地病院ノ患者一人平均入院日数/高橋勝弘氏逝去/大正五年米実収高/地方教育費調査/内地昨年中ノ伝染病/在外邦人/満鉄ノ支那人中学校設立計画/写真結婚婦人ノ減少/正誤 | |
| 会報 | 64 |
| 会長帰府/委員ノ異動/入会者 | |
| 〔台湾地方別住居、所帯及人口疎密（大正四年十月一日） | 66〕 |
| 第百三十五号（大正6年4月） | |
| 描画図（体性別内地人ト本島人トノ死因比較） | |
| 第二次臨時戸口調査結果ノ一斑 水科七三郎 | 1 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） 藤井米八郎 | 20 |
| 統計的疾患ノ予防ト治療 水科七三郎 | 28 |
| 台湾ニ於ケル死亡率逆転ノ原因ト其ノ減少策ニ関スル卑見 瀧澤豊吉 | 34 |
| 本島豚ノ去勢期ニ就テ 出淵勝郎 | 43 |
| 第二次臨時戸口調査ニ関スル各委員ノ報告（九）（完） 臨時戸口調査部 | 47 |
| 第十九世紀ニ於ケル墺国ノ科学トシテノ統計（二） 本会誌 | 52 |
| 体性別内地人ト本島人トノ死因比較（描画図説明） 土井薫太郎 | 58 |
| 雑報 | 63 |
| 水科技師退官/准所帯ノ種類細別/宜蘭庁区書記会議/国勢調査法ハ空文/中年ノ女ノ死亡/内務省民力調査/本邦船舶現在数/英米物価昂進/昨年ノ馬來護謨産額/新刊紹介（宜蘭庁第八統計書大正四年） | |
| 会報 | 70 |
| 幹事長上京/入会者 | |
| 第百三十六号（大正6年5月） | |
| 描画図（第二次臨時戸口調査ニ現ハレタル本島人ノ読ミ書キノ程度） | |
| 支庁統計ノ改善ニ就テノ希望 水科七三郎 | 1 |
| 各製糖会社累年ノ純益金 川北幸寿 | 9 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） 藤井米八郎 | 17 |
| 台湾官設鉄道貨物ノ変遷 佐藤才郎 | 27 |
| 第十九世紀ニ於ケル墺国ノ科学トシテノ統計（三） 本会誌 | 37 |
| 第二次臨時戸口調査ニ現ハレタル本島人ノ読ミ書キノ程度（描画図説明） | |
| 二瓶士子治 | 42 |
| 雑報 | 54 |
| 結果表作製事務ノ現況/学校生徒身体検査報告ノ改善/水科、竹田両氏叙位叙勲/内地語ヲ話ス本島人/水科主事ノ内地談/国勢調査実施ニ関スル建議書提出/華族ノ静態調 | |

查/国債現在額/広東在留日本人/支那ノ外債現在額/比律賓本年ノ糖作損害/巴奈馬運河ノ船舶通過状況/撃沈船国別/新刊紹介（第四糖務年報 [大正四年期]・台中庁統計摘要大正四年・大正四年澎湖庁第二統計書）

会報 63

幹事長帰府/幹事出張及帰府/入会者

第百三十七号（大正6年6月）

描画図（内地語ヲ話ス本島人）

花房博士ノ「所感ヲ述ブ」ヲ読ム 水科七三郎 1

台湾糖業ノ変遷（承前） 藤井米八郎 3

雑感 石渡栄吉 10

如何ニセバ戸口統計ノ正確ヲ期シ得ラルルヤ 出田虎武 16

台湾ニ於ケル住家及住地ノ権利関係ニ就テ 二瓶士子治 20

本島ノ五大市街ハ内地ノ何処ニ相当スル歟 眞倉民治 35

衛生問題ニ関シ余ノ希望 出淵勝郎 42

第十九世紀ニ於ケル墺国ノ科学トシテノ統計（四） 本会訳 45

内地語ヲ話ス本島人ニ就テ（描画図説明） 竹田唯四郎 50

雑報 58

統計材料中不備ノ件通知/工業及工場票調査ニ関スル注意/後藤祐明氏ノ転任/宜蘭庁各公学校新入学児童激增/農産物調査方法ニ関スル指導/新旧課長ノ送迎会/大正三年中日本帝国人口動態ノ梗概/花房博士ノ還暦祝ト記念事業/六大都市戸口/海軍志願兵ノ体格/南阿ト国勢調査/棄児ノ数/呪ハレタル白耳義/南洋貿易状況/各国ノ木造船/新刊紹介（台湾総督府報告例・台湾総督府通信事業綜覧・台湾総督府学事第十二年報大正二年度・台湾総督府学事第十三年報大正三年度・台湾小学校台湾公学校職員第一回健康診査成績大正五年分・南投庁第五統計摘要大正四年・大正二年日本帝国死因統計 第一編府県北海道・大正二年日本帝国死因統計 第二編人口五万以上ノ市及区・大正二年日本帝国人口動態統計）

会報 68

会長上京/幹事長、幹事出張及帰府/幹事会/入会者

第百三十八号（大正6年7月）

描画図（纏足及解纏足者）

台湾糖業ノ変遷（承前） 藤井米八郎 1

戸口規則ノ励行ニ就テ 出田虎武 6

台湾ニ於ケル銀行業ノ発達 西尾保雄 10

新竹庁下ノ柑橘 春日徳吉 16

文明移動ノ方向ニ就テ 出淵勝郎 19

台湾ニ於ケル夏ノ果実 西岡英夫 22

台湾女子ノ傷害 森田正輝 29

纏足者ノ減少ト解纏足者ノ増加（描画図説明） 相良長隆 37

支那人犯罪者 下村庸 40

| | | |
|---|-----|----|
| 各庁ニ於ケル死因（七年平均） | 楯澤茂 | 48 |
| 雑報 | | 55 |
| 報告例記入方ニ関スル通牒/臨時戸口調査概覽表/臨時戸口調査集計原表/臨時戸口調査職業名字彙/戸口調査部勤務時間/慰勞金支給/宜蘭庁下食塩売捌数量及価額/本邦船舶現在数/東京市ノ戸口/外国旅客来遊数/新刊紹介（自明治三十九年至大正四年台湾人口動態統計十年報）/正誤 | | |
| 会報 | | 58 |
| 委員ノ異動/入会者 | | |

第百三十九号（大正6年8月）

| | | |
|---|-------|----|
| 描画図（在台湾ノ本籍別内地人ノ職業） | | |
| 国勢調査問題 | 水科七三郎 | 1 |
| 統計界ノ近況ニ就キ所感ヲ叙ベテ我邦ノ面積ニ及ブ | 河合利安 | 3 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） | 藤井米八郎 | 11 |
| 魚介及獸肉需給ノ概況 | 瀧澤豊吉 | 17 |
| 台湾動態人口〔マヽ〕統計梗概 | 眞倉民治 | 29 |
| 第十九世紀ニ於ケル墺国ノ科学トシテノ統計（五） | 本会訳 | 35 |
| 計数上ヨリ見タル在台湾内地人ノ近況一在台湾本籍別内地人ノ職業一（描画図説明） | 竹田唯四郎 | 40 |
| 雑報 | | 56 |
| 第二次臨時戸口調査結果表調製順序通則/台湾ノ教員講習会ト統計/台湾米作予察/宜蘭国語研究会/国勢調査及統計問題/国勢調査ニ関スル衆議院ノ建議/国勢調査ノ曙光/農商務統計規程/開戦以来我国ノ戦費/東京市棄児ノ場所/杉博士ノ祝寿/世良氏ノ寿筵/花房博士還曆祝賀/高野博士ノ渡台/伯刺爾ノ邦人移民近情 | | |
| 会報 | | 66 |
| 副会長帰府/石井名誉会長薨去/入会者 | | |

第百四十号（大正6年9月）

| | | |
|--|-------|----|
| 描画図（台北市街及附近聚落ノ人口疎密図） | | |
| 洪水予報ニ関スル研究一斑 | 和田雄治 | 1 |
| 時局ト台湾ノ物価ニ就テ | 川北幸寿 | 7 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） | 藤井米八郎 | 18 |
| 台湾動態人口〔マヽ〕統計梗概（承前）（完） | 眞倉民治 | 26 |
| 南洋ノ話（一） | 西岡英夫 | 35 |
| 平年収量ノ算出方法ニ就テ | 出淵勝郎 | 40 |
| 台北市街及附近聚落ノ人口ニ就テ（描画図説明） | 二瓶士子治 | 43 |
| 雑報 | | 57 |
| 台湾人口動態統計死亡原因類別ノ改正/土語ヲ話ス内地人/台湾人口動態統計十年報ヲ読ム/本邦貿易額/本島ノ米価/台北一年中ノ遺失物/台湾ノ面積ハ正確/国勢調査実行/大正五年度歳入増加/花房博士還曆祝賀寄附金/文部省留学生ノ状況/日本一ノ死亡村/北海道人口一万以上ノ市街/北海道「あいぬ」ノ戸口/邦人海員激増/生絲輸出 | | |

増加/下級民ノ生計状態/避暑客ノ数ヲ調ベル妙法/米国ノ最近人口/仏国ト一夫五婦
論/昨年ノ世界蚕絲産額/新刊紹介（第二次臨時台湾戸口調査職業名字彙・台湾総督
府学事第十四年報大正四年度・台湾総督府稅務年報大正四年・小票式統計製表法）/
正誤

| | |
|------------------------|----|
| 会報 | 65 |
| 会長帰府/名誉会員ノ推薦/委員ノ異動/入会者 | |

第百四十一号（大正6年10月）

| | |
|--|----|
| 描画図（第二次戸口調査結果概覽） | |
| 第二次臨時戸口調査ノ第二回記念日ニ当リテ | 1 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） 藤井米八郎 | 3 |
| 本島ニ於テ發見セラレタル贋造貨幣 下村庸 | 9 |
| 戸口事務ノ趨勢 出田虎武 | 14 |
| 南洋ノ話（二） 西岡英夫 | 21 |
| 宜蘭鉄道起工ニ就テ 出淵勝郎 | 27 |
| 阿緬庁ニ於ケル盲ニ就テ 瀧澤豊吉 | 29 |
| 第二次戸口調査結果概覽（描画図説明） 右田留造 | 40 |
| 第十九世紀ニ於ケル墺国ノ科学トシテノ統計（六） 本会誌 | 46 |
| 雜報 | 63 |
| 報告例別冊中改正/戸口調査事業進捗/戸口調査記念/花蓮港庁行政区域ノ改正/第一 回帝国国勢調査/銀塊五十五片/新刊紹介（第二次臨時台湾戸口調査概覽表） | |
| 会報 | 68 |
| 督府第二十統計書予約出版/会長上京/副会長辞任及赴任/幹事会/入会者/正誤/ | |

第百四十二号（大正6年11月）

| | |
|---|----|
| 能率ト温度 水科七三郎 | 1 |
| 台湾ノ不具ニ就テ 竹田唯四郎 | 5 |
| 臨時戸口調査ニ於ケル職業調査ノ綱領 堤一馬 | 11 |
| 本島人ノ副用語ニ就テ 二瓶士子治 | 15 |
| 統計書編纂改善ニ就テ 出淵勝郎 | 22 |
| 雜報 | 26 |
| 臨時戸口調査部近況/臨時戸口調査部事業概要/国勢調査/国勢調査費/在監囚人激増/ 花房博士還曆ノ祝歌/新刊紹介（第二次臨時台湾戸口調査集計原表（全島）） | |
| 会報 | 31 |
| 第十二統計摘要翻刻/第十四回会務報告/会長帰府/藤代幹事出張/医院ノ異動/入会者 『台湾第十二統計摘要』 | |

第百四十三号（大正6年12月）

| | |
|-----------------------------|----|
| 描画図（台湾ニ於ケル盲ノ地方分布） | |
| 我が植民地ノ国勢調査ニ就テ 水科七三郎 | 1 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） 藤井米八郎 | 4 |
| 第十九世紀ニ於ケル墺国ノ科学トシテノ統計（七） 本会誌 | 24 |

| | | |
|---|-------|-----|
| 台湾ニ於ケル盲ノ地方分布ニ就テ（描画図説明） | 竹田唯四郎 | 41 |
| 再ビ宜蘭ノ交通事務ニ就テ | 出淵勝郎 | 47 |
| 雑報 | | 56 |
| 臨時戸口調査部ノ最多人員ト時間外勤務/柳澤伯「統計雑話」中ノ台湾戸口調査/国勢調査準備/保健調査第一部会/米作第二回予想/世良翁ニ祝歌/杉博士卒去/新刊紹介（第二次臨時戸口調査集計原表（地方）） | | |
| 会報 | | 59 |
| 会長出張及帰府/杉名誉会員卒去/入会者 〔本邦大都会ノ戸口 大正二年十二月末日 | | 60〕 |
| 附録 | | |
| 大正六年台湾統計協会雑誌総目次自第百三十二号至第百四十三号 | | |

大正7年

第百四十四号（大正7年1月）

| | | |
|--|-------|----|
| 描画図（本島人学齡児童ノ読ミ書キノ程度） | | |
| 新年ノ辞 | | 1 |
| 地方財政及其統計概説（一） | 花房直三郎 | 3 |
| 年頭所感 | 河合利安 | 25 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） | 藤井米八郎 | 28 |
| 馬匹統計ニ就テ | 出淵勝郎 | 38 |
| 第十九世紀ニ於ケル墺國ノ科学トシテノ統計（八） | 本会訳 | 41 |
| 本島人学齡児童ノ読ミ書キノ程度ニ就テ（描画図説明） | 二瓶士子治 | 52 |
| 雑報 | | 57 |
| 高野博士來台及島内旅行日程/高野博士ノ講演/本島大正五年中ノ産児数/台湾ノ小公学校生徒/本島ニ於ケル午歳ノ内地人/和田理学博士卒去/本邦正貨十一億突破/小麦実収高/憂フベキ日本ノ幼児/東京市ノ伝染病/列国通貨激増/新刊紹介（大正五年末台湾現住人口統計・台湾事情（大正六年版）） | | |
| 会報 | | 61 |
| 会長上京/幹事長出張及帰府/幹事会/本会ノ高野博士招宴/入会者 | | |

第百四十五号（大正7年2月）

| | | |
|-------------------------|-------|----|
| 描画図（本籍別在台内地人） | | |
| 故杉亨二氏ト本邦ノ統計学 | 高野岩三郎 | 1 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前） | 藤井米八郎 | 11 |
| 台湾ノ私設鉄道ニ就テ | 出田虎武 | 20 |
| 南洋ノ話（三）（接第百四十一号）（完） | 西岡英夫 | 25 |
| 大正五年人口動態 | 土井薫太郎 | 34 |
| 宜蘭庁本島人ノ細別（大正五年末） | 出淵勝郎 | 35 |
| 第十九世紀ニ於ケル墺國ノ科学トシテノ統計（九） | 本会訳 | 38 |
| 八重山郡石垣港輸出入貨物 | 岩崎卓爾 | 48 |

| | | |
|--|-----|----|
| 在台内地人ノ本籍（描画図説明） | 堤一馬 | 52 |
| 雑報 | | 59 |
| 臨時戸口調査結果表/臨時戸口調査記述報文/国勢調査費/高野法学博士/和田博士ノ絶筆/台南市場沿革略記/簡易生命保険歳出予算/各国喪失艦艇/世界ノ穀産額/新刊紹介（台湾総督府第二十統計書・台湾総督府学事第十五年报・新竹庁第九統計摘要） | | 62 |
| 会報 | | 62 |
| 幹事上京/委員ノ異動/入会者 | | |

第百四十六号（大正7年3月）

| | | |
|---|-------|----|
| 描画図（台湾ニ於ケル人口ノ年齢構成） | | |
| 地方財政及其統計概説（二）（完） | 花房直三郎 | 1 |
| 欧州ニ於ケル統計事業ト本邦殊ニ台湾ニ於ケル統計事業 | 高野岩三郎 | 40 |
| 杉先生逸話 | 水科七三郎 | 59 |
| 台湾糖業ノ変遷（承前）（完） | 藤井米八郎 | 62 |
| 山田申吾遺稿「米価ノ研究」ヲ読ミテ感ヲ記ス | 出淵勝郎 | 70 |
| 第十九世紀ニ於ケル墺國ノ科学トシテノ統計（一〇）（完） | 本会訳 | 77 |
| 台湾ニ於ケル人口ノ年齢構成（描画図説明） | 竹田唯四郎 | 88 |
| 雑報 | | 94 |
| 臨時戸口調査部廃止/水越事務官統計課兼務/宜蘭庁漢文教育程度/牛塚統計局長ノ最近動態統計談/国勢調査組織/北海道室蘭町ノ陸格ト戸口/寒氣ノ為メニ頻々トシテ死亡/田原氏ト屠氏來信/支那歴年ノ国際貿易/新刊紹介（宜蘭庁統計要覽大正五年・日本帝国第三十六統計年鑑） | | |
| 会報 | | 99 |
| 幹事会/幹事長辞任/委員ノ異動/入会者 | | |

第百四十七号（大正7年11月）

| | | |
|---|---|----|
| 描画図（本島人口ノ累進） | | |
| 欧州ニ於ケル戦後ノ人口政策 | 高野岩三郎 | 1 |
| 台湾戸口調査ノ実験 | 水科七三郎 | 12 |
| 鉄及石炭ト国力トノ関係 | 前田稔靖訳〔J. Ellis Barker “The nineteenth century and after ” 掲載〕 | 32 |
| 州南諸島ノ飢饉 | 岩崎卓爾 | 61 |
| 颶風襲来ニ就テ | 出淵勝郎 | 67 |
| 国勢調査ノ施行ニ就テ | 堤一馬 | 72 |
| 雑報 | | 84 |
| 口絵説明/国勢調査ノ施行/報告例別冊中改正/第二次臨時戸口調査ニ関スル諸法令ノ廃止/第二次臨時戸口調査ニ関スル行賞/水科氏内地帰還/臨時国勢調査局及国勢調査評議会官制/調査課新設/臨時国勢調査部設置/統計官新設/第二次臨時台湾戸口調査顛末書/第三回台湾事情/台湾人口動態統計記述報文/台湾犯罪統計書/本島予算ノ膨脹/都会ト婚姻難/澎湖庁統計講習会/食糧品輸出激増/在監人ノ増加/海外在留日本人/六大都市比較/関東州ト国勢調査/吳文聡氏逝ク/世界ノ主ナル船主/世界穀産額/馬來 | | |

| | |
|---|----|
| 半島ノ生産及死亡 | |
| 会報 | 95 |
| 本誌休刊/会員総会/副会長就任/幹事長就任/幹事改任/会長上京/幹事出張/委員ノ異動/会告 | |

第百四十八号（大正7年12月）

| | |
|-----------------|---|
| 会報 | |
| 第十三統計摘要翻刻/委員ノ異動 | 1 |
| 『台湾第十三統計摘要』 | |

大正8年

第百四十九号（大正8年2月）

| | |
|--|----|
| 内地台湾犯罪比較統計一斑 水科七三郎 | 1 |
| 支那ノ牧羊ト羊毛 関口長之訳 | 8 |
| 本島農業労働者ノ移動 村社新 | 24 |
| 「ばるふ」問題ニ就テ 出淵勝郎 | 37 |
| 大正六年種族及体性別犯罪 総督府調査課調査 | 41 |
| 雑報 | 53 |
| 総督府報告例別冊中改正/国勢調査評議会/台中庁統計事務取扱規程/本島ニ於ケル都会/内地人ノ集合地/本島の養豚事業/内地各市区ノ人口/郵便貯金ノ現況/文部省直轄学校ノ分布/米ノ輸出及輸入/米作予想調査事務ノ改善/船舶現在数/護謨生産額 | |
| 会報 | 65 |
| 副会長出張及帰省/入会者 | |

第百五十号（大正8年3月）

| | |
|---|----|
| 描画図「本島ニ於ケル内地人ノ主ナル死因累年比較」 | |
| 世界ノ錫 吉岡荒造 | 1 |
| 軌道ノ既往・現在及将来（上） 佐藤才郎 | 17 |
| 大数法梗概 西岡英夫 | 19 |
| 国語普及程度ノ側面観 杉山靖憲 | 36 |
| 宜蘭ノ蛮山 出淵勝郎 | 39 |
| 本島ニ於ケル内地人ノ死因（描画図説明） 総督府調査課調査 | 42 |
| 雑報 | 49 |
| 植民地ノ鉄道/本島対内地死因比較/世良太一氏逝ク/選挙法改正案ノ有権者数/新刊紹介（台湾総督府第二十一統計書・大正六年台湾人口動態統計（原表ノ部）・大正六年台湾犯罪統計（原表及比例） | |
| 会報 | 53 |
| 副会長出張/幹事長出張及帰府/委員ノ異動/入会者 | |

第百五十一号（大正8年5月）

| | |
|--------------------|---|
| 描画図（各庁ノ最多死因（大正六年）） | |
| 台湾米ノ輸移出力ニ就テ 長崎常 | 1 |

| | |
|---|----|
| 軌道ノ既往現在及将来（中） 佐藤才郎 | 30 |
| 種族別現住人口累年比較 総督府調査課調査 | 33 |
| 文明ト早老 出淵勝郎 | 34 |
| 本島人ノ人口ニ就テ 出田虎武 | 40 |
| 人口動態統計累年比較 総督府調査課調査 | 47 |
| 大正七年毒蛇咬傷被害状況 樫山新蔵 | 52 |
| 各庁ノ主ナル死因（各庁死亡百中）（描画図根拠） 総督府調査課調査 | 57 |
| 雑報 | 59 |
| 総督府報告例別冊改刷/国勢調査施行ニ要スル地方経費ノ国庫支弁ニ関スル法律/国勢調査費改定/朝鮮台湾及樺太ノ国勢調査費/島内銀行会社/鼠族駆除成績/宜蘭物産陳列場ト統計図表館/内地在籍船舶数/対外貿易近況/麦酒輸出増加/東京統計協会ヘ恩賜 | |
| 会報 | 63 |
| 第十五回〔自大正六年十一月至本年三月〕会務報告/会長帰府/幹事旅行/委員ノ異動 | |
| 第百五十二号（大正8年9月） | |
| 世界之紙 吉岡荒造 | 1 |
| 軌道ノ既往現在及将来（下） 佐藤才郎 | 20 |
| 体育ニ就テ 出淵勝郎 | 23 |
| 大正八年八月ニ於ケル暴風雨被害調 出田虎武 | 28 |
| 大正六年ニ於ケル本島死因ノ概況 堤一馬 | 32 |
| 自明治四十二年至大正六年種族及体性別各庁ノ人口 台湾総督府調査課調査 | 44 |
| 雑報 | 50 |
| 総督府報告例別冊中改正/国勢調査ニ関スル諸会議/国勢調査局長官ノ挨拶/内閣統計講習会/国勢院新設計画/第四回宜蘭庁統計講習会顛末/本年上半期ノ本島貿易/芭蕉実ノ移出高/内地米ノ移入額/本島ノ田畑面積/本島ノ桑園面積/本島甘藷の収穫/本島苧麻及黄麻ノ産額/本年ノ虎列刺/七年末内地ノ人口/市及区ノ人口/人口二万以上ノ町及区/働ケナイ者ノ殖エテ行ク東京市/受刑者罪名別/開墾見込地/内地鉄道輸送成績/船舶現在数/郵便貯金増加/貨幣製造高/東京ニ於ケル銀行/日鮮人ノ結婚/青島貿易統計/支那ノ対外貿易/香港ノ人口/伯國移民数 | |
| 会報 | 73 |
| 幹事出張/委員ノ異動/入会者 | |

大正9年

第百五十三号（大正9年2月）

| | |
|----------------------------|---|
| 会報 | 1 |
| 本誌発行ノ遅延/幹事長更迭/福田幹事逝去/委員ノ異動 | |
| 『台湾第十四統計摘要』 | |

第百五十四号（大正9年3月）

| | |
|---------------------|--|
| 描画図（庁及直轄支庁別人口ノ内的増減） | |
|---------------------|--|

| | |
|-----------------------------|----|
| 所帯観 財部静治 | 1 |
| 北米合衆国ニ於ケル地価遞増ノ趨勢 前田稔靖 | 20 |
| 銀相場ノ話 西岡英夫 | 30 |
| 内地人本島人間ノ婚姻ニ就テ 出田虎武 | 50 |
| 教育ノ改造ニ就テ 出淵勝郎 | 62 |
| 台湾ニ於ケル産業組合ノ概況 木崎莊一郎 | 65 |
| 大正七年ニ於ケル本島人口ノ増加 (描画図説明) 堤一馬 | 68 |
| 雑報 | 76 |

調査課長更迭/国勢調査部ノ課長更迭/台湾国勢調査ノ準備事務/台湾国勢調査施行規則/皇室ト国勢調査/国勢調査ノ都々逸宣伝/朝鮮国勢調査ノ中止/本島ニ於ケル五千人以上ノ居住地/内地人三百人以上ノ居住地/内地人ノ本島人ヨリモ多キ地方/全島ノ鼠族駆除数/流行性感冒ノ患者及死亡/本島ニ於ケル小包郵便物/貨幣ノ製造及発行高/物価尚騰貴/各国民ノ砂糖消費量

| | |
|-----|----|
| 会報 | 86 |
| 入会者 | |

第百五十五号 (大正9年7月)

| | |
|------------------------------|----|
| 国勢調査準備事務打合会ニ於ケル訓示 高田元治郎 | 1 |
| 国勢調査準備事務打合会ニ於ケル訓授 楠正秋 | 3 |
| 国勢調査準備事務打合会ニ於ケル訓授 富島元治 | 6 |
| 台湾総督府報告例ニ現ハレタル植物ニ就テ (一) 島田彌市 | 9 |
| 衛生諸問題 (一) 石渡栄吉 | 18 |
| 台湾ノ犯罪 武田嘉太郎 | 30 |
| 国勢調査ノ施行ニ就テ (再ビ) 堤一馬 | 43 |
| 雑報 | 66 |

台湾国勢調査事務取扱規程/監督委員及監督補助委員心得/調査委員心得/世帯調査書様式/世帯調査書記入心得/要計表様式及記入心得/庁国勢調査委員部規程/国勢院設立/臨時国勢調査局官制中改正/国勢院処務規程/戸口調査副簿ノ整理/附箋記入ニ関スル注意事項/附箋記入ニ関スル質疑往答/庁戸口主務會議/庁ニ於ケル副簿整理事務/国勢調査事務講習会/台湾国勢調査ノ特別調査/大正八年末東京市現住戸口/労銀騰貴趨勢

| | |
|--------------------|----|
| 会報 | 98 |
| 第十六回会務報告/委員ノ異動/入会者 | |

第百五十六号 (大正9年10月)

| | |
|------------------------------|----|
| 国勢調査ノ実施ヲ祝ス | 1 |
| 台湾国勢調査講習会ニ於ケル総務長官ノ訓示 高田元治郎 | 3 |
| 国勢調査事務講習会ニ於ケル国勢調査部長ノ訓授 楠正秋 | 4 |
| 国勢調査事務講習会開会式ニ於ケル警務局長ノ訓授 富島元治 | 13 |
| 台湾総督府報告例ニ現ハレタル植物ニ就テ (二) 島田彌市 | 15 |
| 台湾落花生油工業ノ統計学的觀察 (其一) 福田要 | 23 |

人口動態報告規程中改正/副部長定員改正/国勢調査事務講習会召集/国勢調査事務講習会ノ状況/国勢調査各委員ノ選抜ニ関スル通達/国勢調査ノ特別調査ニ関スル通達/陸海軍ノ部隊及艦船ノ国勢調査ニ関スル件/船舶ノ国勢調査ニ関スル沖繩県ノ照会/国勢調査徽章/国勢調査旅費支給規程/国勢調査事務ニ関スル注意要項/世帯調査書及要計表検査手続/国勢調査事項一覧表/地方官官制改正ノ影響ニ関スル通達/国勢調査ノ宣伝/戸口調査副簿ノ附箋記入ニ関スル往答

(了)